

千載一物

——高古瓷器・銅器・玉器・佛像藝術

萬邦オークション 2023 秋季精品拍賣會
2023 年 12 月 19 日 / December 19, 2023 Lot 1 - Lot 210



UNITED AUCTION
萬邦オークション株式会社

隋 翠縣窑白瓷鉢



萬邦オークション株式会社

千載一物・2023秋季精品拍賣會

預展

2023年12月16日(週六) - 12月18日(週一)

10:00 - 18:00(東京)

拍賣

第一場: 2023年12月19日(週二)

Lot 1 - 210

千載一物——高古瓷器・銅器・玉器・佛像藝術

東京時間11:00AM開始(北京時間10:00AM)

第二場: 2023年12月20日(週三)

Lot 211 - 552

古萃星芸——明清高麗瓷・字畫・雜項・文房

東京時間11:00AM開始(北京時間10:00AM)

諮詢與競投 bids.japan@united-auction.com

售後與服務 service@united-auction.com

電話 03-6260-3991

傳真 03-6260-3990

地址 東京都中央區新川1丁目-23-5 新川イーストビル11階



官方微信諮詢號



微信公眾號



微信小程序



萬邦拍賣小紅書



萬邦拍賣抖音



UNITED AUCTION

萬邦オークション株式会社

萬邦オークション 競売注意事項

当オークションは、萬邦オークション株式会社の諸規則に基づいて行われます。オークションに参加される前に必ず閲覧し、了承してください。

お客様登録

オークションに参加をご希望の際には、事前の参加登録を行う必要があります。

下見会の当日に当社の認める身分証明書（入札希望者の現住所及び顔写真が確認できるもの。例えば、中国・香港の場合は身分証及びパスポート、日本の場合は運転免許証及び健康保険証等）を提示し、登録申込書類に必要事項を記入し、保証金 **200万円**（ただし一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円）を当社に預け入れる必要があります。

下見会

オークション前実施される下見会ではオークションで出品される競売品が下見できます。ただし、競売品によってはパドルをお持ちの方に限らせて頂く場合もございます。カタログ図版の色や状態は実物とは異なる場合がございますので、必ずお客様ご自身で競売品の状態をご確認ください。ご不明な点がございましたら、当社スタッフまでお問い合わせください。入札希望者は、各自希望の競売品を確認して、自らの判断および責任において競売に参加してください。

オークション

オークションに参加するには以下の4つの方法がございます。

1. 会場での直接参加

- (1) 萬邦オークション会場へは、入札者は原則として自由に入場できます。しかし、円滑なオークションの進行を図るため、当社は、当社の裁量により、理由を告げず、すべての入場者に対して会場への入場を拒否する権利を有します。
- (2) 萬邦オークションは、登録を済ませた入札者による競り売り方式で行う競売です。入札は、競売当日に当社より交付したパドルを上げる方法により行います。
※パドルの他人への貸し出しは禁止いたします。
- (3) オークションは壇上の競売人による競り上げ方式で、日本円で行われます。落札希望者はパドルを競売人に見えるように挙げてください。
※落札後は売買契約が成立することになり、そのキャンセルはできません。

2. 「書面入札委託書」による不在入札

当日ご来場いただけない方は、「書面入札委託書」による不在入札も可能です。「書面入札委託書」に必要事項をご記入のうえ下記宛にFAX又はご郵送ください。

又、オークションが開催される日の5日前に保証金（預託金）をお振込みいただくほか、当社が確認できる銀行残高証明をご提示ください。（注意：開催される日の5日前までに当口座必着）

【保証金金額： **200万円**
（一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円）】

3. 電話での競り入札

当日ご来場いただけない方は、「電話入札委託書」による入札も可能です。「電話入札委託書」に必要事項をご記入のうえ、下記宛にFAX又はご郵送ください。又、オークションが開催される日の5日前に保証金（預託金）をお振込みいただくほか、当社が確認できる銀行残高証明をご提示ください。（注意：開催される日の5日前までに当口座必着）
【保証金金額： **200万円**（一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円）】

なお、対応するスタッフ、電話回線には限りがあります。
又、電話特有のコミュニケーション上の様々な不具合も生じる可能性があるということを予めご承知のうえ、ご参加ください。

4. オンライン入札

入札者は、オークション会場に来場できない場合、オンライン入札を通じて入札をすることができます。オンライン入札に参加する入札者は、オークションが開催される日の5日前に当社に申請し、保証金として **200万円**（一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円）を預けるものとする。前記保証金は、指定された期限までに当社が指定する口座に送金し、登録手続きを完了させる必要がある。

（注：オンライン入札の詳細については、オークション規則第11条「オンライン入札」を参照する。）

TEL: 03-6260-3991 03-6260-3992

FAX: 03-6260-3990

Email: bids.japan@united-auction.com

郵送先：〒104-0033 東京都中央区新川1-23-5-11F

※上記宛先はいずれも、入札受付案内係のものです。

お支払い

お支払い

お支払いいただく金額は、落札額(ハンマープライス)のほか、買主仲介料及び買主仲介料に対する消費税を加算した金額になります。

買主仲介料

(買主仲介料計算例) 落札額が100万円の場合

落札額 (一件につき)	1,000,000 円
買主仲介料 (18%)	180,000 円
買主仲介料に対する消費税	18,000 円

お支払い方法

お支払い金額 (購入代金) 合計 1,198,000 円

落札者は、以下の方法に従ってお支払いください。

当日清算

現金でのお支払い：日本円をお願いいたします。

クレジットカードでのお支払い：VISAカード、Masterカード、銀聯カードにてお支払いください。

※クレジットカードご利用の場合は、2%の手数料(別途消費税がかかります)をご負担いただきます。

後日清算

後日清算希望の方は、オークション終了後、当会規定の「落札品配送依頼書」に必要事項をご記入のうえ、7日間

以内に銀行振り込みにてご清算ください。お支払い金額の入金確認後、落札品をお送りします。

お振込先：みずほ銀行 (0001) 五反田支店 (120) 普通預金口座：4436998

名義人：萬邦オークション株式会社 バンパウオークション (カ

お引渡し

お支払完了後に落札品をお引取りください。落札完了後の運搬、保険及びその他の費用は全て落札者の負担とします。なお、オークション終了後7日間以降は、落札品一点あたり1日1000円の保管料を落札者にご負担いただきます。

特別注意事項

- 入札者は、事前に「萬邦オークション株式会社－入札者規則」を閲覧し、了承のうえ、上記規則に記載された全ての内容に同意し、如何なる理由によっても約定に違反せず、自ら競売品のリスク及び責任を負担します。上記規則に違反した場合、契約違反の責任を負います。
- 「萬邦オークション株式会社－入札者規則」の関係規定に拘わらず、オークション会場において入札者の成立した売買契約の落札額の合計が1億円を超えた場合、萬邦オークション株式会社は、入札者の入札者資格を一時的に停止させ、入札者が落札額の全額を清算した後入札を継続させる権利を有します。
- 入札者は、仲裁を申立てられた場合、仲裁申立書及びその他書面の送付場所は、オークション参加登録時の現住所とすることに同意します。

萬邦拍賣會競買事項須知

本拍賣會依據萬邦拍賣各項規則舉行，請在參加拍賣會之前仔細閱讀，充分理解各項規則。

登記申請

有意參加拍賣會的競投人須事前辦理登記申請手續。競投人必須事前向本公司出示有效的身份證明(能確認申請者本人現住址及照片的證件，比如中國、香港的身份證及護照或日本的駕駛執照及健康保險證等)，填寫登記文件，交納保證金**200萬日元**（但一部分拍品需繳納保證金1000萬日元或3000萬日元）。

預展

拍賣前將舉行預展。在預展期間，可鑒賞拍品。但依據拍賣品的不同也會存在部分拍賣品僅供領取號碼牌的競投人鑒閱的情況。另外，圖錄上所刊載物品的色調、色彩或者狀態與實物可能存在差異，請在競投前仔細查看拍賣品原物，對事物進行充分的確認。如有任何疑問請諮詢本公司。請競投人對其欲購買的拍賣品進行確認，在其自身的判斷以及責任範圍內參加拍賣會。

拍賣

參加拍賣會有以下四種方法：

1. 現場競投

- (1) 競投人原則上可以自由出入拍賣會場，但為了確保拍賣會的順利進行，本公司有權在不告知理由的情況下，對任何一名入場者做出拒絕其入場的決定。
- (2) 萬邦拍賣會是由登記完畢的參加者通過競投的方式進行的競投。競投人通過高舉本公司交付的競投號牌的方式進行競投。※ 競投號牌禁止借與他人。
- (3) 拍賣會是由拍賣官主導，以日元競投的方式進行。競投人應高舉號牌以保證拍賣官可隨時注意到競投行為。落槌後，持有拍賣官公佈的號碼牌的競投人，視為買方。

※ 落槌後即視為買賣合同成立，不可撤銷。

2. 書面委託競投

競投人如不能出席拍賣會，可採用書面形式委託競投。填寫《書面競投委託書》的必要事項後，通過郵寄或傳真發到本公司的指定地址，且交納保證金 **200萬日元**（一部分拍品需繳納保證金1000萬日元或3000萬日元）。以上保證金必須在拍賣會5天前交付本公司，並需提供本公司可確認的存款證明。（注：開催日5天前為到賬截止日）

3. 電話委託競投

競投人如不能出席拍賣會，可採用電話競投方式委託競投。填寫《電話競投委託書》的必要事項後，通過郵寄或傳真發到本公司的指定地址，且交納保證金 **200萬日元**（一部分拍品需繳納保證金1000萬日元或3000萬日元）。以上保證金必須在拍賣會5天前交付本公司，並需提供本公司可確認的存款證明。（注：開催日5天前為到賬截止日）本公司員工人數有限，無法同時對應多部電話諮詢。並且，也存在因電話交流的特殊性而造成交流不暢或誤解的可能性。請熟知上述情況的前提下申請電話委託競投。

4. 網絡競投

競投人如不能出席拍賣會，可通過網絡競投形式進行競投。通過網絡競投方式進行競投的競投人，應在拍賣會舉辦5天前向本公司提出申請。且交納保證金 **200萬日元**（一部分拍品需繳納保證金1000萬日元或3000萬日元）。以上保證金應在指定期限內匯至本公司指定賬戶內並完成登記手續。（注：網絡競投細則請參閱拍賣規則，第11條：網絡競投）

Tel:03-6260-3991 03-6260-3992
Fax:03-6260-3990
Email: bids.japan@united-auction.com

郵寄：〒104-0033東京都中央区新川1-23-5-11F
萬邦オークション株式会社
※ 可採取上記所列任何一種聯繫方式進行聯繫

付款方式

付款

競投人競投成功後除需支付其提出的競投價即落槌價之外，還必須支付給本公司買方佣金以及買方佣金所需的消費稅。

買方佣金

(例) 落槌價 100 萬日元的情況

落槌價單件(單件) 1, 000, 000 日元

買方佣金 (18%) 180, 000 日元

買方佣金所需的消費稅 18, 000 日元

支付方式

買方以下述方式支付拍賣品的購買金額等。

支付金額總計 1, 198, 000 日元

當日結算

現金支付：只限日元

信用卡支付：VISA、Master、銀聯

※使用信用卡支付時，買方需承擔支付金額總計的 2 % (另加消費稅) 的手續費

歡迎您使用銀聯卡！

事後支付

拍賣會結束後，請按照本公司要求填寫完畢《落槌拍賣品郵送委託書》後，在 7 日以內將貨款匯至本公司賬戶。本公司確認款項到賬後向買方郵寄拍賣品。

匯款信息

銀行名：みずほ銀行(0001)五反田支店(120) 普通預金口座：4436998

名義人：萬邦オークション株式会社 バンポウオークション(カ)

公司地址：東京都 中央區 新川1-23-5-11F

拍賣品的交付

在交付全部價款之後即可領取拍賣品。落槌之後拍賣品的搬運、保險以及其他費用全部由買方承擔。且拍賣會結束後 7 日以後，1 件拍賣品所涉及的保管費為 1 天 1000 日元，由買方承擔。

特別注意事項

- (1) 競投人必須充分閱讀並理解《萬邦拍賣株式會社-競投人規則》，並遵守上述規則所公佈的一切內容，同時承諾不以任何理由反悔，自行承擔拍賣品風險及其責任。如違反上述規則，願承擔違約責任。
- (2) 競投人必須同意不拘於《萬邦拍賣株式會社-競投人規則》的相關規定，在拍賣會競投人競投金總計超過 1 億日元時，萬邦拍賣株式會社有權先暫停該競投人的競投資格，在該競投人結清已產生的買賣合同款項全額後方可繼續競投。
- (3) 競投人需保證發生仲裁申請時，仲裁申請書及其他材料的送達場所為其參加拍賣時所登記的現地址。



北宋 定窯白釉長頸瓶

H: 30cm W: 13.5cm

付木盒。

JPY: 1,100,000-1,800,000

RMB: 53,000-86,800

此瓶小敞口，細長頸，溜肩，鼓腹，圈足，整體線條流暢優美。胎薄質堅硬，胎土細膩呈米黃色。外壁滿罩白釉，略微呈牙白色。通體光素無紋，盡顯定瓷釉色之美。此器胎釉細膩，素若凝脂，造型頎長秀美，宛若少女卓然而立，別具風姿。宋代美學追求不飾雕琢的純淨之美，此瓶正合其意，插以素色花枝或陳設於案頭，雅趣頓生。附日本原盒。



唐 三彩聯珠鴛鴦脈枕

H: 5cm W: 9.6cm L: 11.3cm

JPY: 500,000-750,000

RMB: 24,100-36,200

此枕為典型的唐代鞏縣窯產品，呈規則的長方箱體，棱角分明，周正有致。刻意採用滿釉支燒工藝，上下兩面紋飾相同，皆可用作枕面。枕面中間長方形開光，內刻鴛鴦紋飾，填彩精準細膩，紋樣清晰精緻，四壁單施三彩，自然揮灑，躍然明快。尺寸小是唐枕的普遍特徵，到了晚唐五代時期，陶瓷枕的體量才開始慢慢變大，宋以後基本就不見唐枕這般小尺寸的陶瓷枕。



宋 綠釉花卉瓶

H: 24.2cm

付木盒。

JPY: 200,000-300,000

RMB: 9,600-14,500



4

北齊 黃釉模印胡人面埴

H: 8cm W: 13cm

付木盒。

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900

埴，是在古代用陶土燒制的一種吹奏樂器，圓形或橢圓形，亦稱“陶埴”。此埴以模印胡人面為紋飾，胡人披發，雙目圓睜，鼻樑高挺，眉骨顴骨較突出，面部施黃釉。整體面部線條紋飾突出，讓人震撼。



5

唐 長沙窯獸形油燈

H: 14.5cm L: 20cm

付木盒。

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100

獅子俯臥於淺盤內方形臺座上，正視前方，大嘴張開，雙耳直立，不怒而威。背上駝燈盤，燈盤直壁、平口，盤壁鏤空雕刻，整體設計精巧，顯得古樸典雅，充分反映出當時製作者巧思妙技。





6

金 天藍釉鈞窯碗

H: 8.6 cm D: 20cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200

細觀此鈞窯大碗，天藍釉如浩瀚如空的天藍色，其色瑩澤素雅，明豔攝人。口沿釉薄處、底足處顯露醬褐色，碗中一小塊紫斑，與其幻彩豐富的天藍互為映襯，恍如莫奈油畫，色彩流淌交融之間變幻絢爛。



7

元 鈞窯紫斑冲天耳香爐

H: 10.5cm

付木盒。

JPY: 1,000,000-1,500,000

RMB: 48,200-72,300

此爐直頸，頸側雙耳直立高企，耳下堆飾獸首珐。全器滿施天青釉，腹部一抹玫瑰紫斑，如天青紫霞。釉面滿布氣泡，密若針腳。從底部釉層和胎土過渡之處，可見此器施釉極厚，故成其肥潤。



宋 鈞窯三足香爐

H: 6cm W: 8.5cm

付木盒。

JPY: 2,000,000-3,500,000

RMB: 96,400-168,700

來源：2019年6月6日, 德國納高, 中国艺术I, 亞洲藝術拍賣會, 0162.

傳承：原南德私人古旧收藏，其藏品購于1979至1992年期間: 此拍品1991年5月購于科隆Anne Roselt處，器底有John Sparks Ltd 128 Mount street 日標簽。”

爐唇口，直頸，溜肩鼓腹，下承三足。通體施淡藍釉，釉面光潔，釉層肥厚豐腴，釉面有自然開片，口沿處掛釉較薄呈醬色。足底露胎，質地較為細密。造型簡約，形制亦頗精巧，敦實可愛，古樸雅致，可稱佳品。此爐為元宋時期常見造型，造型傳承於商周青銅鼎，整體素樸簡潔，時代特徵非常明顯，既可供奉廟宇，也可放置於家中，特別是在文人書齋中，更顯雅致。





9

宋 鈞窯天藍釉碗

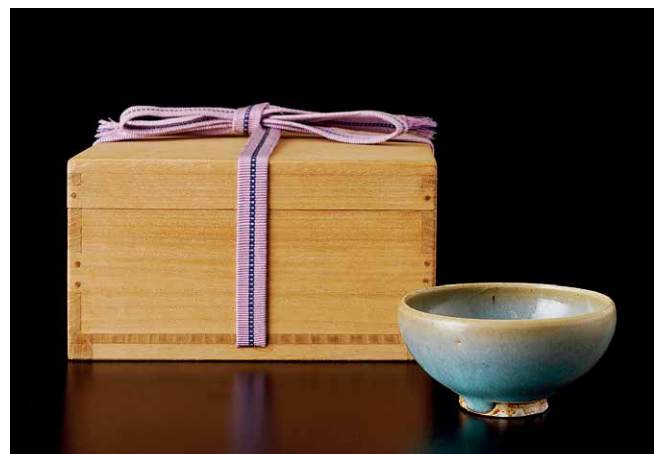
H: 4cm D: 8.2cm

付木盒。

JPY: 1,000,000-1,500,000

RMB: 48,200-72,300

此碗斂圓口，深弧壁，矮圈足。通施天藍釉，釉質勻潤清澈，釉層由上往下垂流，口沿釉薄呈現一道黃褐色邊。外壁施釉肥潤凝厚，極富油脂感，遠望之如雨後之晴空，頗具藝術美感，是一件鈞窯的典型器。此碗由於造型獨特小巧，圓潤可人，形似泡泡，早年的外國人在寫書的時候形象生動得稱之為“bubble bowl”，因此而得名“泡泡碗”。



金鈞窯青釉紫斑羅漢碗

H: 6cm D: 10.5cm

付木盒，仕覆。

JPY: 5,000,000-7,000,000

RMB: 241,000-337,400

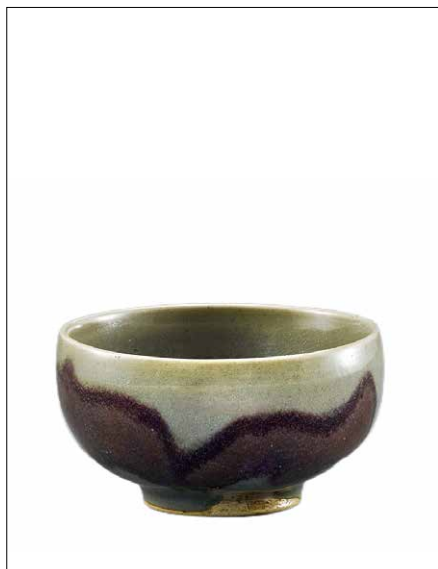
鈞窯紫斑器，始於北宋晚期，以銅為呈色劑，著筆幾抹入窯，作不規則玫瑰紫色斑塊為飾，明代張應天所撰《清秘藏》卷上，論窯器條曰：“均州窯紅若胭脂者為最，青若蔥翠色、紫若墨色者次之，色純而底有一、二數目字號者佳，其雜色者無足取……”

羅漢碗是碗式之一，也稱“漢型碗”。流行於宋元時期，多見鈞窯器。此件尖圓唇，上腹稍內傾，下腹渾圓，如羅漢的大肚，故名。圈足齊整，造型端莊。裡、外施青釉，內底無釉，蓋因當時迭燒工藝之故。外壁釉止於圈足，底部素胎，可見修胎痕跡，胎質細膩緻密，呈紅褐色，每器皆舉世無雙。歷代的鈞瓷燒造數量和造型都受到宮廷的嚴格控制，因此傳世作品稀少。

香港蘇富比 2019 春季拍賣會，天民樓：歷代瓷器萃集中第 0013 號，北宋至金，鈞窯月白釉紫斑碗（圖一），尺寸：11cm，成交價：HKD 937,500。天民樓舊藏這件鈞窯碗與此次上拍的鈞窯碗幾乎一樣，具有極高的參考價值。

參考資料：

1. 1991年出版的《東洋陶磁名品圖錄》中東京松岡美術館藏品 宋 鈞窯青釉紫斑碗。（圖二）
2. 鮑氏典藏例，錄於cm Johncm Ayers，《Thecm Baurcm Collectioncm Geneva：cm Chinese cm Ceramics》，日內瓦，1968-1974年，卷1，編號A 31及A 32。
3. Eumorfopoulos 舊藏一例，現存倫敦維多利亞與艾伯特博物館，載於柯玫瑰，《Songcm Dynastycm Ceramics》，倫敦，2004年，圖版26前方。
4. 大維德爵士寶蓄也可資出對，現貯大英博物館，詳見畢宗陶，《Songcm Ceramics：cm Objects ofcm Admiration》，倫敦，2003年，圖版20。



（圖一）



（圖二）



宋 鈞窯天青釉瓜楞形執壺

H: 24cm W: 17cm

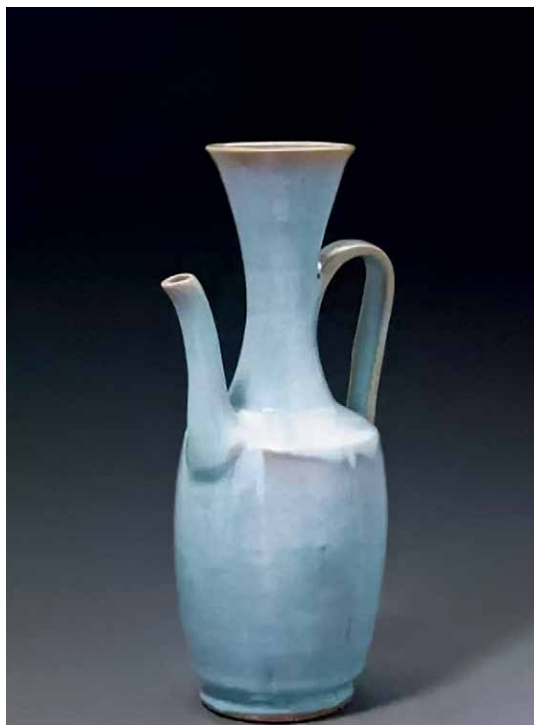
JPY: 6,000,000-8,000,000

RMB: 289,200-385,600

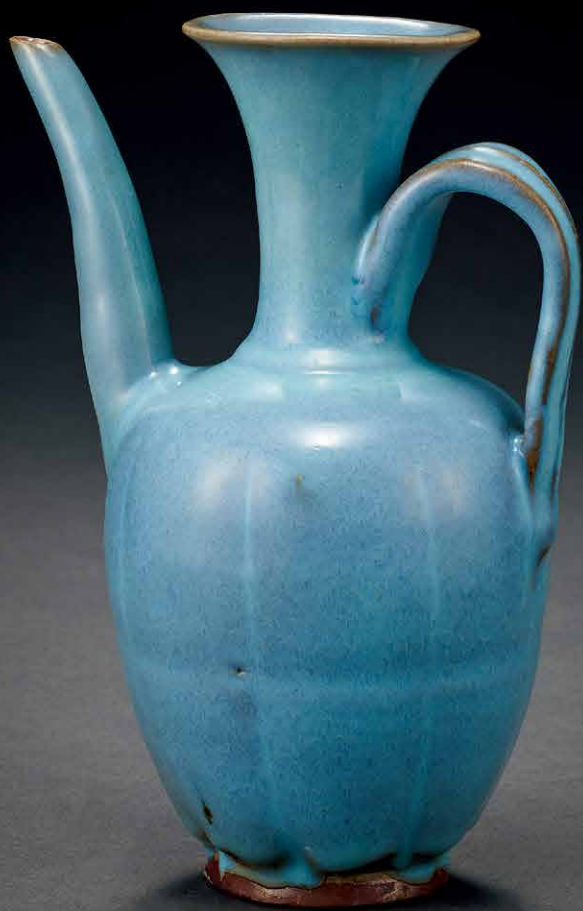
此件執壺，敞口，長頸，腹部一側置曲形長流，另一側置曲形長柄。腹部壓印六條縱向線條，形成瓜楞狀。此壺通體罩施天藍色釉，釉質瑩潤晶亮，釉表開透明細紋片，施釉至足際，足底緣無釉處，皆加塗赭色護胎釉，外底局部有刮痕。胎骨堅硬。釉層肥厚，整體給人典雅穩重，敦厚飽滿之感。

鈞瓷的釉色奇幻，是宋金元三代最引人入勝的古陶瓷之一。天青色釉難燒，存世更是少，全世界僅存的珍品天青鈞也不過寥寥的幾十件，大多都館藏在頂級博物館中。天藍釉是由天青色演變而來，歷史上對鈞窯的喜愛，莫過於清高宗乾隆皇帝。在其眾多的古代名窯禦制詩中，有10多首吟詠鈞瓷，並多被鐫刻在傳世鈞窯器上。乾隆皇帝一首《賞鈞紅》：「暈如雨後霽霞紅，出火還加微炙工。世上朱砂非所擬，西方寶石致難同。」更顯示出其對鈞瓷藝術格外垂青。晚清的許之衡，在《飲流齋說瓷》中說：“宋最有名之窯有五，所謂柴汝官哥定是也，更有鈞窯，亦甚可貴。”把鈞窯單獨提出來說。說明在晚清時期，鈞窯的地位非常高。

拍賣記錄上，有一件2015年紐約佳士得春拍，第0826號，安思遠舊藏，北宋，鈞窯天藍釉執壺（圖一）高30.2cm，成交價：22.1萬美元，與本品極其相似。



（圖一）





12

宋 天藍釉鈞窯盤

H: 3cm D: 18cm

JPY: 1,000,000-1,500,000

RMB: 48,200-72,300

此盤平底折沿，形成兩個規整的同心圓。整器以天藍色為基調，自然流淌，藍中閃灰，樸雅沉著，澄淨透明。此盤規整大氣，釉質溫潤恬靜，富有乳濁之感，為宋代鈞窯代表。



13

北宋 汝釉茶碗

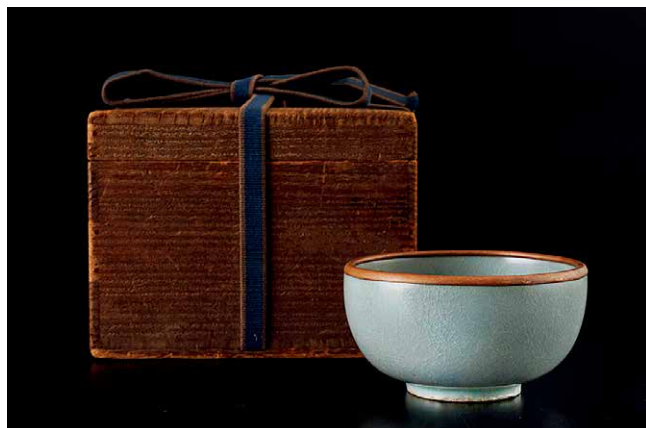
H: 5.8cm D: 10.5cm

付木盒，仕覆。

JPY: 1,000,000-1,600,000

RMB: 48,200-77,100

此汝釉碗敞口，深腹，外撇足，碗裏外施滿釉，釉色天青微泛藍，色澤典雅含蓄，釉面開有細碎紋片，若用十倍以上放大鏡觀察，會發現釉中含有“寥若晨星”的稀疏氣泡，美輪美奐。汝瓷文化是宋代文化的一個重要組成部分。瓷窯工匠以名貴的瑪瑙入釉，燒成了具有“青如天，面如玉，蟬翼紋，晨星稀”典型特色的汝瓷。





14

宋 建窯銀豪茶盞

H: 6.5cm D: 12.5cm

付木盒。

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



15

宋 建窯茶盞

H: 5.5cm D: 12cm

付木盒。

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



16

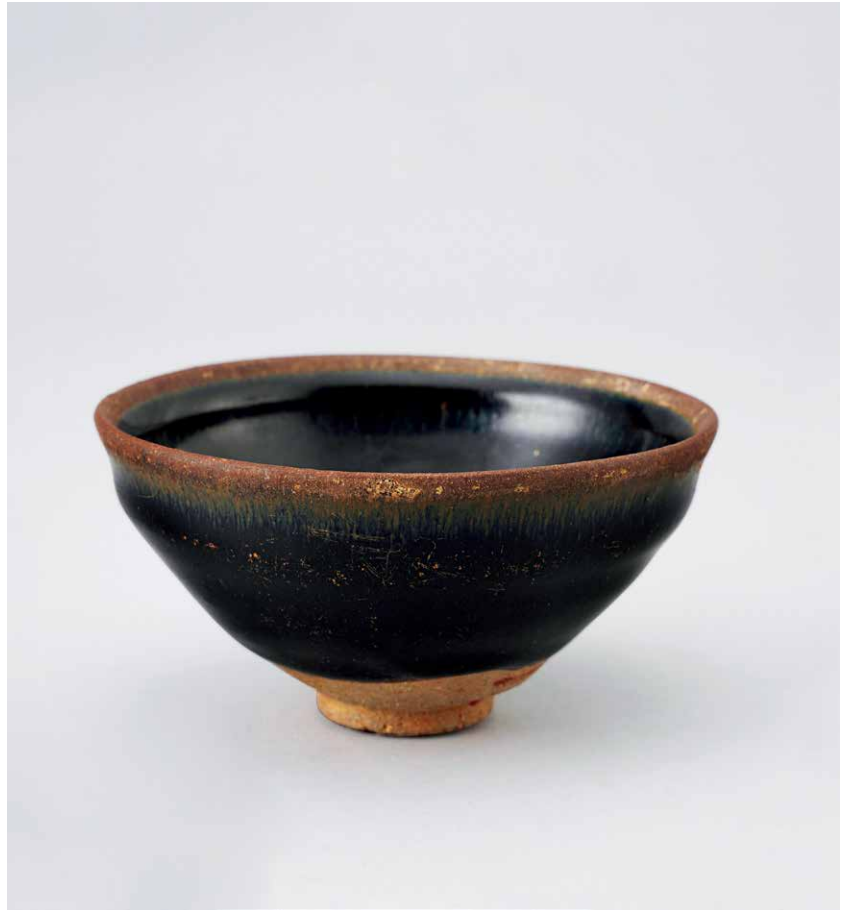
宋 建窯茶盞

H: 6.2cm

付木盒。

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



17

宋 建窯進錢款茶盞

H: 7cm D: 12.5cm

付木盒，仕覆。

JPY: 200,000-300,000

RMB: 9,600-14,500



18

宋 建窯茶盞

H: 6.8cm D: 11.5cm

付木盒。

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



19

宋 建窯兔毫茶盞

H: 6.5cm D: 12.2cm

付木盒。

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



20

宋 黑釉小茶盞

H: 5cm D: 8.6cm

付木盒。

JPY: 30,000-50,000

RMB: 1,400-2,400

21

宋 山西窯黑釉大碗

H: 7.5cm D: 17.5cm

JPY: 30,000-50,000

RMB: 1,400-2,400



21



22

宋 建窯兔毫茶盞

H: 7cm D: 12.5cm

付木盒。

JPY: 100,000-150,000

RMB: 4,800-7,200



23

宋 建窯茶盞

H: 6.5cm D: 11.7cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100

24

宋 建窯茶盞

H: 6.2cm D: 12cm

付木盒。

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



25

宋 黑釉茶叶罐

H: 8.5cm W: 6.5cm

付木盒，仕覆。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



宋 建窯銀包口茶盞

H: 7.4cm D: 12.7cm

付木盒。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300

盞束口，深腹，承假圈足，足心淺挖，足際稍寬，修足規整。裏外滿施黑釉，外壁釉不及底。口沿釉薄，一圈顯褐，脛部積釉，形成垂珠，底部露胎處，可見鐵褐色胎土，修胎工整有力，頗為難得。



宋 建窯兔毫茶盞

H: 7cm D: 12cm

付木盒，仕覆。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300

此盞束口，唇沿稍有曲折，深弧腹下收，圈足，內壁滿施黑釉，外壁施釉不到底，黑釉垂淌於腹部形成滴珠狀。口沿釉呈黃褐色，漸下為褐黑相間，形成鐵銹色條紋，腹下部及底足露出褐色胎。此類建盞器身褐黑相雜的紋路猶如野兔的毛毫，因而被稱為“兔毫盞”，為宋代著名的飲茶器皿。



南宋 磁州窯油滴茶盞

H: 6.5cm D: 11.5cm

付二重，仕覆。

JPY: 6,000,000-10,000,000

RMB: 289,200-482,000

此盞唇口微侈，外壁口沿下一圈微束，便於持取，精到考究，乃美觀與實用並舉之作。內底平，圈足，足心淺挖，足際稍寬，修足規整。裏外滿施黑釉，外壁釉不及底。接近底足處積釉，形成垂珠，底部露胎處，可見鐵褐色胎土，厚實穩紮。釉色烏黑銜亮，釉面佈滿大小不一的銀白色油滴狀結晶，細看釉面開細小蟬羽紋，點綴著雪花片的銀星。

古時，黑釉茶盞多藏於佛寺，盞沿下一圈微斂，為持用方便而設，胎厚扎實，保茶汁溫熱而不燙手。而宋代黑瓷生產形成一個龐大的體系，宋徽宗喜歡飲茶，對如何制茶和飲茶極有研究，著有《大觀茶論》一書，書中說：“盞色以青黑為貴，兔毫為上。”《茶錄》說“茶色白，宜黑盞。”這種鬥茶，黑白分明，一目了然。所以鬥茶家們都對黑釉茶盞情有獨鍾。

磁州窯黑釉屬於古代結晶釉範疇，含鐵量較高。在高溫溶燒過程中，由於窯內火候的高低和氣氛的變化，使釉面產生奇特的花紋。當窯內溫度高於 1280℃ 的時候，油滴的點狀結構逐漸形成條狀結構，從“油滴”變成了“兔毫”。所以，溫度低了油滴出不來，溫度高了變兔毫。宋代磁州窯油滴燒得好，全在於窯工對火候的把握，難度幾高。油滴盞的燒成條件，也比兔毫盞更為苛刻，窯溫偏低，難以形成點狀斑紋；窯溫偏高，斑點又容易流成條形。此盞乃為磁州窯油滴盞中的極品。

參閱：

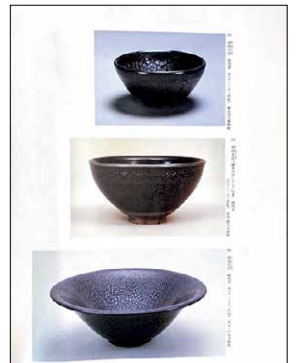
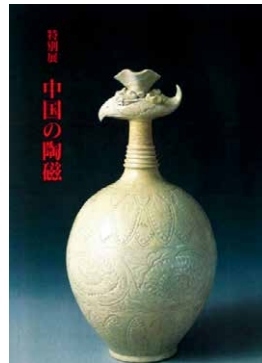
- 1.東京出光美術館藏品（圖一）
- 2.北宋 磁州窯黑釉白覆輪茶盞 美國哈佛藝術博物館藏（圖二）
- 3.東京國立博物館、德川美術館、戶栗博物館的藏品（圖三）



（圖一）



（圖二）



（圖三）



隋 青瓷四系罐一對

H: 21.2cm W: 19.5 cm x2

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



北齊 黃釉蓮瓣紋四系罐

H: 13.6cm W: 15cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100



此件為一色白釉。腹呈圓鼓形，有圈足，口頸適中，肩有四系，提攜時既穩妥，又方便。北朝時，瓷器還是一種新興的產品，主要供社會上層人士使用，屬高檔消費品。尤其是白釉，更是問世不久。其造型、紋飾，雖是仿照漢代的銅器或陶器形制，但作為瓷器，特別是白瓷仍是彌足珍貴。罐上腹部的蓮花瓣紋，一般認為是從東晉開始才有的，而見於茶具上，這還是最早的歷史實物見證。在存世的茶具作品中，它與同類的白釉蓮瓣紋罐相比，也堪稱是我國最早的盛茶器具。

31

唐 白釉雙龍耳瓶

H: 43.5cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100

雙龍耳瓶首見於北朝，流行於唐代，是為經典器。拍品體型碩大，氣勢非凡。盤口圓唇，細長頸，長圓腹，上闊下收，平底內凹，底緣微侈。口、肩處連以捏塑的雙龍形長柄，龍首低垂，深咬瓶口。龍身曲躬，線條張弛靈動，為莊重典雅的器身增加動感與俏麗。器身施釉至下腹部，釉面滿布細小開片。下腹、器底露白胎，胎土選煉精細。整器典雅大方，剛健挺拔中見秀美，渾厚沉穩中顯靈動，盡顯大唐之風韻氣度，又兼收並蓄外來文化影響，成為藝術傑作。



32

五代 綠釉龍首倒流壺

H: 11.5cm W: 12cm

付木盒。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



33

漢 玉觿

L: 8.5cm

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



34

戰國 雞心佩

H: 7.8cm

付木盒。

JPY: 1,000,000-2,000,000

RMB: 48,200-96,400

此雞心佩玉質光滑細膩，局部受沁，沁色自然。片狀略呈橢圓形，中有一圓孔，近似於雞心的形狀。器體扁薄，採用鏤空和極細的陰線雕刻出龍紋毛髮，蛟龍盤曲迴旋。整器打磨精細，是漢代玉器中難得的珍品。



戰國 玉紅沁韞

H: 1cm L: 4cm

付木盒。

JPY: 700,000-1,200,000

RMB: 33,700-57,800

這件玉韞整體造型邊緣凹凸有致，對角交緣處簡潔有力，每處皮殼細膩程度與狀態都呈現不同效果。這是由於不同位置的銼磨與工時的不同，方向於力度的差別，平面和弧面受到的打磨影響不均勻。整個器身呈紅沁，結構較為鬆散的表皮白沁略重，沁色次生變化較豐富，不同的部位有黃沁的沁斑。這種表面直至玉的肌理，大小不一、形狀各異、深淡不均的沁色現象，是天然千年侵蝕，緩慢變化所造成的。

值得注意的是，在韞的邊緣淺刻數字：七十一。推測為：漢承秦制，“物勒工名”制度的繼續沿襲，並實施日臻完備（“物勒工名”是指器物的製造者要把自己的名字刻在器物上面，以方便管理者檢驗產品品質。它是中國古代的一種手工業管理制度）。表明當時具體生產管理者（部門）需要玉匠往往需要把批量生產，批量使用的玉韞上，刻有代表自己的數字編號，來保證重要產品的品質。同時期，漢代的青銅器就是如此。



漢 玉雕龍首帶鉤

L: 9.3cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



良渚文化 玉雕神獸面形璜

L: 10.2cm W: 3.1cm

付木盒。

JPY: 8,000,000-12,000,000

RMB: 385,600-578,400

此件玉璜邊緣隨形起伏，採用管鑽、拉絲、陰刻結合，雕刻良渚文化極富特色的神獸面紋。器身鑽五個大孔，兩端大孔作獸面瞳仁，外緣陰刻眼睛輪廓，眼角打兩小孔，再以拉絲工依陰刻線延展，呈三向棱狀，似有似無不經意間即構成雙眼。正中一大孔為獸面之口，其上方以開三向棱線，即為獸鼻。眼睛、口之間的兩孔略小，配合斜上方開長方槽，加以陰刻線，構成神獸雙爪。眼睛上方鑽小圓孔，用以穿繩系掛。

圓形孔內有明顯的弦紋磨痕，孔中起臺，是典型的管鑽對鑽工藝。鏤空三棱及長方槽皆先以管鑽打孔，再以繩線拉絲切割，末梢仍存留抽拉造成的坡度。陰刻線以堅硬的燧石為刀刻劃而出，高古遊絲，若有若無。這些工痕傳遞出大量新石器時代先民開璞琢玉的技術資訊，具有極高的文物價值。

玉璜是良渚文化玉器的重要品類。從考古發掘結果來看，良渚文化時期的玉璜均出自規模較大的墓葬，級別較高。良渚玉璜基本都出自瑤山和反山兩處貴族墓地，伴隨它們同出的還有玉管或圓牌串飾，由此可知，它們作為標榜身份的禮器陪葬使用，是後世玉組佩的雛形。同類器可參考瑤山墓地 M7 第 55 號和反山墓地 M16 第 3 號神面紋璜，結合方向明所著《良渚玉器線繪》中的線描圖，可以清晰地分辨出神獸的目、鼻、口、爪，既似獸似鳳，又似兩條簡化的龍形。兩件玉璜的構圖與本件如出一轍，再比對三者的鑽孔、拉絲、印刻工痕，表明它們同屬一時一地的產物。

參閱：

1. 良渚文化反山墓地M16號墓所出第3號玉（圖一）
2. 良渚文化瑤山墓地M7號墓所出第55號玉（圖二）
3. 方向明著《良渚玉器線繪》，68-71頁（圖三）



（參閱圖一）良渚文化反山墓地M16號墓所出第3號玉



（參閱圖二）良渚文化瑤山墓地M7號墓所出第55號玉



（參閱圖三）



38

漢 玉鼓釘紋劍璫

L: 10cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



39

西漢 玉雕雙螭紋劍璫

L: 9.5cm

付木盒。

JPY: 1,500,000-3,000,000

RMB: 72,300-144,600



玉劍璫呈白玉種，玉質溫潤，灰皮，局部帶沁。玉璫表面高浮雕捲曲的一大一小子母螭，雙螭方臉圓眼，貓耳花尾，身形修長逶迤，呈S形爬行狀，肢體扭動且頗具張力，生動洗練。小螭三角臉，蛇尾。兩螭相對而視。背面是長方形的倉，倉的側面是貫穿革帶的透孔，作穿系之用。上厚下薄，孔中可見加工痕。此件玉劍璫與徐州獅子山楚王陵、河北滿城中山靖王劉勝墓出土的相比較而言，更加生動立體，實為一件高等級西漢時期玉劍飾。

40

漢 玉獸面紋劍珌

H: 4cm W: 4.6cm

JPY: 200,000-300,000

RMB: 9,600-14,500



41

西漢 玉雕乳丁紋劍首 獸面紋劍格 一組二件

D: 4.5cm L: 5.8cm X2

付木盒。

JPY: 700,000-1,200,000

RMB: 33,700-57,800

此件劍首呈圓餅形，外環為略呈不規則排列突起的乳丁紋，中央則為狀如漩渦般旋轉的勾連雲紋。劍格中部凸出一脊如鼻樑，向兩邊伸展出濃眉、圓眼、張鼻的獸面紋，獸面兩旁則飾以對稱的勾連雲紋及卷雲紋。是漢玉中彌足珍貴的瑰寶。



42

西周 玉鳥

L: 5.4cm W: 2cm

付木盒。

JPY: 30,000-50,000

RMB: 1,400-2,400



43

新石器時代 良渚文化素玉鐲

H: 3cm W: 6.9cm

付木盒。

JPY: 1,500,000-2,600,000

RMB: 72,300-125,300



此器呈矮圓筒形，玉質堅緻密潤，滿布紅沁如蜘蛛網狀，散佈深淺黃赭斑。玉鐲器形規整，打磨標準，孔內已臺階痕以磨除，觸之溫和透潤，透出歷史的厚重質感，晶瑩滋潤，深邃典美。

春秋 玉雕雲龍紋束腰發箍

H: 2.5cm D: 4cm

付木盒。

JPY: 800,000-1,500,000

RMB: 38,600-72,300

發箍為玉質，筒狀束腰，器身溫潤、光滑，週邊刻對稱雲龍紋裝飾，線條婉轉自然，雕刻精美。使用時，可將頭髮束於頭頂盤成髮髻，再將髮髻套於玉發箍中，再用發笄穿過髮髻橫貫於上口固定。此件不僅體現了佩戴者的審美意識，更是身份地位的外在體現，是禮的一部分，同時也顯示出這一時期工匠們高超的琢玉工藝，為研究戰國時期貴族服飾和發飾提供了珍貴的實物資料。



西周 黃玉蟬形獸面紋琮

H: 2.4cm D: 2.9cm

付木盒。

JPY: 3,000,000-4,500,000

RMB: 144,600-216,900

此件琮黃玉制，局部深褐沁色。呈圓柱體，形制小巧，中孔寬大，孔壁光滑，外壁表面琢四組相對稱蟬形，蟬尾相對，蟬形出脊浮雕而成呈倒三角形，雙翼合攏，雙目圓凸並向外鼓，頭寬尾尖，簡練傳神，立體感強。每相鄰兩蟬之間上下端各刻浮雕獸面紋。整器形制獨特，蟬身細節生動，是西周玉器中難得的精品。



良渚文化 玉雕獸面紋琮

H: 5.8cm D: 8.4cm

付木盒。

JPY: 15,000,000-26,000,000

RMB: 723,000-1,253,200

此件玉琮採用良渚地區所產的透閃石質材料雕琢，形體較扁，平面近正方形，中心鑽正圓孔，外援近圓角方形，四角輔以方折的稜面。四個稜面之上浮雕二長一短三條粗面，配合圓形印刻雙目，構成四個獸面紋。每個粗面再以細膩的平行線填充，纖如毫髮，令人讚歎。距今 5300 至 4300 年的良渚文化是長江下游新石器時代晚期最早邁入文明或早期國家形態的考古學文化。以良渚古城遺址為中心的良渚文明，經濟上依靠發達的稻作農業支撐，觀念和原始宗教信仰上有著玉文明彰顯的統一信仰體系保障。良渚文明也因獨特的玉文明，掀起了這一時期“玉器時代”成組玉禮器藏禮於器的高潮，最具代表的器物便是玉琮。

良渚文化玉琮一般可分為扁圓筒形和方柱形兩大類，琮身上下端作圓形，中心對鑽有圓孔，即人們常說的“內圓外方”中心穿孔的方柱式琮，也是後世玉琮的經典造型。

本件即良渚文化的鐳式琮。1986 年發掘的良渚反山 M12 號大墓，是反山墓地等級最高的核心墓葬，該墓出土了迄今為止最大的玉琮、雕琢神人獸面像的玉鉞以及特殊的豪華形瑱斂，墓主人極有可能是良渚古國的統治者。該墓所出的 92 號琮與本件相近，可為參照。



良渚文化反山墓地12M號墓所出92號琮





47

西周 玉雕滿紅沁弦紋發簪

H: 3.5cm D: 5cm

付木盒。

JPY: 500,000-800,000

RMB: 24,100-38,600



此玉發簪包漿厚實，周身斑駁，滿紅沁。整器上窄下寬，內壁打磨光滑，外壁以四道平行弦紋裝飾，弦紋凹凸有致，簡潔中可見規矩。皮殼光潤，高古氣息明顯。

48

商 玉雕凸唇環

H: 2.5cm W: 10cm

付木盒。

JPY: 500,000-700,000

RMB: 24,100-33,700



通體光素無紋。圓形中間為一大孔，兩面孔邊沿處各起一圈環形凸唇。這種凸唇環在商代較為流行，器形大小不一，簡潔規矩，打磨精細。考古研究證明，它可能為手臂上的飾物。凸唇在佩戴時可起到穩固作用，同時又有一定的裝飾效果。

49

明末清初 白玉雕賽龍舟轉心佩

H: 1cm L: 4.8cm

付木盒。

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100

以白玉為質雕琢而成，其玉料厚實。外部為環形，環首外沿飾如意雲紋，內轉心以鏤雕手法刻一龍舟，船上又刻畫有划船之人若干，造型簡潔而傳神。此件玉佩做工清雅工致，刀法洗練，構思奇巧，於方寸間見得作者的匠心獨具，構思精巧，民俗韻味濃厚，為同類題材作品中的一件佳制。



50

戰國 青白玉乳丁紋小璧

D: 3.5cm H: 2cm

JPY: 200,000-300,000

RMB: 9,600-14,500



51

明 玉雕紅沁螭龍紋璧

H: 2cm W: 9cm L: 9cm

付木盒。

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100



璧是一種中央有穿孔的玉器，為古代禮器之一。此件玉璧器型規整，玉質溫潤，全身棕紅色沁。正面浮雕螭龍，攀伏於璧上，身姿威武矯健，氣勢非凡。背面淺琢螭虺紋，紋飾工整細緻，紋路一絲不苟。整體頗具戰漢古風。

52

漢 玉璧

D: 8.6cm

JPY: 100,000-150,000

RMB: 4,800-7,200



53

戰國 玉雕雙鳳首出廓小璧

L: 5.3cm

付木盒。

JPY: 500,000-700,000

RMB: 24,100-33,700

璧為圓形，玉質溫潤細膩，呈雞古白色，兩側附有出廓的鳳首，鳳勾喙圓眼，形態自然生動。玉璧上通體以陰刻工藝，碾琢出勾連雲紋，雲紋綿連不絕，工藝精湛。



54

漢 玉璧

D: 15.5cm

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



55

漢 玉璧

D: 8.5cm

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



56

新石器時代 良渚文化素玉璜

W: 23cm L: 14.9cm

JPY: 600,000-900,000

RMB: 28,900-43,400

器身亦佈滿筋狀沁紋，有手工打磨、搓磨之弧形痕跡。局部白化，有蝕斑。璜皆呈扁平半璧形，上端弧圓，下端正中為凹形缺口，兩側對稱鑽有小孔，可系掛。造型簡潔，弧線優美。



57

戰國 玉透雕龍紋出廓大璧

L: 18.9cm

付木盒。

JPY: 1,500,000-3,000,000

RMB: 72,300-144,600

此件龍紋出廓璧，玉質灰青，包漿滿布。兩面紋飾相同，璧肉利用減地與浮雕技法滿飾排列有序的穀紋，充滿秩序的律動感讓人視覺愉悅。璧緣一端以鏤空技法，透雕出廓螭龍，螭龍曲頸扭體，從螭首到蹬踏有力的四肢，螭龍似能在流雲中美妙騰躍，讓人有更立體的視覺感受，也是戰國玉器最引人矚目的美學密碼。



58

戰國 玉雕穀紋環

D: 10.2cm

付木盒。

JPY: 700,000-1,200,000

RMB: 33,700-57,800

此玉環為扁平圓環狀，青色局部有沁，器表飾穀紋又俗稱“蝌蚪紋”，是在乳釘紋上加刻陰線而成，方向隨意、靈活，穀紋乳突飽滿勻稱，表現出很強的生命力。整組刀工鋒利挺拔，無論是紋飾、玉質、技法都具有典型的戰國時期特徵。



59

戰國 青黃玉蒲紋璧

D: 9cm

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900



璧質地細膩，半透明，不分區。局部有深淺不一的褐色沁。呈扁平體，正中圓孔，內外廓壓地飾一圈輪廓線。兩面飾紋相同，細觀璧面，可見事先刻劃出菱形的網紋，再於在每個網格內碾琢蒲紋，紋飾排列有序，大小均勻，沁色自然雅致，整體製作工藝精美，保存完整。

60

商 紅沁玉戈

L: 38.5cm W: 7cm

付木盒。

JPY: 1,500,000-3,000,000

RMB: 72,300-144,600



此件紅沁玉戈為殷商時期，器身玉色熟舊，有局部淡褐色斑點，全器呈扁平長條形，前鋒呈尖銳三角形，微下彎，有中脊和邊刃，通體拋光，紋飾古樸，沁色絢麗，恍如晚霞，精美非凡。玉器之雕工精妙與否往往突顯其主人身份地位，此戈渾然完美，應為顯赫之士所有。

61

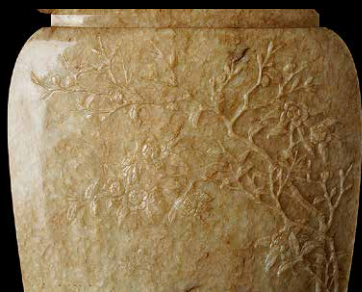
清 玉雕「安居樂業」圖螭龍耳大瓶

H: 42cm W: 15.8cm

JPY: 1,000,000-2,000,000

RMB: 48,200-96,400

安居樂業為傳統吉祥圖案，即安於所居，樂於所業。此件精琢而成，。身扁束頸，溜肩，足外撇，螭龍耳，方形鈕。腹部雙面開光內有鶴鳥、梅花、秋菊等。此瓶構思巧妙，意境高雅古樸，時代特徵明顯，為文人雅士珍愛佳物。



62

清代 青白玉如意耳瓶

L: 9.7cm

付木盒。

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



63

宋 玉雕持荷童子

H: 3.9cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100

此件玉雕持荷童子白玉質，頭梳雙髻，面帶笑容，身穿背心，陰刻“米”字紋和“十”字紋，下著肥褲，衣袖和褲子上以陰刻線飾衣褶，雙腳交叉作行走狀，右手置於腹前，左手執蓮於腦後，形象生動，顯示出民間濃厚的生活氣息。



64

文化期 玉雕羊首鉤型器

H: 5.5cm L: 5.5cm

付木盒。

JPY: 250,000-350,000

RMB: 12,100-16,900



65

西漢 金鑲玉仙丹罐

H: 6cm

付木盒。

JPY: 2,000,000-3,500,000

RMB: 96,400-168,700

此仙丹罐以玉為質，白潤細膩，素壁圓形，壁身寬厚挺拔，內腔挖磨細膩，蓋、鈕及口邊、底邊以黃金為材做鑲包，底承三足。金的富麗堂皇和玉質的溫潤細膩形成了鮮明的對比，給人以耳目一新又莊嚴華貴之感。

參閱：

1.1984年揚州甘泉老虎墩漢墓中出土一件完整的玉丹藥罐，高7.7釐米、寬6釐米。

2.北京故宮博物院中所藏一件玉罐，器高5.3釐米，寬4.7釐米，唯一可惜之處是器物的瓶蓋已經遺失。



66

清 黃玉瑞獸

H: 7.5cm L: 8.5cm W: 13.5cm

有底座。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



67

漢 玉辟邪

H: 6cm L: 9.5cm

付木盒。

JPY: 2,000,000-3,000,000

RMB: 96,400-144,600



辟邪是想像中的神話動物，是人們希望藉助它的法力，來避除邪惡。以玉雕琢，作為高貴的陳設器。此件玉呈青白色，立體圓雕呈行走狀。辟邪昂首挺胸，雙目圓睜，如意形鼻，張牙露齒，雙耳貼於頭兩側，下頷有一縷須毛，四肢琢刻細膩，紋飾分明，呈蓄勢待擊狀，長尾環曲右甩，雕工精湛，整體體態雄健，彰顯力度，十分傳神。

68

明 青玉金蟾

H: 3.5cm L: 6.5cm

付木盒。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



69

清 白玉雕梅蘭圖臺屏

H: 15.5cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



70

清 白玉雕佛手鈕黃花梨爐蓋

D: 24cm H: 9.5cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



71

清 子岡款玉雕詩文牌

H: 0.7cm W: 4.2cm L: 6.2cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



72

清 白玉靈芝如意

L: 10cm

付木盒。

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100



此玉質地細膩，光澤較好。如意採用靈芝形象，有吉祥如意之意。全器從芝頭起伏的邊緣，到中段拱起的橋身，再到飄動婉蜒的花莖。只見優美柔和的線條，實令人莫測高深。



73

清 白玉雕瓜瓞絲絲蓋盒

H: 5cm D: 7.5cm W: 6.5cm

JPY: 1,000,000-2,000,000

RMB: 48,200-96,400

白玉質，盒呈南瓜形，包漿帶油，為琥珀燙工藝。蓋與底為子母口咬合，盒身光素無紋，盒蓋頂部浮雕枝葉藤蔓，象徵“瓜瓞綿綿”，又有一蝴蝶翩翩其間，生動寫實。線條流暢自足，

造型別致精巧，拋光佳，光亮度好。

這種玉器有著專門的名稱——琥珀燙。最為著名的琥珀燙標準器，為乾隆時的一件圓章；沁色呈現琥珀色，淡雅而逐步暈染，不因刀工而斷沁，證明這不是一件巧雕，這種技法異常奢侈，在古籍中有記載這道工藝，具體工藝則是用車輪旋轉之法是玉與琥珀相揉至高溫，琥珀之液自流於玉肌，成器所耗時間必定讓人咋舌。

清 伊藤彌三郎舊藏宮廷製翡翠浮 雕饗饗龍紋活環鋪首耳三足熏爐

H: 23.9cm W: 16.5cm

付木盒，仕覆，帶底座。

JPY: 6,000,000-8,000,000

RMB: 289,200-385,600

藏者簡介：伊藤彌三郎（いとう やさぶろう）。1914年3月26日，帶錦織剛清訪問黃興寓所——《孫中山與日本關係人名錄》（2017年10月中國社會科學出版社出版）

這件熏爐以翡翠雕琢而成，分為爐蓋和爐身兩部分。爐蓋上雕三組龍紋鋪首銜環鈕，器面高聳，鑄刻深峻。爐身圓口鼓腹，外壁浮雕饗饗龍紋圖案，兩側透雕獸面鋪首耳，下掛活環，造型莊重大方，雕工精細，雕飾繁縟，體現了清代玉雕工藝鮮明特點。

此熏爐的爐蓋與器身配襯得天衣無縫，二者應出自同一塊石料，可見其玉璞之大應相當可觀。通體不僅質地明淨細膩，晶瑩剔透，器身正面為碧綠濃豔的翠色，背面、三足及其它局部綠中帶沁，這兩種顏色集於一器，凸顯器物的高貴與典雅。局部雕琢也一絲不苟，此爐應當出自當時宮廷琢玉高手。饗饗龍紋的雕飾，顯示了此爐的尊貴品級。不是一般的百姓用物，而是皇家的尊貴陳設，在禮制森嚴的封建社會裡也唯有皇家才能享用這樣的陳設。

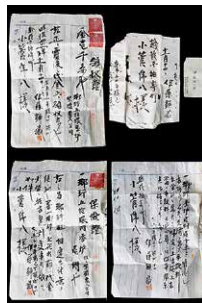
玉爐的外觀雖然典雅華貴卻無法蘊香，因此多為陳設觀賞之用，在故宮所存的古畫中也非常容易發現其蹤影。清代玉爐數量逐漸增多，宮廷玉爐的製作尤其講究，宮廷所使用的熏香玉爐均配上爐蓋，以此呈現出皇室用玉之尊貴與大氣。

翡翠為玉石之一種，翡翠製品，在清代開始流行並達到鼎盛，在乾隆年間，翡翠已作為上等的貢品，進貢到朝廷。清道光十九年（1839年）陳性所著之《玉紀》，其“出產”條有注釋曰：“翡翠石，亦出西南陬，性剛，銳能削金，蓋亦西方金氣凝結，形雖似玉，實非真玉也。”到了同治、光緒時期，慈禧太后對它的喜愛更是達到了幾近瘋狂的程度，在其墓中發現的隨葬品有翡翠西瓜四個，（綠皮紅瓢兩個，綠皮黃瓢兩個），翡翠甜瓜四個（白皮黃子粉瓢兩個，綠皮黃瓢兩個）。乃是此件拍品為清晚期皇家尚玉風氣的重要物證。

乾隆時期宮廷藝術中摹古追宗之風盛行，宮廷造辦依照古彝器圖譜或內府所藏青銅鼎彝樣式製作了大量仿古彝器，此件亦當是在這一思路下設計雕琢而成，應為當時一件極為重要的宮廷陳設重器。在翡翠製品中，翡翠香爐是較為少見的。

參閱：

1. 在故宮博物院館藏，翡翠熏爐，高：13.5cm，爐身雕有饗饗紋飾，色澤偏深。（圖一）
2. 日本山中商會舊藏，其後在香港佳士得2010年5月31日拍賣，第2089號 晚清 翠玉雙龍活環耳蓋爐 高：22.2cm 成交價格：HKD3426萬。（圖二）
3. 香港佳士得2004年4月26日拍賣，第967號 晚清 翠玉活環龍首耳三足蓋爐 高：22.2cm 成交價格：HKD622萬。（圖三）



附：购买时（1908年）的发票、保证书、信封及藏家名片。



（圖一）



（圖二）



（圖三）







西漢 玉雕朱雀

H: 7.5cm L: 10cm

付木盒。

JPY: 80,000,000-120,000,000

RMB: 3,856,000-5,784,000

此件玉雕朱雀昂首曲頸，挺胸展翅，長翎分為三岔，上下微卷，舒展後擺，雙腿蹣跚蹲坐在地。朱雀雙目狹長，尖短喙輕開，口中銜含寶珠。顛頂一短一長前後兩冠，一勾一翹，末端內合，其神韻再現了睥睨後世的大漢氣象。

朱雀的形象至遲在戰國出現，湖北隨州曾侯乙墓出土的漆箱上，首次記錄了完整的二十八宿與四象的名稱，而朱雀等四象之名在列。《楚辭》中亦雲：“飛朱鳥使先驅兮，駕太一之象輿。”西漢時，《淮南子》中的五獸之一，即天之四靈青龍、白虎、朱雀、玄武與黃龍，又稱天官五獸。此件先以圓雕技法制其動態，再以打窪、陰刻豐富細節，小巧精緻，屬於當時皇家貴族的陳設玉器。漢代玉器主要分為葬玉、禮玉、裝飾玉、陳設玉四類，前三類數量眾多，但製作工藝大部分較為簡單，能真正反映出漢代玉器製作工藝的無疑便是陳設玉。陳設玉基本為高浮雕或圓雕而成，大多用纖柔的陰刻線表現局部。本件朱雀的頭、頸、翅、尾、足，無不使用陰線勾勒羽毛，走刀疏密結合，張弛有度，體現出高古遊絲之神韻。明代高濂《遵生八箋》卷十四《燕閑清賞箋論古玉器》品評道：“漢人琢磨，妙在雙鉤，碾法婉轉流動，細入秋毫，更無疏密不均，交接斷續，儼若遊絲白描，毫無滯跡。”此言可謂

對漢代陰刻技藝的精准概括。

圓雕動物作品立體性強，加工難度高，屬於工藝複雜的雕刻類型，直到戰國乃至漢代方才成熟。即便到西漢，圓雕動物器的數量也相當稀少，大多出自皇帝、諸侯王、大貴族墓以及部分宮廷遺址。通過類比陝西漢武帝茂陵陵園出土的玉雕辟邪、漢元帝渭陵建築基址出土的玉雕熊、辟邪，可感受漢代圓雕玉作相似的丰采與神韻。上海震旦博物館收藏有數件漢代玉鳳，其中一件出版於《傳統與創新——先秦兩漢動物玉雕》第178頁，形象和動態與本件極為近似：呈俯臥姿，鳳冠長飄，口中銜寶珠，尾羽七分；採用圓雕鏤空塑形，陰線刻畫細節。茂陵還出土有玉雕四靈獸面鋪首，其上朱雀為浮雕，但藝術張力與本件異曲同工，可茲參照。據藏家講，此件朱雀早年購於日本，附有收據。

參閱：

- 1.漢武帝茂陵出土的玉雕四靈獸面鋪首（圖一）
- 2.茂陵出土的玉雕辟邪（圖二）
- 3.渭陵建築基址出土的玉雕辟邪（圖三）
- 4.渭陵建築基址出土的玉雕熊（圖四）
- 5.上海震旦博物館收藏一件漢代玉鳳，出版於《傳統與創新——先秦兩漢動物玉雕》第178頁，形象和動態與本件極為近似。



附：發票



（圖一）



（圖二）



（圖三）



（圖四）



76

漢 蟬紋金鐙

W: 6.3cm L: 6.6cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



中間鏤空蟬紋邊飾鑲嵌寶石，周身用小金粟粒焊接而成。這種附蟬為飾金鐙冠構思奇特，製作精緻為漢代時期不可多得的藝術品。

77

唐 銀高足杯

H: 6cm D: 7cm

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900



此件銀高足杯澆鑄成型。光素無紋，侈口，弧腹斜收向下收為小平底，平底下接一小平盤，盤下為喇叭形高足。高足杯最早出現於羅馬，拜占庭時代沿用。羅馬—拜占庭式的高足杯在唐代以前就已傳入中國。唐代金銀器中的大量高足杯很可能是受拜占庭器物形制的影響而製作的。

78

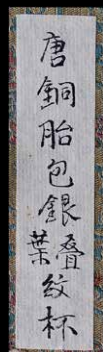
唐 纏枝鳳鳥紋銀杯

H: 4.3cm D: 6.3cm

付木盒。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



79

唐 銅胎包銀葉紋杯

H: 6cm W: 5.5cm

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



80

唐 金粟珠鑲寶石蚌形香盒

H: 3.6cm W: 6cm L: 7.5cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200

香盒一半為蚌殼，另一半為金質仿蚌殼造型邊有卡扣，香盒整體設計巧妙 做工精緻。實用性與藝術性完美結合。唐宋時期香文化盛行故香具種類繁多 材質各異 充分體現這一時期人們高雅的生活情趣。



81

唐 銅鑲銀高足杯

H: 7.5cm D: 6.4cm

JPY: 250,000-450,000

RMB: 12,100-21,700



唐鑲銀高足杯

Z-3/8

82

唐 纏枝葡萄紋鎏金杯

H: 6cm D: 5.5cm

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



83

唐 鳳鳥形金步搖一組三件

H: 8cm W: 7.5cm x2

H: 8.5cm W: 6cm

JPY: 500,000-750,000

RMB: 24,100-36,200

整體造型如孔雀開屏喙部有穿孔原應懸墜飾件，採用捶揲裁剪焊接等工藝編結成鑲嵌寶石的金框寶鈿裝。步搖是唐代婦女發飾這種樣式步搖，見於敦煌壁畫唐代貞順皇后石槨線刻畫的貴婦發式上。



84

唐 銅鑲金鳳紋鈴一對

H: 7.5cm W: 5.5cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



85

唐 銀制梅花杯配纏枝蓮紋盞託

H: 11.5cm W: 18.5cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100



此組一杯一托純銀而制，採用錘碟法成形，鑿刻裝飾。杯身平面呈五瓣花式，侈口圓腹，底承外撇高圈足，足底起唇邊。杯內壁上部錘碟出高浮雕的梅花枝葉，下部錘碟出連續的雲氣紋，一寫實一抽象，複雜與簡約相結合。盞托為折沿盤式，正中凸起圓臺，底部連接外撇的高圈足，足端卷邊。盤沿、圈足以鑿刻工藝淺浮雕纏枝蓮花與荷葉，其餘滿工魚子紋地。兩器搭配協調，相得益彰。

明 銅鑲金蓮紋佩墜

L: 15.5cm

JPY: 250,000-450,000

RMB: 12,100-21,700



商 銅蟬紋鼎

銘文：亞束，犒呵作彝。

H: 23cm D: 18.5cm

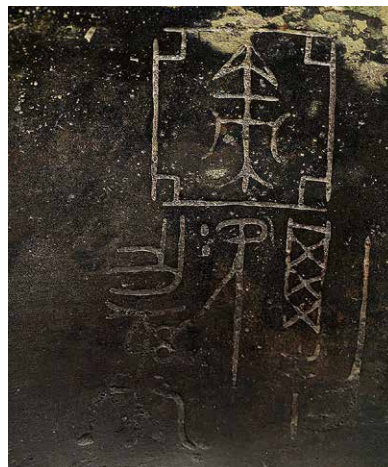
JPY: 3,000,000-5,000,000

RMB: 145,000-241,000

来源：2018年5月27日香港大唐西市 lot3170

此鼎圓口、束頸、鼓腹、圓底，雙立耳，三足。口沿下方頸部飾一圈鳳鳥紋，由六個外凸火輪紋分開，丰满的腹部相對應飾一圈蟬形紋，蟬双目碩大突出，翹望上方，生動形象，每只蟬紋周圍飾以雲雷紋為地的倒三角形。

自古以來，蟬在人們心目中是一種神秘而聖潔的靈物。《史記·屈原賈生列傳》中載：“蟬蛻於濁穢，以浮游塵埃之外。”蟬從幼蟲、蛹蛻變成長翅的成蟲可謂出污泥而不染，因其整個生命歷程象徵着一種神奇的变化和再生，故而古人十分推崇。古人把自己對蟬的喜愛及對蟬意的理解表現在各種器物上：直接鑄刻在青銅器、玉器之上做以裝飾，或是在菩薩造像上飾以蟬紋冠，或直接琢磨成蟬形器物，在不同器物上的蟬紋所表示的寓意也不同，其蘊含的審美意境和寓意，都表明了蟬紋具有極高的藝術參考價值。





西周晚期 青銅銘文大尊

H: 38.5 上 D: 28.5 下 D: 23cm

付木盒。

JPY: 3,000,000-6,000,000

RMB: 144,600-289,200

此件青銅尊侈口長頸，腹部圓鼓，底承外撇的高圈足。通體光素，僅在頸部和圈足各裝飾兩道凸起的弦紋。常見的西周尊銘文位於腹內底或圈足內壁，此件銘文位於腹部內壁，約百餘字，因深藏內裡加之銅鏽覆蓋不易辨識。依據部分文字，推知銘文為一篇訓誥，內容涉及征戰和賞賜。





商晚期 青銅獸面紋觚

H: 25.5cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100



觚為飲酒器，今人所稱的觚，乃是沿用宋代學者考訂之名，現已知其本應叫同。此件商晚期獸面紋觚敞口，細長頸，腹部略微鼓起，高圈足外撇，下方有一周較高的邊沿。頸部光素，近腹部處起兩道弦。腹部兩條出戟，以此為鼻基，裝飾兩個內卷角型獸面紋。腹部與圈足結合處作弦紋兩道，圈足裝飾四組倒立的龍紋。除獸目、龍目外，所有空隙處皆以雲雷紋填充，大小結合，排列有序，為商晚期器。

戰國早期 青銅交體龍紋敦

H: 16.5cm W: 22.5cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100



除主流的圓形敦外，另有上下不完全對稱或者完全不對稱的類型。此件青銅敦為扁圓體兩耳三足式，形體略似圓底鼎，兩耳三足，耳作扁圓環，足較器身為小，呈獸蹄狀。蓋的高度小於器高，無耳，蓋上有三環鈕，可倒置為足。蓋面裝飾四條交體龍紋帶，器身裝飾兩條，以絢紋間隔。交體龍紋纖細，已近幾何圖案化。此類敦在戰國早期流行於河南地區。



91

西漢 青銅立人三足盆一對

H: 11cm D: 20cm X2cm

JPY: 500,000-750,000

RMB: 24,100-36,200

此對青銅盆形制相同，平唇口沿，直頸斜腹，對稱雙環耳，平底，三附足。器身光素，唯頸部裝飾三道凸起的弦紋。三足圓雕成站立的僕奴，其雙目圓瞪，闊鼻合口，坦胸，雙手掐腰，分足而立，神態生動，為全器的亮點。

商晚期 青銅敢父爻角

銘文：敢父爻。

H: 22.5cm W: 10.5cm L: 18.5cm

付木盒。

JPY: 3,000,000-4,500,000

RMB: 144,600-216,900

此件青銅角流、尾一致，俱呈尖尾翼。口沿左右對稱，類緩坡的“V”字形。頸部收攏，腹部作圓卵貌，一側有半環鑿，底承三條外撇的錐形足。頸部飾蕉葉紋，流尾下的兩個較長，其餘較短，內部對稱浮雕兩個獸體變形紋。腹部一面出戟，分別以出戟和鑿為鼻基，浮雕獸面紋。獸面僅凸顯眉、目、口、耳，不繪面龐輪廓及獸體其餘部位，滿工雲雷地紋。其主紋、地紋涇渭分明，與頸、腹風格統一。

鑿下鑄有銘文“敢父爻”，其中“爻”“敢”為兩個族氏，“爻”是相對較大的一族，而“敢”或是“爻”的一個分支，即器主的直屬族氏。

角是飲酒器，自宋以來，定爵形器無流而具兩翼若尾者為角，有的角或配有蓋，或許為獨立的一種器型，也有認為角是爵的某種變體。角出現的年代甚早，夏代晚期有前後成尾形的陶管流角，盤龍城遺址也出土有前尾不發達的管流角。最早的青銅角為上海博物館所藏的夏代晚期的異形管流角，長體分段，杯體下有圓圈，底下承三足，上口前後皆呈翼狀，前翼與一般的爵不同，頸部有一斜置的流，與陶器相同。商晚期角發展成熟，即為常見的制式，並延續到西周早期。

同類器可參考故宮博物院所藏父己角（圖一）；陳介祺舊藏，日本京都小川睦之輔氏遞藏的敢父乙爻角（圖二）。後者器型、紋飾與本件相近，銘文族屬相同，或是同族甚至同人器。角的存世數量遠遠少於爵，多藏於世界各大知名博物館中，拍場所見甚少，極為珍貴。



（圖一）



（圖二）



商晚期 青銅獸面紋爵

H: 20cm

JPY: 2,000,000-3,500,000

RMB: 96,400-168,700



此件爵流、尾厚實，口沿上有雙菌形柱。腹部呈卵狀，一側有鑿，底承三角錐形足。菌形柱裝飾火紋，流尾與頸部出戟，分別裝飾長蕉葉紋與短蕉葉紋，其內對稱獸體變形紋。腹部三出戟，裝飾外捲角型獸面紋，輔以雲雷紋地。鑿首浮雕牛首，鑿下無銘。商代晚期，爵發展成熟，流和尾長度接近，雙柱從流口之際向後轉移，流前段有加高趨勢，鑿上多作犧首，柱有菌形、帽形等多種，足以三角錐形為多，少數有三角刀形。此件商代晚期中段的典型器。

商晚期 青銅天龍犬對爵

銘文：天龍犬

H: 20.5 x 2cm

JPY: 1,500,000-3,000,000

RMB: 72,300-144,600



此對爵形制、紋飾、銘文相同，在流傳至今的青銅器中頗為難得。爵的流、尾纖柔，口沿上有雙菌形柱。腹部呈卵狀，一側有鑿，底承三角錐形足。菌形柱裝飾火紋，腹部紋飾分上下兩層，上層裝飾大的環柱角型獸面紋，下層裝飾小的環柱角型獸面紋，並以連珠圈紋間隔。上層獸面的冠角張揚，延伸滿佈器頸。流、尾下方亦裝飾獸面紋，與腹部紋飾協調統一。鑿首浮雕牛首，其下鑄族氏銘文“天龍犬”。“天龍”為商代晚期的大族，分佈於山西南部一帶，“犬”為器主族氏。整器圖案不設地紋，裝飾風格古拙，頗具商中期古韻。

西周 青銅人面車轄

L: 13.5cm

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900

轄是車軸上的銷子，呈長條形，插入軸末端的方孔內，以防車輪脫出。害是加固車軸兩端的裝置，常與轄搭配使用。商代晚期出現青銅害和青銅轄，銅制的害與轄一直流行到西漢前期，以後使用鐵製造。此件青銅車轄頂端鑄成人首，頭戴誇張的角冠，或為想像的神人形象，或為當時的祭司形象，具有很高的藝術價值。



戰國 青銅神獸形裝飾構件

H: 12.2cm W: 11.6cm

JPY: 1,000,000-1,500,000

RMB: 48,200-72,300

傳承：

1.英國倫敦布魯特父子有限公司（Bluett & Son Ltd.）舊藏，20世紀90年代。

2.奧地利私人藏家舊藏，20世紀90年代。

出版：

弗裏德裏希·澤利斯（Friedrich G. Zeileis）《三千五百年商代至清代中國青銅器（Von der Shang bis zur Qing - Dreieinhalbtausend chinesische Bronze）》第335頁第127號，1999年。

此件青銅裝飾構件為神獸之形，高冠卷眉，狹目闊鼻，尖嘴獠牙，身軀呈九十度向兩側展開，腿爪粗壯，周身佈滿卷草紋。整器風格獨特，為戰國時代遊牧民族青銅裝飾品。







戰國 青銅錯金銀變形鳥紋壺

H: 39.5cm W: 25cm

付木盒。

JPY: 50,000,000-80,000,000

RMB: 2,410,000-3,856,000

來源：日本九州大分県某藏家旧藏

此件青銅錯金銀壺形制為戰國中晚期常見的圓壺，蓋圓隆，下設圈口。壺口外侈，有加厚的唇邊。頸部粗壯，微微內收，向下轉為溜肩圓鼓腹。肩腹對稱兩個鋪首，口中銜活環耳。腹下內斂，底承外撇高圈足。通體採用錯金銀工藝裝飾，蓋面自內而外分四圈，分別裝飾葉紋、雲雷紋、棱紋和雲雷紋。器身分口沿、頸肩、上腹、下腹、圈足五個紋飾帶，依次裝飾雲雷紋、填充勾雲紋的蕉葉紋、變形鳥紋、變形鳥紋盞菱格紋。紋飾粗細搭配，渦旋交織，方折串連，金銀轉換，互為映襯，華美驚艷，盡顯貴氣。

壺是長頸容器的統稱，金文的“壺”字象形兩側有環係且腹部龐大的容器。青銅壺用作酒器，自商代早期出現，一直延續到漢代乃至更晚。壺的種類很多，譜係繁雜，本件的式樣可追溯至春秋時期，盛行於戰國和漢代。自春秋中晚期，青銅器開始採用錯紅銅或錯金銀工藝裝飾，即預先在銅器上鑄好紋飾線槽，填以紅銅、金銀，利用金銀銅的延展性錘打入槽，再打磨平整。青銅本為暗金色，襯托出紅銅的絢麗，金銀的明艷，可謂相得益彰。錯金銀器耗費工時，是春秋戰國時代的頂級禮器。

此類王室重器極為珍罕，能比對者寥寥。美國賽克勒美術館藏有一件錯金銀鳥紋壺（圖一），為戰國早期器，紋飾尚顯稚拙。而歐洲著名私人藏家所藏青銅錯金銀變形鳥紋壺為戰國晚期器，無論器形紋飾，都與本件相似度極高，其在 2006 年出版过类似纹饰的青铜壶，可作對比。



（圖一）



漢 銅錯金銀琴鈕

H: 6cm W: 5.5 x 2cm

JPY: 500,000-750,000

RMB: 24,100-36,200



西漢 青銅錯金銀庫

裏車衡端飾一對

銘文：庫里

H: 8 x 2cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200



衡飾是加固車衡的管狀構件，出現於西周早期，西周、春秋、戰國乃至漢代均流行。端飾則是車衡兩端的配飾，一端封頂。此對端飾採用青銅錯金銀而成，管狀，一側有四層圓環。通體以錯銀構成鳳鳥雲氣紋，輔以金線點綴。一處以金線銘“庫裏”二字，《說文》云：“庫，兵車藏也。”“庫”是戰國秦漢保藏兵甲與軍車的職能機構，“裏”是庫中的職官。“物勒工名”常見於兵器之上，車馬器尤其是錯金銀器較為稀見。

100

西周 青銅龍紋鋪首一對

L: 19.5cm W: 14.5cm X2cm

JPY: 1,500,000-2,600,000

RMB: 72,300-125,300

傳承：臺北雲中居舊藏。

此對鋪首形制相同，以浮雕的龍首及龍環構成。龍首雙彎角，臣字目，方耳短鼻，圓吻上翹，所銜扁環為兩條首尾相接的龍。龍上吻翻卷，末端三分，正中凸起目紋。龍角高低內勾，亦起目紋。依龍首、角內鱗紋和龍環造型，此對鋪首近西周紋飾風格。



101

戰國 青銅錯金雲龍紋削刀

L: 31.9cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200

削刀是一種長刃有柄而稍曲的小刀，古代書寫用竹簡木削，有所修改，就用削刀刮除，因此也稱為“曲刀”或“書刀”。削刀還可以用於雕刻、切物。此件削刀柄端呈環，製成卷角之形。刀身以金絲嵌錯雲龍紋，氣韻流轉，率意靈動。



102

唐 青銅弦紋舍利盒配石匣及影舍利

L: 131cm W: 33.5cm

JPY: 500,000-750,000

RMB: 24,100-36,200

傳承：日本藏家舊藏。



此件青銅舍利盒蓋圓隆，頂部設寶塔鈕。器身圓隆，下承柱腿和高圈足。鈕、蓋沿、器沿、腿、足均起弦紋，簡潔俐落。舍利盒內配石匣，高碟鈕、素身、矮圈足，器內盛放影舍利。影舍利是佛門供奉的聖物，又有“貢珠”“供珠”“影身舍利”“影骨舍利”之稱，多以瑪瑙、水晶、碑礪等佛家七寶而制，尤以瑪瑙居多。



103

漢 青銅虎鎮

H: 4.5cm W: 5.7cm

付木盒。

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100



鎮的出現與先秦兩漢時期古人的生活方式密切相關，床、榻等傢俱及室內地面就坐之處需要鋪席，為避免起身落座時折卷席角，便要在席的四隅放置壓鎮。此件虎鎮以青銅鑄造，內部灌鉛增重。虎圓耳瞠目，闊鼻大口，利爪長尾，盤踞待起。其脊背上方有半環鈕，可用來穿繩，故此件應屬帷帳專用之墜鎮。

104

波斯 嵌玉古劍兩把

L: 29cm

L: 33.5cm

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



105

商 青銅銘文戈

L: 21.2cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800





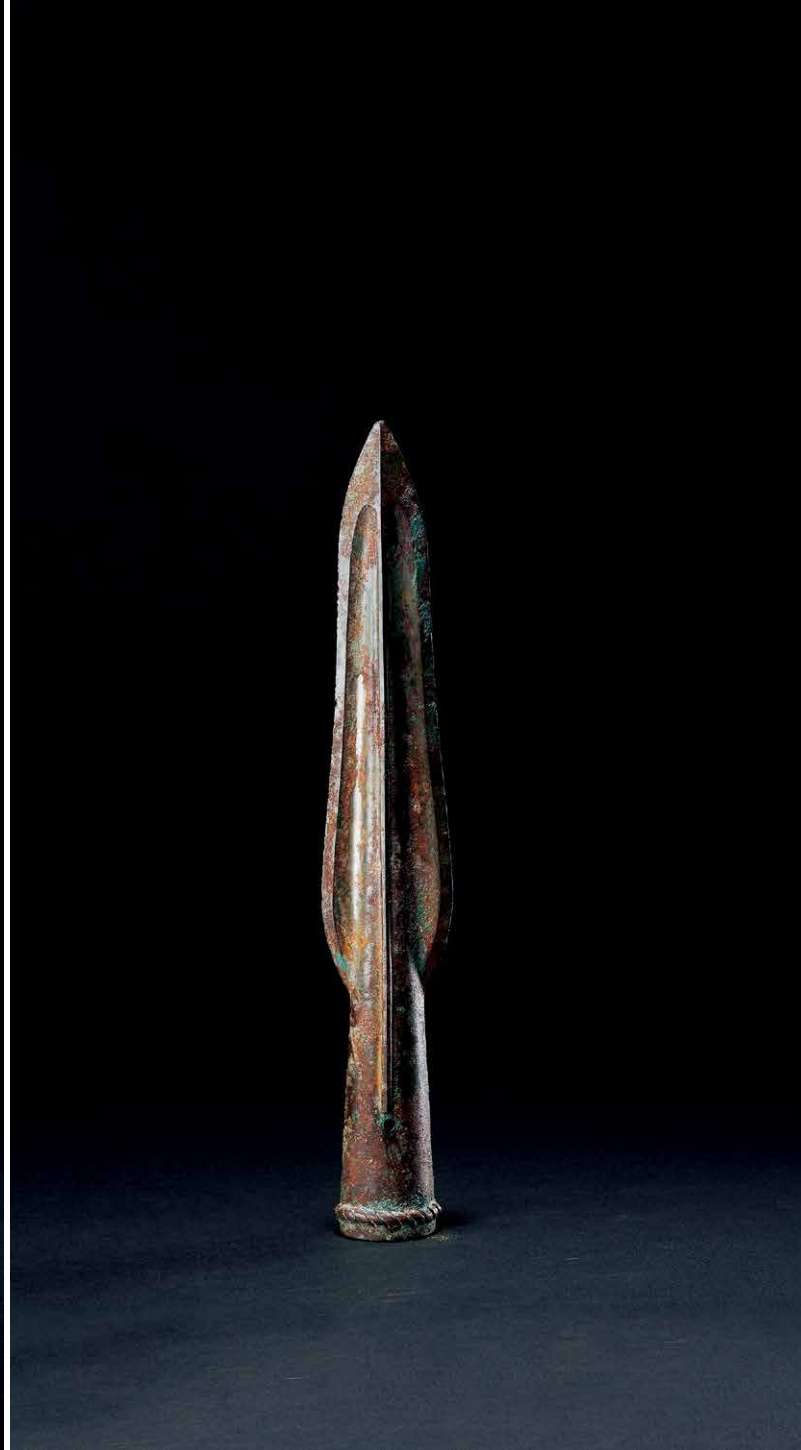
106

戰國 錯銀青銅矛

L: 26cm

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



107

春秋 青銅矛

L: 24cm

付木盒。

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600

108

戰國 青銅鎏金龍紋帶鉤

L: 12cm

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900

帶鉤是古代貴族、文武士人所系腰帶的掛鉤，古稱“犀比”，兼具實用性與美觀性。良渚時期即有類似帶鉤的玉器出現，戰國至秦漢時期的帶鉤在材質、形制、地理分佈上均得到較大發展。此件以青銅鑄造，鉤首圓雕龍頭，鉤身為一盤卷呈“S”形的走龍，通體鎏金，光彩熠熠。



109

春秋 青銅龍

L: 33cm

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900

此件青銅龍雙目圓睜，頭頂兩角彎曲盤轉，上吻翻卷，下吻垂張。身軀纖細舒展，尾部盤扭成環。通體陽紋裝飾，帶有濃郁的楚地藝術特徵。





110

戰國早期 青銅錯銀錯紅銅嵌孔雀石鑄客敦

銘文：鑄客為集醴為之。

H: 24cm W: 27cm

JPY: 1,000,000-1,500,000

RMB: 48,200-72,300

來源：2022年紐約Bonhams春拍

敦是盛放黍、稷、稻、粱等飯食的器皿，產生於春秋中期，盛行於春秋晚期到戰國，秦代以後消失。此件青銅敦為春秋戰國之交楚文化地區流行的“西瓜鼎”制式，內圈口，半球腹，對稱勾環耳，底部三個勾環足。通體分五層紋飾帶，自上而下依次為三角紋、簡化的兩頭龍紋、獸面紋、兩頭龍紋、雲龍紋，分別採用錯銀鑲嵌孔雀石、錯紅銅、嵌孔雀石、錯紅銅、錯銀嵌孔雀石工藝填充。口沿鐫刻銘文七字，“鑄客”，是外來的冶鑄工匠；“集”可能為戰國時楚地的氏或官職，“集醴”即負責王室飲食酒宴的官員或機構。整句大意为：外來的冶鑄工匠為集醴製作了這件器具。



111

西漢 青銅鑲金彩繪雲龍紋鳳熊樽

H18cm D18.5cm

JPY: 2,000,000-3,500,000

RMB: 96,400-168,700

來源：2021年12月, Bonhams中国工艺精品专场, 0210.

此件青銅樽圓隆蓋，環鈕，直筒身，對稱雙鋪首耳，平底三熊足。蓋面以弦紋分隔，陰線裝飾雲氣紋、齒紋等，並樸入三個回首的鳳鳥，既可用作裝飾，亦可倒置為足。蓋面內壁以硃砂等礦物彩繪雲氣鳳鳥紋。樽體以溝紋分隔，陰線雲氣龍紋。鋪首口中銜環，三熊足生動寫實。樽為容酒器，舊稱盃，初見於戰國時期，流行於漢晉。戰國樽呈長筒形，兩側有環耳，下承三犀足。漢樽作矮圓筒形，頂部有蓋，平底下承獸足，外壁設鋪首耳。樽多為漆器，銅器鑲金尤其加彩繪者罕見。

戰國 錯金交體龍紋鉶

H: 8cm W: 13.5cm L: 16.3cm

JPY: 6,000,000-8,000,000

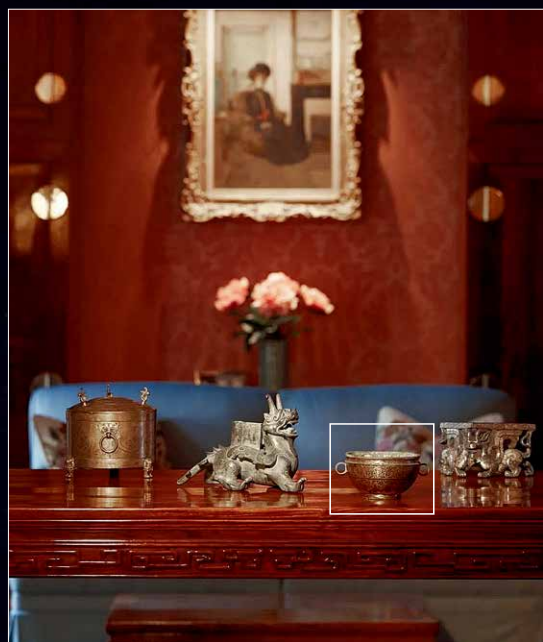
RMB: 289,200-385,600

傳承：香港何東舊藏（圖一）

此件青銅鉶為香港著名富商何東舊藏，平面橢圓，方唇口，束頸，折肩，對稱雙環耳，腹部向下收，底承圈足。外壁採用錯金工藝裝飾，口沿一周裝飾長冠的爬行龍紋；腹部分兩層紋飾帶，主體施交體龍紋，下腹部飾柱角的爬行龍紋，下方連接葉紋；圈足飾簡化的兩頭龍紋，環耳則飾簡化的蟬紋。其中主體紋飾交體龍紋是龍體部交纏的形象，一上一下，下者升上，上者下覆，兩體交纏。在此基礎上，演化出多種多樣的變形，形式可呈帶狀，也可四方連續佈滿全身，盛行於春秋戰國之際。在青銅器上，交體龍紋的身軀比較粗壯的，舊稱蟠螭紋；比較纖細的，舊稱蟠蛇紋。

本件的器型因形狀不甚規則，且自名之器甚少，自宋代以來稱呼不一，先後有杯、卮、舟、橢器、橢杯等命名。《中國青銅器綜述》認為此類器的不同稱謂或涉及方言緣故，可能有卮和鉶兩種名稱。本器式樣最早出現於春秋中晚期，延續至戰國中晚期，集中出土於山西地區。因此，其與楚地和漢代流行的半月耳羽觴杯並非同一器物。裝飾採用的錯金工藝約出現於春秋中晚期，一直盛行至西漢。

何東（Robertcm Hocm Tungcm Bosman）（1862～1956），原名何啟東，字曉生，出生於中國香港，父親是荷蘭裔猶太人，母親是廣東寶安人，香港著名的買辦、企業家、慈善家，香港開埠後第一任首富，其家族也是英屬時期香港第一望族。何東自幼由母親撫養，受傳統文化薰陶，收藏中國文物。



（圖一）







商晚期
青銅觥



商晚期 青銅觥

銘文：𠩺𠩺。

H: 18.5cm W: 21.5cm

付木盒。

JPY: 120,000,000-160,000,000

RMB: 5,784,000-7,712,000



附：發票

此件青銅觥蓋、身契合一體，紋飾上下一貫。首端上揚，器身流口高挑，腹部圓鼓，頸腹分明。腹部末端設半環鑿，底部承以高圈足。蓋的前端圓雕龍首，呈臣字目，柱角尖耳，闊口獠牙。龍身採用浮雕技法，從蓋一直延展至器足。蓋身中段起出戟，既為龍首脊鬣，又以此為鼻基作屈折角型獸面紋。蓋尾端浮雕外卷角型鴛面，喙部突出。器身四出戟，頸部裝飾尖角的爬行龍紋，腹部浮雕龍身和鴛翼，圈足作龍爪和鴛爪。鑿首浮雕虎頭。主紋之外，滿工填充雲雷紋。器底鑄徽記銘文“𠩺𠩺”。

觥為盛酒器，出現於殷墟晚期，1959年山西石樓桃花莊發現一件牛角形橫置的容器，前面尖端作龍頭狀，龍齒間隙可注酒，背部為蓋，下有低淺圈足，後端無鑿，即兕觥之形。諸類青銅禮器中，觥極為特殊，其並無漸變演化的濫觴，初現即相當完善，造型、紋飾成熟。已知的考古資料顯示，青銅觥只出現在少數大型高等級墓葬中，例如殷墟婦好墓出現有八件紋飾精美的觥，充分體現了墓主顯赫的地位，彰別身份等級。

此觥為典型的商晚期器。乾隆時編纂的《西清古鑒》三十二卷第十三號，著錄一件“周舉匱”（圖一），器型、銘文與本件相同。美國印第安那波利斯美術博物館所藏貯觥（圖二），同樣呈龍首鴛尾虎鑿，腹部出戟，主紋貫穿頸腹，施雲雷紋地，與本件裝飾布局風格相近，可為參照。

青銅觥數量稀少，書中著錄之器不過百件。2021年3月18日，紐約佳士得《商：Danielcm Shapiro 珍藏高古青銅禮器》專場中，殷墟晚期青銅虎鳥獸紋觥（圖三），以400萬美元起拍，860.4萬美元成交，創造了當年青銅器拍賣的市場最高價。據藏家講，此件青銅觥早年購於日本，附有收據。



（圖一）周舉匱



（圖二）貯觥



（圖三）青銅虎鳥獸紋觥





114

宋 清涼寺堆白線荷葉口瓶

H: 22.8cm W: 10cm

付木盒。

JPY: 800,000-1,500,000

RMB: 38,600-72,300

此瓶口部制為荷葉狀花口外侈，口沿內凸起有六道堆白線條裝飾，長束頸，豐肩，圓弧腹，腹部也以灰白泥漿堆積白線於弧

腹表面，脛部有凸弦紋一周。其胎土呈米黃色，通施黑釉，釉面肥厚油亮，應為多次施釉，堆白裝飾的線條呈現出近似胎色的深米黃色。本品造型端正挺拔，堆白裝飾黑白分明，具有很強的裝飾效果，是一件頗具時代特徵的清涼寺窯佳品。

參閱：東京富士美術館藏（圖一）



（圖一）



115

宋 清涼寺堆線紋瓶

H: 26cm

付木盒。

JPY: 2,000,000-3,500,000

RMB: 96,400-168,700

此梅瓶唇口外撇，短頸，溜肩，鼓腹，腹下漸斂。梅瓶整體施黑釉，圈足露胎。肩至下腹部飾多道堆線紋，簡潔大方，令人耳目一新。宋、金時期，在河南、河北、山東等地瓷窯中生產的黑釉瓶、罐等瓷器常以突起的白色線條作裝飾，佈局可分為單線和複線，使單調的釉面呈現變化。

參閱：

北京故宮博物院藏：宋 黑釉凸線紋瓶

北宋 清涼寺瀝線出筋執壺

H: 44cm W: 19cm

付木盒。

JPY: 8,000,000-12,000,000

RMB: 385,600-578,400

此件執壺平唇沿大侈口，鬥形頸，圓肩，前設粗壯的彎流，後置耳狀鑿。腹部深，向下收斂，底承高圈足。壺鑿採用瀝粉工藝而成，肩腹採用瀝粉出筋技法，縱向呈一道道棱脊。通體施黑釉，棱脊在流釉的狀態下，透出淺色胎骨，於烏沉之氣中反襯幾縷亮色，典雅而高貴。

本件執壺為清涼寺窯製品。清涼寺窯址位於河南寶豐大營鎮

清涼寺村至韓莊村的臺地上，創燒於北宋初年，一直延續到金、元時代。最初產品以白瓷為主，兼燒少量的青瓷和黑瓷，器物形制較小，以素面為主，偶見刻畫和劃花。至北宋中期，窯口中的青瓷明顯增多，北宋晚期，清涼寺窯以青瓷為主，產品種類繁多，技法多樣，瀝線器多集中出現在這一階段。

同類器物可以參閱清涼寺博物館所藏黑釉瀝線執壺、日本大阪東陽美術館所藏黑釉瀝線執壺以及韓國國立中央博物館所藏黑釉塑花瀝線執壺，三件皆為清涼寺窯產品，年代自北宋延續至金代。它們的基本型為直口長頸，肩腹同寬，黑釉瀝線出筋裝飾，而如本件大侈口、深斜腹、高圈足式樣則較為罕見，為清涼寺窯中的珍品。

參閱：

- 1.清涼寺博物館所藏黑釉瀝線執壺
- 2.日本大阪東陽美術館所藏黑釉瀝線執壺
- 3.韓國國立中央博物館所藏黑釉塑花瀝線執壺



韓國國立中央博物館所藏黑釉塑花瀝線執壺



117

宋 耀州窯青釉瓜棱執壺

H: 14.5cm L: 16.5cm

JPY: 800,000-1,500,000

RMB: 38,600-72,300



執壺圓唇溜肩，壺體勒出六道筋紋，簡潔有力，呈瓜棱形，肩部出細長流，壺體內外施青釉，色澤柔和淡雅，釉面光潤。整器周正端莊，秀美厚實，至簡靈動，匠心獨具。

118

北齊 黃釉蓮瓣紋雞首三系罐

H: 18cm W: 15cm

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900



此罐直口，溜肩，肩部三系作小雞狀，頸部一圈刻小蓮瓣紋，腹下漸收，腹部刻下垂大蓮瓣紋，整器施黃色透明釉，底部露胎。系口作小雞狀立體雕刻者極為少見，如此精美的製作工藝和獨特的裝飾風格，是不可多得的收藏品。

宋 磁州窯白瓷“東樓董家”梅瓶

款識：東樓董家

H: 22cm W: 12.5cm

JPY: 600,000-900,000

RMB: 28,900-43,400

瓶圓唇，矮梯形小口，短束頸，圓溜肩，瘦長腹，隱圈足。胎呈灰白色，堅致。通體施卵白色釉，釉色柔和潔淨，白中閃黃。釉下施化妝土，光潤，施釉不到底，內壁及外下部裸露瓷胎。肩部刻楷書“東樓董家”四字，字體工整，古樸端莊。其刀法犀利，線條剛勁，刀痕有斜度，不拖泥帶水。此瓶造型挺拔，是宋代定窯梅瓶的標準式樣，具有濃郁民間風格。

参阅：

中國嘉德香港2020秋季拍賣 宋白瓷“東樓董家”梅瓶。



宋 吉州窯褐彩捲草紋梅瓶

H: 24.5cm

JPY: 2,000,000-3,000,000

RMB: 96,400-144,600

此器卷唇口，短頸外撇，豐肩，圓腹高聳，足直至底，淺挖足，為經典梅瓶造型。釉為吉州白底褐花釉，於胎上以鐵質塗料繪花，複上一層薄釉，其底色米黃，上以醬色繪花，通體亞光，底足不上釉，頸、足滿醬釉，肩、踝處各飾二弦紋，兩處弦紋間滿繪渦狀卷草紋，筆法古拙，線條流暢，畫面飽滿。

宋吉州窯褐彩卷草紋瓶



北宋 定窯紫金釉梅瓶

H: 20.5cm

付木盒。

JPY: 2,000,000-3,500,000

RMB: 96,400-168,700

此器盤口，口沿彎折處一絲不苟，施釉均勻，整體光素無紋，細頸溜肩，鼓腹下收，下設圈足，近足露胎，圈足露灰白色胎，可見堅質細膩的胎骨，十分罕見。通體施褐釉，其釉色沉鬱古穆，成色穩定，胎壁薄而堅致，足平切，刀口俐落不拖泥帶水，為紫定典型特徵。無論從其釉色、胎質、造型、藝術水準、科學價值而言，此定窯梅瓶都屬獨一無二、珍稀無比。

梅瓶是陶瓷獨有的瓶型，被稱為“瓶中之王”。梅瓶宋時為酒瓶，稱為“經瓶”、“酒經”。據明代曹昭《格古要論》記載，有紫定色紫，有黑定色黑如漆，其價高於白定。這就是說定窯的紫定和黑定價值要比定窯白瓷高。這件北宋定窯醬釉梅瓶也就是古籍中說的紅定和紫定。

在定窯的各個時期，都有生產黑釉、褐釉等鐵呈色的器物，常被人們稱為黑定和紫定器物。從北宋早期開始，出現了帶有金屬光澤的細醬釉瓷器，器形只有盞，但數量極少，到了北宋中期，定窯開始生產精細的黑釉瓷器，胎色很白，胎質精細，胎體非常薄，釉面光亮，呈現金屬光澤，釉流動性較強。可參閱江蘇鎮江北宋熙寧四年（1071）章泯墓出土的一對紫定瓶（圖一），詳見《中國陶瓷 - 定窯》第 58 件器物，上海人民美術出版社出版。這兩類產品的特徵是白胎極細、極薄，製作的精工超過了同時期的細白瓷產品，釉面光潔明亮，且常常呈現出金屬光澤。這兩類產品應屬於高端的產品，量十分稀少，本拍品便屬於此時的產品。



（圖一）



此器盤口，細長頸，溜肩，圓腹，圈足。裏、外及足內滿施青釉，底邊無釉，凸棱處釉薄，映出白色胎骨。釉為粉青釉，其色澤和質地之美，代表了我國歷史上青釉燒制的最高水準。

南宋時期龍泉窯以石灰釉替代以往的石灰釉。石灰釉的特點是高溫粘度大，燒成時不易流釉。其中以粉青和梅子青釉最為著名。八百多年來，此類極品龍泉青瓷在中日兩地均被奉為主臬，常被視為傳家或鎮寺之寶代代相傳，而這一現象在日本尤為普遍。此瓶的釉料肥腴失透、溫潤如玉，原料、配製、上釉和窯燒皆須拿捏得恰到好處，薈萃了龍泉青釉最為人稱許的特質。龍泉青瓷的上乘之作寥寥無幾。紙槌瓶的用途，除了單純的擺設，應該是宋人“燒香點茶，掛畫插花”的花瓶，此件龍泉窯紙槌瓶充份體現了宋代幽微素雅的審美意趣。

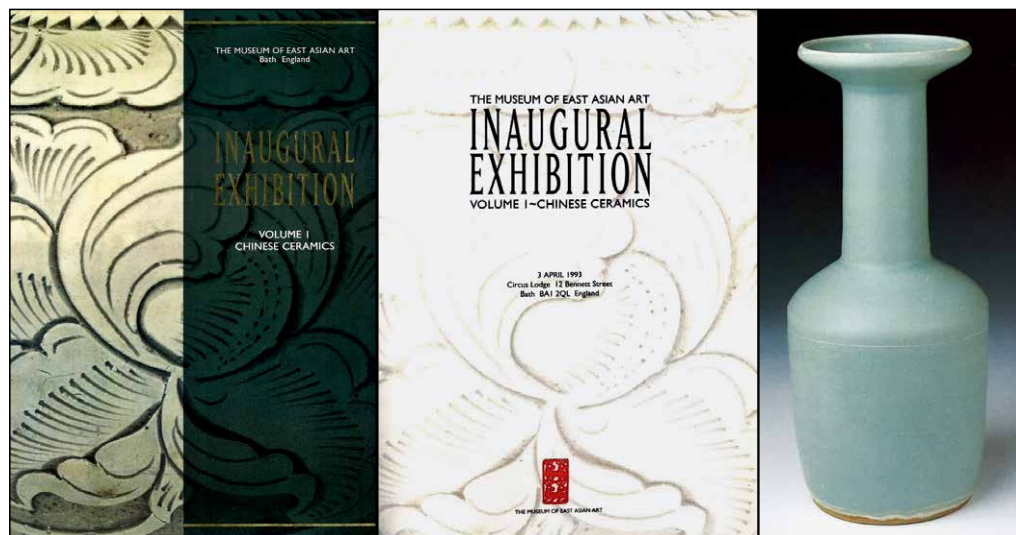
以本拍品為例的紙槌瓶，在南宋和元代傳世龍泉青瓷中極罕。北宋年間，曾有燒造兩款與宮廷密切相關的無耳盤口紙槌瓶：一例是英國巴斯東亞藝術博物館開幕展—中國陶瓷南宋 紙槌瓶（圖一） 高：27cm 編號：101。1993年版。

另一例是一小批定窯紙槌瓶，大維德爵士舊藏一例，瓶口略斂，圖見 S.Pierson 編著的《Songcm Ceramics: Objects ofcm Admiration》頁 20-1 編號 1（倫敦：大維德中國藝術館，2003）。

2018 年 11 月 26 日，香港佳士得《不凡—宋代美學一千年》專場，編號 8007，成交 HKD4285 萬（圖二）。其在日本的歷史源流或可上溯至桃山時代，至近世為著名鑒藏名家益田孝男爵自視為一生壓軸之藏。

參閱：

- 1.《大觀：北宋汝窯特展》頁114-5，編號23，臺北，國立故宮博物院，2006
- 2.臺北故宮亦珍藏二例口沿破損的汝窯紙槌瓶，圖見前述著作頁116-19編號24及25
- 3.河南汝州市東南面張公巷窯當中也有近似的紙槌瓶，見《中國重要考古發現》頁156上圖（北京：2004）。



（圖一）



（圖二）

122

南宋 龍泉窯粉青盤口紙槌瓶

H: 27cm D: 9.5cm

付木盒，仕覆。

JPY: 8,000,000-15,000,000

RMB: 385,600-723,000



123

唐 三彩挂藍釉罐

H: 16.2 cm W: 15.4cm

JPY: 600,000-900,000

RMB: 28,900-43,400



罐唇口，短頸豐肩，肩下漸收至底，平底圈足。外壁以綠釉為地，上以白、黃、藍三色點染花朵。器施半釉不到底，露胎處呈白色。此件三彩罐是唐三彩的代表作，釉彩鮮明亮麗，紋飾仿唐代流行的蠟纈染織物的圖案紋樣，甚為難得。

124

唐 邢窯盈字款白釉蓋罐

款識：盈

H: 24cm W: 19cm

JPY: 2,000,000-3,700,000

RMB: 96,400-178,300



罐帶蓋，唇口，短頸，圓肩，鼓腹，肩以下漸斂，平底。內外施透明釉，外底無釉。胎體堅細潔白，釉面光潔瑩亮。底部刻有“盈”字。款字是在器物成形後、燒成前刻劃於外底，字跡清晰，筆劃遒勁。對於邢窯中帶“盈”、“大盈”、“翰林”、“官”等款識器物的解讀，目前學術界普遍認為是官府定燒器，或與唐代大盈庫有關。



125

宋 定窯白瓷劃花魚紋大碗

H: 10cm D: 25cm

付木盒。

JPY: 2,000,000-4,000,000

RMB: 96,400-192,800

此碗圓口，弧形深壁，矮圈足，通施白釉，釉面勻淨細潤，微呈象牙色，給人以恬淡之感。碗背光素無紋，僅碗心劃雙魚紋飾，線條簡潔，寥寥幾筆，劃出魚兒在水中悠遊之樂，極富趣味。



126

宋 定窯連瓣龍紋盤

H: 2.5cm D: 16.7cm

JPY: 1,200,000-2,000,000

RMB: 57,800-96,400

此盤釉色潔白，口沿一圈醬釉，盤內繪龍紋裝飾，細頸長身，刻劃線條流暢，矯健靈動，盤背刻蓮瓣紋裝飾，花瓣層迭，形象生動，呈古樸雅致之感。



宋 耀州窯團花小盞一對

H: 5cm D: 11.5cm H: 5cm D: 11cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



宋 青釉三足爐

H: 10cm W: 12.2cm

JPY: 1,000,000-2,000,000

RMB: 48,200-96,400

爐侈口，束頸，圓鼓腹，腹下承三獸足，形制仿青銅鬲式爐樣式。爐胎體厚重，整體無紋飾裝飾，除足底露胎外，通體施青釉，釉色瑩潤青翠，優雅怡人，釉層厚潤如堆脂。此爐器形典雅端莊，透出古韻之美，觀之令人賞心悅目，頗具收藏價值。



北宋 定窑黑瓷斗笠盏

H: 6.2cm D: 19cm

付木盒。

JPY: 1,000,000-1,500,000

RMB: 48,200-72,300

此盏，斜直壁，小圈足，倒置后形似斗笠，故俗称斗笠盏。器身施黑釉，足内亦满釉，仅足底无釉，底有粘沙痕迹。盏薄壁、高温细白胎，在薄壁情况下口径达到 19.5cm，是考验窑工制瓷经验与烧窑火候功力的作品，这种薄度与高温情况下极易变形，可见完整规矩的大尺寸斗笠盏是难能可贵的。

宋瓷是收藏界的宠儿，其中最大特点就是胎体轻薄。这件斗笠盏就具有宋瓷的典型特征。同时期的定窑白瓷器物、耀州窑器物、汝窑、景德镇窑青白瓷器物、越窑青瓷的诸多器物都普遍具有胎体轻薄的时代特性。

“黑定”是对此类高质量细白胎定窑黑釉瓷的专用简称，也是收藏圈里黑釉类器物的名贵品。“黑”是对其釉色的描述，“定”是对其窑口的确认。从中国陶瓷史中我们可以得知，黑瓷创始于东汉与两晋之间，至隋唐之际日趋成熟，到宋金时期达到烧制技术之高峰。这之间经历了釉料配方的历史性

转变，两晋至宋之前的黑瓷主要采用含铁量在 6%-8% 的石灰釉，其特点是釉面薄，烧制过程中釉面流动性高、易粘连、易腐蚀、光泽度低。而进入宋代以后，陶瓷技术的进步，南北窑场普遍采用了石灰碱釉，这样就解决了烧制过程中釉面高流动性问题，无论是黑瓷或青瓷，施釉厚度普遍增加，成功烧造出了厚釉青瓷，厚釉黑瓷。其特点是光泽度高、玻璃感强、厚釉、釉面光滑、不易腐蚀。颜色釉瓷器的釉色主要体现在其薄厚程度中，薄釉无法形成其色，薄釉下呈现半透明或透明状，这也是青瓷或黑瓷多数器物口部露胎色的主要原因。

定窑是宋金之际高质量黑瓷烧造的主要窑场，河南当阳峪窑同时也烧造类似的高质量细白胎黑瓷。但与定窑相比，当阳峪窑胎土比较丰富，较粗胎土与细白胎均有，而定窑黑瓷胎土比较稳定，质量普遍高于当阳峪窑。结合此件拍品的综合特征来判定，其为北宋定窑黑瓷产品无疑。唯其盏釉面略微偏薄、内外鼓泡是其瑕疵。但纵观国内外收藏与拍卖，同类尺寸品相的拍品亦不多见。

纽约大都会博物馆收藏一件类似器型尺寸略小的黑瓷斗笠盏，可参见（图一）。大英博物馆亦收藏一件类类似的北宋定窑黑瓷斗笠碗，见（图二）。2018 年纽约佳士得春拍临宇山人珍藏北宋黑釉鹧鸪斑碗，是这类大斗笠盏中颇负盛名的，藏界给它一个别样的称呼“天外飞仙盏”，以近 2700 万人民币的高价成交，见（图三）。本件拍品在尺寸上大天外飞仙盏 5 毫米。是目前所见此类盏中最大者。



（图一）



（图二）



（图三）



南宋 龍泉粉青釉摩羯耳盤口瓶

H: 17.5cm

二重箱，仕覆。

JPY: 5,000,000-8,000,000

RMB: 241,000-385,600

此器盤口，直頸、直腹形成二階式的瓶身，在直頸的雙側加上摩羯耳，頸與腹成二階段平直線，呈現的是最平實無奇的線條，也是最扎實穩定的組合。在頸部配上由模合成型的半身立體而華麗的摩羯耳，以盤口作為視線的重點，盤口外緣略凸銳，盤面積釉厚，呈現出靈巧而豐潤的盤口面。

龍泉窯是中國瓷業史上的青瓷名窯，北宋晚期時，龍泉窯就已經為宮廷燒造瓷器。“宣和中，禁庭制樣須索，益加工巧。”

龍泉窯青瓷，在 8 件定為國寶的中國陶瓷中就有 3 件龍泉窯青瓷，史籍《仁和寺禦室禦物實錄》中說“青瓷多盛天子禦食，是大臣朝夕之器”。十三世紀之後，日本貴族階層流行茶道，以收集中華唐物為榮，龍泉青瓷花瓶作為茶席中不可或缺之物，備受追捧。此類摩羯耳瓶之用途當作花器或做供器。佛教傳入中國後，逐漸漢化，供養瓶花方式增多，花樣亦不斷豐富，並進入到道教、家庭生活領域，至宋代而至全盛。

參閱：

1. 2023 年 09 月紐約佳士得秋拍，武山勘七珍藏的，南宋 龍泉窯青釉大魚龍耳瓶（圖一），成交價 138.1 萬美元。

2. 2018 年 11 月 24 日晚，佳士得香港 2018 年秋拍“不凡 - 宋代美學一千年”，晚拍高 23.4cm 的南宋龍泉窯青釉紙槌瓶（圖二），成交價 4285 萬港幣。

2008 年紐約佳士得拍賣，高 28.8 釐米的南宋龍泉窯青瓷鳳耳瓶（圖三），成交價 228.1 萬美元。



（圖一）



（圖二）



（圖三）





131

元 湖田窯青白釉點彩雷神像

H: 18.7cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200

此件雷公面頤清朗，面含微笑，儀態端莊，頭戴以瓷條盤曲而成的發冠，身披羽衣，左手執楔，右手執槌交腳坐於山石之上，神態自若，怡然自得。此座臺外壁整體露胎，周圍山鷹、神猴、靈鴉相伴，下麵漂浮著數朵祥雲。通體釉上點彩為飾，佈局疏密得當，燒制後花紋呈褐色窯變效果，令人賞心悅目歎為觀止。為南宋影青觀音典型特徵。整體施青白釉，積釉處有玻璃質湖水藍色，極具清幽之韻。



132

唐 鞏縣窯白釉淨瓶

H: 19cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200

淨瓶源於印度，為佛教法器，供僧侶雲遊時攜帶，用作貯水飲用或淨手。此瓶為長頸圓腹的雙口淨瓶，頸身中上部有圓盤狀突出物，形似佛塔。淨瓶白色粉質陶胎，施釉至瓶脛，釉色白而略帶米黃，釉面薄而勻，光而潤，整體簡樸雅潔，帶唐代佛家出塵之風。

瓷鉢深鼓腹、腹部飽滿呈球形；斂口，口部釉下刻劃弦紋一圈，做為正圓形器口修胎的參考線；環形器底亦刻劃弦紋兩圈，此線是施釉的界線、也是控釉線，防止燒制過程中釉水流動與窯具等粘連，影響美觀與成品率。這種為了控釉刻線的做法在古代諸多器物中都有體現。鉢除底部外通體施潔淨的透明釉、外壁釉面較均勻，鉢內底部積釉、釉面整體開冰裂紋。胎體白淨、底部露胎處可見胎體如糕狀、粗顆粒、有磨砂感。由於胎體細白，釉面潔淨，鉢除底部外器壁均透光，腹部胎薄處可透影。

根据此鉢以上的物理特性，可鉴定其为典型的隋时代河南巩县窑白瓷产品，其特点完全符合此时代巩县窑白瓷的特点。考古发掘资料可以在时间上和产地上给予其佐证，证明此类白瓷产品的时空问题。

據考古資料顯示，白瓷的創燒比較靠後，找到含鋁量更高的細白瓷土，含高矽底鐵的透明釉料，白瓷才開始問世。北朝至隋代這個時期內、北方地區完成了從創燒青瓷到成功燒制細白瓷的轉變，其中代表性窯場就是鞏縣窯、邢窯和相州窯。

鞏縣窯是隋唐之際北方最重要的陶瓷窯場之一，隋代白瓷是鞏縣窯制瓷的第一個高峰，也是中國白瓷史上的第一個高峰。唐人李吉甫《元和郡縣誌》有“開元中河南貢白瓷”記載，同樣在《國史補》《新唐書·地理志》中，也都有關於河南

白瓷作為皇家用瓷向長安貢奉的記載，陝西省考古研究院藏隋大業六年（610 年）豐寧公主和韋圓照合葬墓出土的白瓷淨瓶就是最好的例證。根據此鉢以上的物理特性，可鑒定其為典型的隋時代河南鞏縣窯白瓷產品。

鉢的材質常見有陶瓷、金銀銅金屬器、琉璃、漆木等。在唐代敦煌莫高窟壁畫中，見（圖一）。此幅敦煌 205 窟南壁藥師佛左手托白色鉢，其形狀與手的比例大小跟本拍品非常相近，可見此鉢為隋唐時代典型的佛鉢形制。

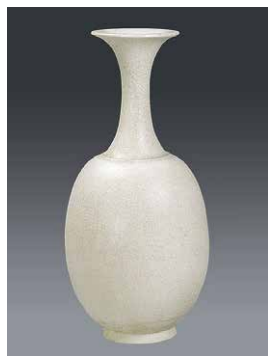
隋白瓷是近年的大熱拍品，2019 年香港嘉德隋白瓷獅以 2100 多萬港幣成交，2021 年紐約蘇富比秋拍隋白瓷高足杯（有沖線）（圖二）以 550 萬人民幣的高價成交。此件拍品是不可多得的隋代白瓷的精品，也是鉢中精品。其品質可比擬陝西省考古研究院藏，隋大業六年（610 年）豐寧公主和韋圓照合葬墓出土白瓷淨瓶（圖三），且有過之而無不及。同樣類型的鉢，見於陝西省考古研究院藏，2009 年西安市隋大業四年（608 年）蘇統師墓出土的白瓷鉢（圖四），兩鉢在形制上非常相似，此鉢的尺寸遠小於拍品。美國紐約大都會藝術博物館也收藏一例類似隋白瓷鉢（圖五），高度 8.3 cm，腹徑 11.4 cm，其尺寸與品質遠不及此件拍品。1965 年陝西省長安縣天子峪國清寺塔出土隋白瓷鉢（圖六），形質也可做參考。



（图一）



（图二）



（图三）



（图四）



（图五）



（图六）

133

隋 鞏縣窯白瓷鉢

H: 9cm W: 12cm

二重箱，仕覆。

JPY: 10,000,000-18,000,000

RMB: 482,000-867,600





商晚期 青銅獸面紋簋

H: 14.5cm W: 27.1cm

JPY: 2,000,000-3,500,000

RMB: 96,400-168,700

來源：日本九州大分県某藏家旧藏

此件青銅簋侈口束頸，圓鼓淺腹，對稱雙環耳，圓底下承以外撇的高圈足。頸部一周裝飾兩道凸起的弦紋，腹部作矮出戟，以此為鼻基和分界線，裝飾內捲角型獸面紋，兩側配簡化的龍紋。雙耳浮雕羊首，耳身作龍體。圈足裝飾一周龍紋，與腹部交接處開方孔，此為商代早期及中期的特徵，是泥芯撐的痕跡，同時可使席地而置的銅器足內不易鏽蝕。整器紋飾粗壯古拙，為商晚期前段器。



商晚期 青銅亞疑甗

銘文：亞疑。

H: 17.5cm D: 19.5cm

JPY: 3,000,000-6,000,000

RMB: 144,600-289,200

著錄：

1.巴納、張光裕《中日歐美澳紐所見所拓所摹金文彙編》第八冊第七零零頁，第一零三八號，藝文印書館，1978年。

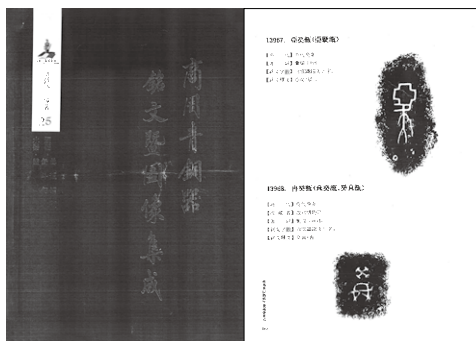
2.吳鎮烽《商周青銅器銘文暨圖像集成》第二十五冊第一三九六七號，上海古籍出版社，2012年。（圖一）

此件青銅甗最早著錄於巴納與張光裕合編的《中日歐美澳紐所見所拓所摹金文彙編》一書。整器敞口平唇，頸部收束，向下漸闊，其上飾兩條弦紋。圓折肩，鼓腹，肩部裝飾變形的彎角鳥紋。鳥紋的頭、身等寬，垂首，長尾向上翻卷，彎角纖細，同向環布一周，輔以雲雷紋地。腹身主紋為三個內卷角型獸面紋，雙目高突，鼻基起出戟，身軀兩側展開，尾巴上揚複又下卷，配雲雷紋地。高圈足上飾一周雲雷紋。主紋除雙目外，與地紋同處一個平面。圈足內側鑄有銘文“亞疑”，為族氏徽記。

甗，即文獻中所稱的“甗”。這類器型名實並不對應，甗是習慣叫法，即大口廣肩圓腹的大體量禮器，用以盛放酒或水漿，又可稱甗，較小者可名甗。青銅甗出現在商代早期，流行於商代晚期前段，當甗普遍使用後，這類器物變逐漸消失。商代早期晚段鄭州白家莊層有獸面紋甗發現；婦好青銅器群中，甗與壺並存，但更晚的資料中，已無並存現象。青銅甗流行時間很短，存世量稀少。

參閱：美國舊金山亞洲藝術博物館布倫戴奇舊藏的戈甗（圖二）

榮厚舊藏的亞髡享甗（圖三）



（圖一）



（圖二）



（圖三）





136

西周早期 青銅者簋

銘文：佳十月初吉辛巳，公饗賜者貝在蒿京，用作父乙寶彝，其子孫永寶。

H: 13cm W: 27.3cm

JPY: 1,000,000-2,000,000

RMB: 48,200-96,400

此件青銅簋方唇口，束頸，垂鼓腹，對稱半環耳，垂珥近方。腹底連接外撇高圈足，足下設增高的邊條。頸部浮雕兩個尖角龍首，以此為中心，對稱裝飾長冠龍紋，輔以雲雷紋地。雙耳圓雕柱角龍首，耳身陰線卷雲紋。腹內底鑄銘文二十六字，其中，“者”是器主，“蒿京”就是西周王朝的都城鎬京，整句大意为：在十月初吉辛巳這天在鎬京，公饗賜給者貝，者因此製作了祭祀父親乙的珍貴禮器，並希望子孫永遠珍視它。



137

漢 青銅神人博山爐

H: 30cm D: 28cm

JPY: 1,000,000-2,000,000

RMB: 48,200-96,400

此博山爐爐蓋浮雕海中仙山，鏤空用以散溢焚香。蓋、器設鈕鼻，並以環鏈相連，可翻折開合。器口內斂，出榫口，半球形腹光素，下承圓雕的神人跏坐立柱。神人大睜雙眼，長鼻挺拔，鬚髮垂胸。柱底為一人面，四周環繞走龍。走龍交纏扭動，昂首向前。爐下底盤折沿斜腹，居中隆起，用以盛水。博山爐為漢代銅器經典造型，通常為圈足制式，帶盛盤者較為少見。

商晚期 青銅𩚑盃

銘文：𩚑作父癸尊。

H: 23cm L: 22cm W: 12.6cm

JPY: 3,000,000-6,000,000

RMB: 144,600-289,200

來源：日本藏家旧藏

此件青銅盃侈口高頸，下部有四個袋形腹，腹底承以四柱足。腹前有斜直流，頸與腹後設半環形鑿。蓋扁，頂有半環鈕，蓋緣末端有環，與鑿上環以活環相連。蓋鈕兩端各有兩龍首，構成雙頭龍璜形。蓋緣一周裝飾獸目交聯紋帶，頸部同樣裝飾此紋，上下對應。紋飾帶僅獸目凸出，其餘皆簡化為細密的雲雷紋。流部以陰線裝飾卷雲紋和蕉葉紋，蕉葉內飾獸體變形紋。鑿作龍首，其下器壁及盃蓋內門鑄有銘文「𩚑作父癸尊」，「𩚑」是器主，父癸是日名，「𩚑」為族氏。通過日名可知，該器為殷商貴族之物。

王國維在《說盃》一文述：“盃之為用，在受尊中之酒與玄酒而和之而注之於爵。或以為盃有三足或四足，兼溫酒之用。”青銅盃在商代早期已出現，盛行於商代晚期至西周。銘文中

自名為盃的器物出現在西周，同時有銘文將盃與盤並稱，擔任了匜的功能。因此推測，盃很有可能是盛水用來調和酒濃淡之用。盃的種類較多，此件為低體分檔四足式，是西周早期盛行式樣。

參閱：

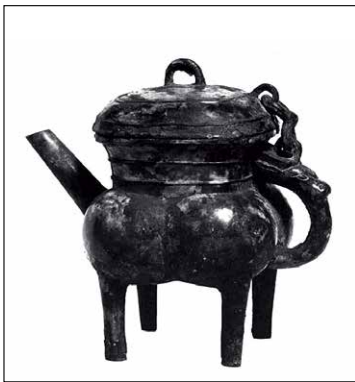
1.美國舊金山亞洲藝術博物館所藏冉盃。（圖一）

2.臺北故宮博物院所藏臣辰佚父癸盃。（圖二）

3.首都博物館所藏克盃。（圖三）

參考資料：

2018年秋，西泠印社《中國歷代青銅器》專場出現過一件西周早期矢父乙盃（圖四），以90萬人民幣起拍，155萬成交。



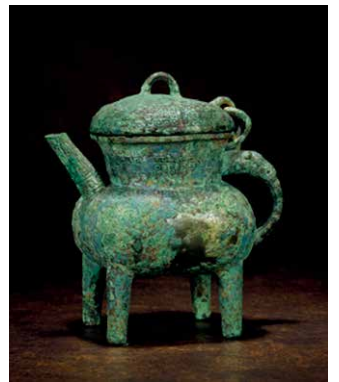
（圖一）



（圖二）



（圖三）



（圖四）



商晚期 青銅百乳雷紋鼎

H: 16.5cm D: 13.2cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200

此件青銅鼎方唇口，其上對稱雙立耳，圓鼓腹較深，底接三柱足。頸部裝飾獸體變形紋，該紋飾突出中心獸目，吻部、身軀拉長變形，輔以雲雷紋地。腹部滿工作百乳雷紋，又稱斜方格雷乳，每一格邊緣皆作雲雷紋，中間有一乳突。整器形制、紋飾為典型的商晚期器。



商晚期 青銅獸面紋鼎

H: 21cm D: 15.9cm

付木盒。

JPY: 1,000,000-2,000,000

RMB: 48,200-96,400

此件青銅鼎方唇，沿上立耳呈外撇之勢。頸腹一體，腹部微膨，圓底，下承三柱足。鼎腹設三條出戟，以此為鼻基線，裝飾三個屈折角型獸面紋。屈折角較大，幾乎佔整個獸面高度的一半。獸面雙目圓睜，耳尖翹起，闊口獠牙。身軀縮小，尾部上揚復又下卷，下垂利爪。獸面之外作細密的雲雷紋，滿布空隙。三足陰線裝飾卷雲紋以及簡化的蕉葉紋。整器圓實厚重，屬標準的商晚期圓鼎。



西周
青銅饕餮文鼎

141

西周早期 青銅獸面紋鼎

H: 24.5cm D: 20cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200

此件青銅鼎方唇口，其上對稱繩索狀立耳。頸部微含，斜腹圓垂，底承三柱足。頸部起三道出戟，以此為鼻基裝飾三個環柱角型獸面紋。獸面突出目紋、角柱以及脊背排列的羽狀鱗，其餘部分皆以雲雷紋填充，為西周早期器。



142

戰國 青銅錯紅銅繩紋壺

H: 29.5cm W: 22.1cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200

此件青銅壺圓唇口，頸部截面呈圓形，粗壯而收束。器身橢方，溜肩深腹，下承高圈足。口沿下以錯紅銅裝飾一週三角紋。壺肩兩側與下腹一側正中共設三個環鈕，用以穿繩拴系。壺腹裝飾繩紋，若綁縛之貌，為戰國時期受游牧民族影響的產物。



143

西周早期 青銅獸面紋鼎

H: 23.5cm W: 19.5cm

JPY: 600,000-900,000

RMB: 28,900-43,400



此件青銅鼎平唇口，立耳微微外撇，壁微斜，腹部垂鼓，圜底，下接三柱足。雙耳製成繩索狀。頸部一周起六條矮出戟，以此為鼻基，裝飾屈折角型獸面紋。柱足上方三段出戟，同樣裝飾屈折角型獸面紋。此鼎平面趨近圓三角，腹部最大徑下降，為西周早期晚段風格。

144

西周早期 青銅鳳鳥紋卣

H: 33cm W: 18.5cm

JPY: 800,000-1,500,000

RMB: 38,600-72,300



卣是盛酒器，文獻記載卣是專門盛放秬鬯的祭器，卻未描述具體的器型樣貌，現在所稱的卣之定名沿用宋人。此件青銅卣平面正圓，蓋隆，上設抓手鈕，折沿，直壁。頸部對稱環耳，連接提梁。腹身深而垂鼓，下承外撇高圈足。蓋面、圈足均設兩道出戟，以此對稱裝飾彎角鳥紋。頸部浮雕兩個尖角龍首，同樣裝飾彎角鳥紋。提梁裝飾兩頭龍紋。此卣延續商晚期制式，為商末周初器。

145

商晚期 青銅獸面紋鼎

H: 20cm D: 16cm

JPY: 500,000-800,000

RMB: 24,100-38,600

此件青銅鼎薄唇，其上對稱的雙立耳微微內扣，侈口束頸，圓垂鼓腹，三柱足較腹部為短，呈上粗下窄之勢。頸部設三段短出戟，以此為鼻基裝飾三個環柱角型獸面紋。獸面以粗線構形，僅突出雙目，不設地紋，為商代晚期器。



146

春秋 青銅獸體變形紋敦

H: 20.3cm W: 16cm

JPY: 1,000,000-2,000,000

RMB: 48,200-96,400

此件青銅敦蓋、器均為半球形，子母口相合，各有三個勾環足，器身口沿下設對稱的環耳。蓋、器紋飾對應，分四條紋飾帶，內部或對稱或平鋪或以三角形分佈，填充獸體變形紋。敦是食器，相合成為圓球形，分開即兩個半球狀器皿，俗稱“西瓜鼎”。本件是敦的標準制式，有的變體略似卵圓形，足或為獸蹄形，或為圓環形，或為勾環形，流行於春秋晚期。



西周晚期 青銅犀伯魚父鼎

銘文：犀伯魚父作旅鼎，其萬年子子孫孫永寶用。

H: 36.5cm D: 34cm

付木盒。

JPY: 3,000,000-7,000,000

RMB: 144,600-337,400

來源：日本藏家旧藏

傳承：

陳介祺舊藏。陳介祺（1813～1884），字壽卿、受卿，號篋齋、海濱病史，山東濰縣（今山東濰坊）人，吏部尚書陳官俊之子。道光二十五年進士，授編修，官至侍讀學士。書法宗顏真卿，出入鐘鼎文字，自成一家。著有《篋齋金石文字考釋·印集》《十鐘山房印舉》等。陳介祺精鑒賞、富收藏，銅器、璽印、石刻、陶器磚瓦、造像等無不搜集，著名的青銅器毛公鼎、天亡簋、兮甲盤皆為其舊藏。

著錄：

1. 徐同柏《從古堂款識學》卷十三第十三頁第一號，清光緒十二年（1886年）。
2. 吳式芬《攔古錄金文》卷二之二第三十六頁第二號，清光緒二十一年（1895年）。
3. 吳大澂《憲齋集古錄》卷五第十六頁第二號，清光緒二十二年（1896年）。
4. 陳介祺《篋齋藏器目第二本》鼎七，光緒二十三年（1897年）。
5. 盛昱《鬱華閣金文》第二冊二十七號，稿本，清（1899年以前）。
6. 劉心源《奇觚室吉金文述》卷一第二十五頁，清光緒二十八年（1902年）。
7. 鄒安《周金文存》卷二第四十九頁第四號，民國五年（1916年）。
8. 鄧實《篋齋吉金錄》卷一鼎六，民國七年（1918年）。

9. 劉體智《小校經閣金石文字拓本》卷二第七十三頁第三號，民國二十四年（1935年）。

10. 羅振玉《三代吉金文存》卷三第三十七頁第四號，民國二十六年（1937年）。

11. 嚴一萍《金文總集》第四六三頁第一零七八號，藝文印書館，1983年。

12. 《殷周金文集成》第五冊第二百零二五三四號，中國社會科學院考古研究所編，中華書局，1984至1994年。

13. 吳鎮烽《商周青銅器銘文暨圖像集成》第四冊第二百零七號，上海古籍出版社，2012年。

此件犀伯魚父鼎為陳介祺舊藏，自晚清至民國，陳介祺、徐同柏、吳式芬、吳大澂、盛昱、劉心源、鄒安、劉體智、羅振玉等知名金石學家的著作皆有該器的銘文著錄。

此鼎平唇口沿，沿上立耳微微外撇，器壁傾斜，腹部垂鼓，腹身較淺，三足較細，內側平，外側上闊中收，近足部加寬，已呈現出馬蹄足的形態。頸部裝飾三組對稱的長冠龍紋，這是西周初年出現的一種新紋飾，盛行於西周中期。長冠龍紋取消了常見的龍角，代之以鳳紋的長冠，頭部回轉，龍身細長，上部一足作鱗形，尾部下轉，分叉似魚尾。三腿設出戟，以此為鼻基飾虎耳獸面紋，出戟的邊緣帶有起伏。

器壁內側鑄有銘文十七字，“犀”為器主氏，“伯”為排行，“魚父”為字，“旅”為軍旅或行旅，銘文大意為：犀伯魚父製作這件行旅用鼎，希望後世子孫萬年珍愛它。

西周初年，青銅鼎式樣基本沿襲商代，到西周中期，開始出現大量變化，形成自身特色的造型及紋飾。此器類型自西周中期出現，一直延續至西周晚期，約為西周中期晚段或西周晚期前段。相似器可參閱澳大利亞墨爾本國立維多利亞博物館藏西周中期弔父丁鼎（圖一）、陝西寶雞青銅器博物院藏西周宣王四十二年逯鼎乙號（圖二）。



（圖一）



（圖二）



商晚期 青銅獸面紋方彝

H: 24.2cm L: 16.3cm W: 13.5cm

JPY: 20,000,000-30,000,000

RMB: 964,000-1,446,000

來源：日本藏家旧藏

此件方彝蓋呈四面坡式，頂部設四面坡蓋鈕。蓋下出圈口，嵌入器身。器身平面呈長方形，分頸、腹和圈足三部分。整器紋飾華麗，器身稜線、每面中線均作凸起的出戟。蓋鈕寬面飾內卷角龍首，窄面飾簡化的獸面紋。蓋身四面以出戟為鼻基，裝飾四個屈折角型獸面紋。值得注意的是，方彝蓋部獸面均呈倒向佈局，這是此類器型的一個裝飾特點。

器身頸部以出戟為中心，對稱四組爬行龍紋。腹部與蓋面呼應，裝飾四個屈折角型獸面紋。圈足對稱分佈回首的爬行龍紋，頸、腹、足以空白為界。方彝主紋以粗壯的線條構形，再輔以雲雷紋地襯托。蓋面和腹部的獸面省略面部輪廓及身軀，僅刻畫角、眉、目、耳、口五官，與雲雷紋地的界限日益模糊，這是商末周初紋飾由繁複向簡約演化的表現。

方彝整體似矗立的屋宇，《周禮·考工記》載“商人四阿重屋。”

婦好偶方彝蓋部之下有排列的椽子，便是對房屋模仿的鐵證。商人用自己建築結構的造型設計一件青銅禮器，彰顯方彝是器中之王的頂級地位。方彝再現了商代建築式樣，可以說是現存最早的建築形象實物。青銅方彝最早見於商代晚期。至西周早期，數量逐漸減少，西周中期以後基本消失，流行時間短且數量稀少，它是中國青銅時代祭祀宗廟神靈級別最高的禮器，只有身份最顯赫的王侯貴族方才有權擁有使用。

通過類比形制、紋飾，本件為商晚期方彝的典型器，且蓋、身齊備，實為難得。

參閱：

- 1.安陽殷墟西北崗1022號墓出土過一件，右方彝（圖一），現藏臺灣歷史語言研究所。
- 2.瑞典斯德哥爾摩遠東古物博物館所藏，鳶方彝（圖二），紋飾同為省略輪廓的獸面紋，裝飾風格與本件一致。
- 3.黃濬《鄴中片羽初集》上冊第十五號著錄一件，亞右方彝（圖三），亦可作為參照。

參考資料：

- 1.2015年12月北京保利秋拍《禹貢》專場，一件帶有清代著錄的，康丁方彝（圖四），雖然蓋部缺失，以1495萬的高價落錘。
- 2.早在2010年9月的紐約佳士得拍場，思源堂舊藏的完整的複合族徽銘文，亞若癸方彝（圖五），經多輪競價，最終以333萬美元成交，成為整個專場中價格最高的青銅器。



（圖一）



（圖二）



（圖三）



（圖四）



（圖五）



商晚期 青銅獸父丁鼎

銘文：獸父丁。

H: 24.5cm D: 20.5cm

JPY: 5,000,000-8,000,000

RMB: 241,000-385,600

此件青銅鼎口外侈，沿上對稱立耳，束頸，圓鼓腹，下承三柱足。頸部裝飾彎角鳥紋帶，共分三組，每組四個鳥紋首尾相連，呈左右對稱排佈。鳥紋帶下方飾蕉葉紋，其內對稱獸體變形紋，填以雲雷紋地，與鳥紋的雲雷紋地融為一體。鼎內壁鑄有銘文獸父丁，為商人典型的族氏加日名，屬簡式祭辭。此類型可參閱美國克裏夫蘭美術博物館所藏戈鼎、上海博物館藏矢寧鼎，皆為商晚期束頸圓鼎。

參閱：

上海博物館藏矢寧鼎（圖一）

美國克裏夫蘭美術博物館所藏戈鼎（圖二）



（圖一）



（圖二）



戰國 青銅錯紅銅羽翅紋扁壺

H: 31cm W: 32cm

JPY: 3,000,000-4,000,000

RMB: 144,600-192,800

來源：日本藏家旧藏

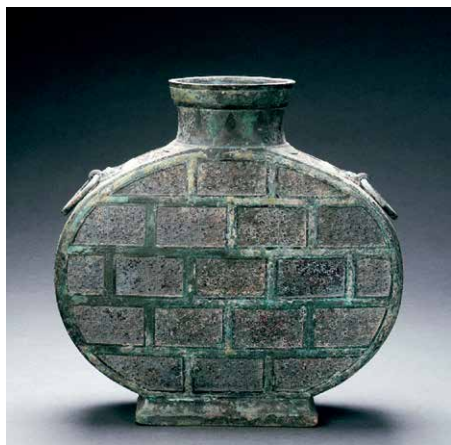
自戰國早期，開始流行扁體小口界欄式壺，配合新興的錯金屬工藝，延續至戰國中期。而這一形制的扁壺又有作素面者，至西漢時期依然可見。此件扁壺便是戰國早期扁壺的典型，壺口微侈，有加厚的唇邊，束頸較長，壺身呈扁橢圓狀，側肩有耳，底部有長方形高圈足，自上而下逐漸加寬，下有增高的邊緣。

壺身正反兩面，以橫豎界欄分隔，縱向五層，橫向分別為三、四、五、四、三個分塊，內填羽翅紋。羽翅紋作為青銅裝飾出現較晚，春秋晚期開始盛行，一直持續到戰國晚期。外形是粗端呈雷紋盤旋，細端呈尖銳狀，採用多疊的形式整器排列。羽翅紋應是春秋時期龍紋的變形，隨著龍體消失，只剩誇張的羽翅。壺身側邊分六格，內裝飾羽翅紋。第二格壺作鋪首耳，兩角內捲，眉、耳盤轉，與羽翅紋相呼應，風格統一。雙目圓凸，前吻成圈，口中銜活環。

壺加厚的唇喙、頸部三角紋、壺身界欄，皆以錯紅銅裝飾，現因鏽蝕，色澤如一。在製器之處，可想其金、赤交輝，華麗炫目。這種工藝約在春秋晚期流行，本件僅以錯紅銅為輔助，主紋依然是春秋戰國之際的主流裝飾。

參閱：

三門峽上村嶺虢國墓地出土，現藏河南博物院的羽翅紋扁壺



河南博物院藏羽翅紋扁壺



商晚期 青銅卣鼎

銘文：。

H: 20.5cm D: 18.7cm

JPY: 3,000,000-4,500,000

RMB: 144,600-216,900

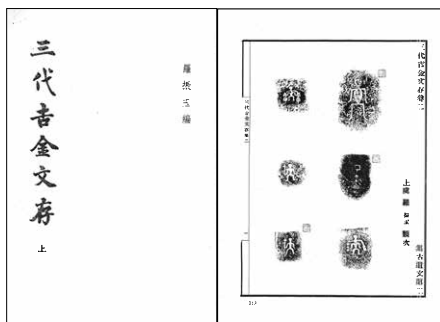
來源：日本藏家旧藏

著錄：

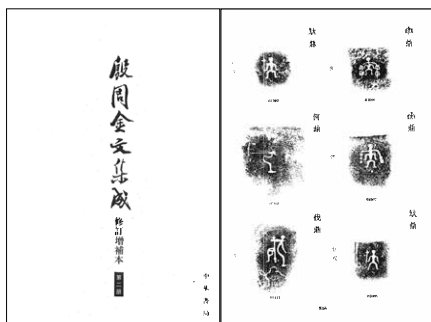
- 1.徐同柏《從古堂款識學》卷一第三頁，清光緒十二年（1886年）。
- 2.吳式芬《攬古錄金文》卷一之一第二頁第三號，清光緒二十一年（1895年）。
- 3.方浚益《綴遺齋彝器款識考釋》卷五第十二頁第一號，民國二十四年（1935年）。
- 4.王辰《續殷文存》卷上第八頁二號，考古學社，民國二十四年（1935年）。
- 5.羅振玉《三代吉金文存》卷二第一頁第三號，民國二十六年（1937年）。（圖一）
- 6.嚴一萍《金文總集》第二頁第零零零七號，藝文印書館，1983年。
- 7.《殷周金文集成》第三冊第零一零零七號，中國社會科學院考古研究所編，中華書局，1984至1994年。（圖二）
- 8.吳鎮烽《商周青銅器銘文暨圖像集成》第一冊第零零一二三號，上海古籍出版社，2012年。（圖三）

此件青銅鼎平唇，雙立耳，圓鼓腹，三柱足。口沿一周裝飾三組相對的彎角鳥紋，輔以雲雷紋地。腹部滿工作百乳雷紋，亦稱斜方格雷乳紋，鼎、簋和壺的腹部常以之作為主要紋飾。圖案呈斜方格，每一格邊緣皆雲雷紋，中間有一乳突。百乳雷紋盛行於商代中、晚期到西周早期。商代的乳突比較平坦，西周時代則既長又尖銳。此件形制紋飾為典型的商代晚期器。

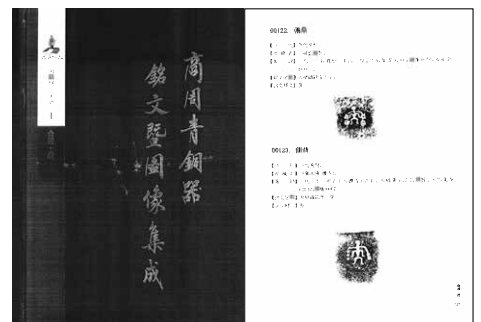
鼎內壁鑄有銘文“”，為族氏徽記。該銘文曾著錄於徐同柏、吳式芬、方浚益、王辰、羅振玉等金石學家的著作之中。



（圖一）



（圖二）



（圖三）



西周早期 青銅靜尊

銘文：棄作靜匚宗彝，用日祀畢祖成公畢妣大嬖小嬖。

H: 20.4cm D: 19cm

JPY: 30,000,000-50,000,000

RMB: 1,446,000-2,410,000

此件青銅尊侈口，厚喙，束頸，垂鼓腹，底部承以高圈足，上斂下侈，設有狹邊。通體裝飾華麗，為同類器中之珍罕者。頸部上方有四個短而粗壯的蕉葉紋，內部對稱裝飾簡化變體的鳳紋。頸部浮雕兩個龍首，以此為中心，對稱裝飾長冠鳳紋。腹部共飾四個花冠鳳紋，兩兩相對。花冠鳳紋圓目尖喙，頭頂出一長一短兩條鳳冠，前方長冠彎曲而下，散垂至地。翅翼末梢翻卷，與拖垂的長尾旋轉匯交連。

整器採用“三層花”技法裝飾，目紋突出，身軀陰刻細節，其餘填充雲雷紋地。花冠之上不斷出枝分岔，瑰麗張揚，極盡華美之能事。

尊內底鑄有銘文十九字，“棄”是制器者名，“靜”是器主；“匚”通“寶”，即珍貴之意；“宗”，指宗廟。“祖成公”為靜的先祖，“妣”為靜的先母，“嬖”是母姓，“大嬖（小嬖）”即是靜父的兩位夫人。銘文大意为：棄為靜製作了珍貴的宗廟禮器，靜因而用來日祀他的先祖成公和兩位先母。

此件裝飾風格為西周早期晚段，約在昭王、穆王之時。這一時期的青銅器上大量出現華麗的鳳鳥紋，故被稱為“鳳紋時代”。同類器可參考原清宮舊藏、現藏臺北故宮博物院的作寶尊彝尊（圖一）和邢季尊（圖二），日本京都泉屋博古館藏作寶尊彝尊（圖三），原陳介祺舊藏、現藏日本出光美術館的旁尊（圖四），原盧芹齋舊藏、現藏美國費城賓省大學博物館的作寶尊彝尊（圖五）。



（圖一）



（圖二）



（圖三）



（圖四）



（圖五）



153

漢 銅「建威將軍」章

H: 2.8cm W: 2.3cm L: 2.9cm

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



154

漢 銅「部曲將印」瓦鈕章

H: 2.5cm W: 2.3cm L: 2.3cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



155

漢 銅「武猛都尉」章

H: 2.7cm W: 2.4cm L: 2.4cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100



156

漢 銀「厲鋒將軍」章

H: 2.1cm W: 2.4cm L: 2.6cm

JPY: 500,000-700,000

RMB: 24,100-33,700

東漢末年曹操設置掌征伐《三國志 魏書 曹洪傳》（曹洪）別征劉表、破表別將於舞陽陰葉 堵陽，博望有功遷厲鋒將軍封國明亭侯。



157

晉 銅「烏丸率善佰長」章

H: 2.7cm W: 2.2cm L: 2.2cm

JPY: 500,000-750,000

RMB: 24,100-36,200



158

漢 銅「計寇大將軍」章

H: 1.7cm W: 2.5cm L: 2.8cm

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



159

後趙 [銅關內侯印] 章

H: 3.1cm W: 2.5cm L: 3.2cm

JPY: 300,000-600,000

RMB: 14,500-28,900

此印文關內侯為鑿刻而成。馬鈕作為官印的印章僅見於十六國時期此印鈕的馬為曲腿下臥狀態鑄造較為精良。



160

北朝 銅「太子冗從僕射」章

H: 4.5cm W: 2.8cm L: 3.8cm

JPY: 300,000-600,000

RMB: 14,500-28,900





161

漢 銅橋鈕印章一組四件

H: 0.8cm W: 1.3cm L: 1.8 x 4cm

JPY: 100,000-150,000

RMB: 4,800-7,200





162

漢 各式銅印章一組二十枚

尺寸不一

付木盒。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



163

南朝 銅「討難將軍」章

H: 2.9cm W: 2.2cm L: 2.2cm

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



164

漢 銅「軍倉令印」章

H: 2.2cm W: 2.5cm L: 2.5cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



165

魏 銅「率善羌千長」章

H: 2.5cm W: 2.2cm L: 2.2cm

JPY: 500,000-750,000

RMB: 24,100-36,200



166

漢 銀辟邪鈕鳥蟲篆「郭弘私印」章

H: 1.7cm W: 1.5cm L: 1.5cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



167

漢 銀辟邪鈕「上官輔」章

H: 1.7cm W: 1.7cm L: 1.7cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



漢 金辟邪鈕「曲賢私印」章

H: 1.8cm W: 1.9cm L: 5.5cm

付木盒。

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900



169

元 各式印章 一組四件

W: 1.2cm L: 2.9cm W: 1.9cm L: 2.8cm
W: 1.4cm L: 2.7cm W: 1.6cm L: 2.2cm



JPY: 50,000-80,000

RMB: 2,400-3,900



170

宋 各式印章 一組三件

H: 1.7cm W: 2.5cm
H: 1.8cm W: 2.0cm
H: 1.0cm W: 1.5cm



JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



171

宋 銅印一組兩件

H: 3.5cm W: 5.5cm L: 5.5cm

H: 4.5cm W: 8.0cm L: 8.0cm



JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



172

清 銀錠及銀幣一組柒件

尺寸不一

JPY: 100,000-250,000

RMB: 4,800-12,100



173

清 「吉祥爐」 十兩銀錠

重量: 350g

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



174

清 「丹陽縣」 五十兩官錠

銘文: 丹阳县二十一年五月、何文芳、泰升恒

重量: 1900g

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200



175

唐 「淮南端午崔鄆進奉」銀錠

銘文：淮南節度副大使、知節度事、管內營田觀察處置等使、金紫光祿大夫、檢校司并兼揚州大都督府長史、御史大夫、上柱國清和郡開國公，食邑二千戶。臣崔鄆進；端午進銀一錠五拾兩。

重量：21500g

付木盒。

JPY: 1,000,000-1,500,000

RMB: 48,200-72,300

來源：平尾氏舊藏。

呈長條形制式該錠整體包漿自然銘文書寫流暢銘文系典型的唐代小楷鑿刻。無論是銘文內容（崔鄆清河崔氏《後唐書》有傳）還是包漿狀態都是彌足珍貴的收藏品，崔鄆（780-850年），唐朝大臣，唐文宗、唐武宗時期宰相。



176

後唐 「五十兩課鹽銀」錠

銘文：東北面都榷鹽制置使檢校司空兼禦史大夫臣張珽進

重量：2000g

JPY: 700,000-1,200,000

RMB: 33,700-57,800

此銀錠細腰高翅兩端寬闊 唐——五代時期 榷鹽制的發明者是顏真卿。這種制度是指官府壟斷食鹽銷售的模式。



177

戰國—宋 各式古錢幣三枚

尺寸不一

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



178

漢 銅五銖錢範

H: 4.5cm W: 12.5cm L: 27.7cm

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



五銖錢範屬於單主道直流分鑄範，銅液由頂端澆注口注入錢範，由於保存難度大完整者極少。

179

漢 銅「大布黃千」錢範

H: 1cm L: 8.5cm W: 8cm

付木盒。

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



180

戰國 銅大成銘文「節墨之法貨」錢範

H: 0.8cm L: 19.5cm W: 9.5cm

付木盒。

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



181

宋 淳化元寶背佛像金幣

重量：11.88g

付木盒。

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900

此幣背面的兩尊佛像神態逼真，栩栩如生，坐於寶座上的觀音菩薩右手持蓮花，左為頭上結發雙手合十，側立在蓮花瓣座上的善財童子。此種佛像金錢是宋太宗淳化年間巡幸五臺山時燒香敬佛專門鑄造。



182

唐 佛教用銀蓋罐 瑪瑙

蓋盒 一組兩件

H: 8.5cm W: 5.5cm

H: 7.5cm W: 6.5cm

JPY: 400,000-600,000

RMB: 19,300-28,900

兩件盒一為銀質，一為瑪瑙，通體光素，寶珠鈕，盒蓋與盒底均隆起呈慢拱形，上下以子母口扣合，可自由開啟。

盒是唐代常用的生活器具，根據其大小和形制的差異，在生活中的用途也各有不同。尺寸較小的銀盒主要盛放面脂、口脂等化妝品，尺寸較大的銀盒用途較廣，可以盛裝藥材、茶和香料等。



183

元 水晶函及舍利子

一組兩件

H: 5.5cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



184

明 銀鑲金佛板畫

銘文：第十四尊者，持鈴杵正坐誦咒，侍者整衣于右，胡人橫短錫跪坐于左，有虬一角，若仰訴者。頌曰：彼髯而虬，長跪自言，特角亦來，身移怨存。以无言音，誦无說法，風止火滅，无相仇者。眉山蘇軾。贊曰：梵音凌云天乐不作而有訴者，虬而一角，

业由心造。谁汝当怨，汝诉非诉，我见非见。琅琊王世貞。錫山龔勉書。印文：毅所居士。

L: 69.5cm W: 29cm

JPY: 600,000-1,000,000

RMB: 28,900-48,200



185

唐 銅鑲金七星佛

H: 8cm W: 5.5cm

付木盒。

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



186

北魏 銅鑲金二佛并坐像

H: 13.5cm

付木盒。

JPY: 500,000-750,000

RMB: 24,100-36,200



187

北魏 銅觀音立像

H: 27.5cm

JPY: 30,000-100,000

RMB: 1,400-4,800



188

唐 銅鑒金觀音立像

H: 8cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



北魏 銅鑲金釋迦牟尼立像

H: 7.5cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



唐 銅釋迦摩尼說法像

H: 14.5cm

JPY: 700,000-1,200,000

RMB: 33,700-57,800



佛像自漢代傳入國內，歷經魏晉南北朝時期的不斷完善和發展，至唐代時已臻於成熟。銅佛為結跏趺坐的釋迦牟尼，頭梳高髻，雙耳垂肩，眉彎而長，雙目微閉，鼻翼寬大，雙頰飽滿，神情安詳篤定，頸飾以三道陰線蠶節紋。身披袈裟。佛陀右手施無畏印，左手置於左膝。雙腿結全跏趺坐姿端坐於蓮臺之上。袈裟下擺，垂落覆座，衣褶厚實立體，交錯有秩。蓮座下為長方形高足寶座，下有四足。蓮花座前為一力士，左右兩側蹲獅（一只已佚），昂首挺胸，一只目視前方，一只頭略向左側，尾上卷，蹲踞於寶座上。所塑造佛像身型略豐腴，尤其面部塑造，加之捲髮高髻、蠶節紋等，均系唐代造像的時代與藝術特色所在。整體而言，此尊造像，造型飽滿豐潤，比例勻稱，莊嚴勝妙，顯示了唐代佛教造像雍容華貴的氣質與莊重典雅的藝術風格。

191

遼 銅觀音菩薩坐像

H: 9.3cm

JPY: 30,000-50,000

RMB: 1,400-2,400



192

明-清 各式佛像 一組肆件

尺寸不一

JPY: 100,000-150,000

RMB: 4,800-7,200





193

唐 銅觀音立像

H: 21cm

JPY: 800,000-1,500,000

RMB: 38,600-72,300

此像銅鑲金觀音呈三彎站姿，婀娜多姿，髮髻高束，正中小化佛，身披瓔珞，下身裹裙，站於蓮花臺座上，下承蓮花底托，其右手持淨瓶（已佚），做工極為細緻。菩薩，梵語譯為 Bodhisattva，“Bodhi”解作“覺悟”，“Sattva”代表“有情”，故菩薩是能入佛之境、有見聞知覺，又對眾生有情，而觀音菩薩，亦稱為觀世音菩薩、觀自在菩薩等，字義為“觀察世間民聲”，是四大菩薩之一。

194

清 銅菩薩座像

H: 11cm

付木盒。

JPY: 30,000-50,000

RMB: 1,400-2,400



明 銅風帽觀音坐像

H: 21cm

JPY: 600,000-900,000

RMB: 28,900-43,400

此尊觀音質地細密，造像發挽高髻，風帽遮頭，為風帽觀音的明確特徵。面龐圓潤，微合雙目，兩頰豐滿，面露笑意，有慈悲敬穆之態。身著天衣，衣紋流暢飄逸。雙手於腹前結禪定印，結跏趺坐於大蓮瓣蓮臺上。此像鑄造精絕，包漿凝厚，造型優美，裝飾工藝精細獨特，表面施以通體泥金，雖年歲久遠部分脫落，但仍不失古雅之氣，是明代內地觀音佳作。



16 世紀 泰國釋迦摩尼立像

H: 181.5cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100

釋迦佛銅高生肉髻，繒帶飛揚，面相清秀，頭部微微向左傾，雙眉略彎，相連成弓形，下巴略尖，嘴闊唇厚，鼻翼下端略寬，具有東南亞緬泰地區民族特色。頸掛瓔珞，雙手同時曲肘姿態，佛陀著袒右式佛衣，質地輕薄，折疊的襟翼自胸前垂於肚臍處。邊緣飾雙連珠紋條帶，整個身體的中心落在左腳上，表現了非常自然的行走狀態。佛像整體的造型非常靈動，具有極高的表現力。此件泰國佛像尺寸巨大，而且有極高的藝術性，具有重要的史料價值，值得收藏。



197

東漢 石臥獸鎮

H: 4cm W: 5.8cm x2

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



198

宋 「吳牛喘月」石鎮

H: 16cm L: 24.5cm W: 17cm

JPY: 30,000-50,000

RMB: 1,400-2,400



199

商 石製調色器

H: 5.3cm L: 14cm

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



200

漢 封泥一組柒件

印文: 廐府工室、少府工室丞印、左御丞印、長信工丞等。

尺寸不一

JPY: 50,000-80,000

RMB: 2,400-3,900



201

漢 竹簡

尺寸不一

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



202

唐 白石葉形香盒

L: 10cm W: 7cm

付木盒。

JPY: 150,000-250,000

RMB: 7,200-12,100



203

唐 石刻忍冬紋蓋盒

H: 5cm W: 12.3cm

JPY: 300,000-500,000

RMB: 14,500-24,100

蓋盒通體刻花紋裝飾，蓋面紋飾分三層，中心一朵盛開的蓮花，環繞蓮瓣紋及纏枝花紋，蓋側亦以纏枝花紋裝飾，圖案層次清晰，裝飾技法嫺熟。佛教自東漢傳入中國以後，至南北朝時期趨於興盛，反映在瓷器裝飾方面，這一時期的器物上非常流行蓮花、蓮瓣、忍冬等紋飾，時代特徵鮮明。



204

北魏 石觀音頭像

L: 13.5cm W: 7.5cm

JPY: 100,000-200,000

RMB: 4,800-9,600



205

北齊 白石釋迦造像

H: 22.5cm W: 13.5cm

JPY: 150,000-300,000

RMB: 7,200-14,500



206

古羅馬 陶面擺件

H: 8.5cm

JPY: 50,000-80,000

RMB: 2,400-3,900



207

北魏 石佛

H: 23.5cm W: 11cm

JPY: 50,000-100,000

RMB: 2,400-4,800



208

唐 漢白立玉佛

H: 36cm

付木盒。

JPY: 200,000-400,000

RMB: 9,600-19,300



209

北齊 漢白玉佛立像

H: 43.5cm

JPY: 200,000-500,000

RMB: 9,600-24,100





宋 靈璧石雕彩繪魚籃觀音立像

H: 40.5cm

付木盒。

JPY: 6,000,000-8,000,000

RMB: 289,200-385,600

來源：日本滴翠美術館旧藏。

觀音菩薩，在東漢時期傳入中國，其身形魁梧，面帶鬚鬚。五代到宋元明清，觀音造像幾乎以女性形象呈現了。如故宮博物院藏五代敦煌遺畫白衣觀音像。

關於魚籃觀音的史料記載見於《新元史》：“普顏幼給事北平王，授石城縣達魯花赤，以治稱……陞辭，賜魚籃觀音像”。魚籃觀音是觀世音菩薩三十三應身像之一，魚籃觀音手中的“魚籃”則成為觀音這一幻化形象的身份符號。宋末以後，在民間流傳的有關魚籃觀音的故事裏，觀音隨應幻化降臨人間，救贖癡迷眾生，手中總是會提著魚籃。

唐宋時期，靈璧石被列為貢品，和英石、太湖石、昆石同被譽為“中國四大名石”。清，被乾隆封為“天下第一石”。明代屠隆《文房器具箋》：“有舊玉者股三寸，長尺餘，古之遍磬也。有靈璧石色黑性堅者妙，懸之齋中，客有談及人間事，擊之以待清耳。”可知當時的靈璧石，除了是觀賞石之外，也會被製成樂器，以金石之聲愉悅主家。唐宋以降，靈璧石文化進入了一個全盛時期，成為文人學士案頭的欣賞把玩之物，被賦予一種代表正統的倫理觀和精神性而成為修身養性的靈物。

此件靈璧石雕魚籃觀音作立姿，其頭梳卷雲髻，雙耳垂肩，柳眉睜目，棱鼻小口，面目豐潤，鼻梁高而挺，雙目下視。身著長裙，左手提著裝有鯉魚的竹籃，立於山石座托之上，迎風吹拂，給人有風徐徐吹來之感，其面若朗月，身形豐腴，可謂神人一體，亦神亦人。

參閱：

故宮博物院藏，明 銅魚籃觀音像(圖一)，高：42cm



(图一)



萬邦オークション株式会社 入札者規則

萬邦オークションは、萬邦オークション株式会社(以下「当社」といいます。)の主催によって、以下の規則に基づいて行われます。入札希望者、入札者、落札者その他の参加者（以下「入札者等」といいます。）は、本規則及び入札者登録表、書面・電話入札委託書、オンライン入札登録票その他本規則関連資料の各条項に従うことを確約します。ただし、入札者等と当社との間で別途の合意をした場合、当社とその合意をした者との間ではその合意が優先します。

第1条（原則）

- 1 萬邦オークションは公開のオークションであり参加申込みを済ませた方がオークションに参加することができます。競売品への入札を希望する場合は、当社へ入札参加の希望を事前に申し出るものといたします。同時に、当社は当社の裁量により理由を告げることなくオークションへの参加を拒否する権限を有し、必要に応じて本規則を変更できるものといたします。
- 2 当社は、出品者の代理人として競売品をオークションにより売却します。競売品に関する売買契約は、出品者と落札者との間に成立します。落札後のキャンセルはできません。参加登録者は当社にオークションの開催及び売買契約の媒介を委託します。
- 3 オークション会場での写真撮影、映像撮影および録音等の行為を禁止します。当社は本項の規定に違反する者に対して、入札参加を拒否しあるいは会場から退去することを要求できます。
- 4 本規則に特別の定めが無い限り、オークションに関する費用は日本円で支払うこととします。

第2条（定義）

本規則において、下記の用語は、以下に定める意味とします。

- 1 「入札」とは、競売品を買い受ける申し出をすることをいいます。
- 2 「出品」とは、競売品の売却を当社に委託することをいいます。
- 3 「競売日」とは、当社が公表するオークションを行う日をいいます。
- 4 「成立日」とは、競売人がハンマーを打ち下ろして、またはその他の方式により競売の成立を確定した日を指します。
- 5 「競売人」とは、オークションの進行を行う者（オークションニア）のことをいいます。
- 6 「落札額」とは、競売人がハンマーを打ち下ろして、またはその他の方法により競売の成立を確定させた入札価格を指します。
- 7 「売主」とは、落札された競売品の出品者を指します。
- 8 「落札者」とは、競売品の買主であり、競売品を落札した入札者を指します。
- 9 「買主仲介料」とは、当社が買主から受け取る報酬のことをいい、落札額1件につきの18%（別途消費税がかかります）である。
- 10 「パドル」とは、登録を済ませたオークション参加者に交付される番号札のことをいいます。
- 11 「競売品」とは、当社に対し当社の主催するオークションによる販売を委託された美術品や宝飾品等の品物をいいます。

12 「予想落札額」とは、落札の予想額として、当社がカタログに表示した競売品の落札の目安となる価格のことをいいます。

13 「ロット番号」とは、競売品に付けられた通し番号のことを指します。ロット番号は競売品1点に、または複数の競売品を1セットとして付けられます。原則として、オークションはこのロット番号の順に進行します。

第3条（競売品及びカタログ）

- 1 競売品は、現状有姿のまま販売されます。当社は競売品のシミ、キズ、その他の物理的及び法的瑕疵、欠陥等について一切の責任を負いません。
- 2 当社は、オークション参加希望者に対して、競売品の掲載されたオークションカタログを作成し、交付します。カタログは、オークション参加者にとって競売品の参考となるべく作成されたものであり、カタログに掲載されている説明（作者、年代、寸法、重量、素材、技法、真性、来歴、状態等）については、あくまでも一つの意見に過ぎません。よって、カタログ記載の内容の誤り、実物との相違等について当社は一切責任を負いません。同様に、写真の掲載についても、必ずしも現物の色調や色彩、欠落等を正確に伝えるものではなく、写真が実物を正確に表さないことにつき当社は一切責任を負いません。
- 3 当カタログに記載された内容は、事前の予告なくオークション会場において変更される場合があります。この場合、書面や口頭にて変更通知された内容に基づきオークションが実施されるものといたします。
- 4 本条第2項のとおり、オークション参加者においては、当カタログは競売品の完全なる情報を伝えるものではないことを踏まえて参加していただきます。したがってオークション参加者は、可能な限り下見会に参加して、購買希望競売品を自らの目でご確認ください。落札後に、カタログ掲載情報と落札競売品との差異を理由とする売買契約の解消には応じられません。
- 5 当社はカタログに競売品の予想落札額を記載することがあります。予想落札額は日本円で上限および下限の2つ（当社の仲介料および仲介料に対する消費税は含まれません。）を記載いたします。この予想落札額は、競売品の市場価格等に基づき当社が適切と考える価格をオークション参加希望者の参考のため記載するものです。競売により実際に売買される価格は、予想落札額に拘束されず、予想落札額の上限を超えることもあれば、下限を下回ることもあります。カタログに日本円とその他の通貨による記載がなされることもあります。日本円による表記を優先します。

第4条（瑕疵担保責任）

当社は、落札者に対して、競売品に関する一切の瑕疵担保責任を負いません。

第5条（下見会）

- 1 当社は、オークションの前に下見会を開催する場合、競売品をオークション参加希望者に対し閲覧に供します。具体的な期日や詳細については、その都度当社が発行するリーフレットやポスター類において告知します。
 - 2 入札希望者は、各自希望の競売品の状態（瑕疵、欠陥の有無等を含みます。）を確認して、自らの判断および責任において入札に参加してください。必要がある場合には調査を行うことができますが、当社が承認する場合以外、競売品に触れることはできません。
 - 3 当社は、下見会場への入場希望者に対し、当社の認める身分証明書の提示を求めます。また、場合によっては、当社の裁量により、理由を告げることなく下見会場への入場を拒否できます。
 - 4 下見会での写真撮影、映像撮影および録音等の行為を禁止します。
-

第6条（参加登録）

- 1 入札希望者は、競売日あるいはその前に、当社に対して、当社の認める身分証明書（本人の現住所、顔写真が確認できるもの）を提示し、入札者登録表に必要事項を記入し、参加登録を行う必要があります。
 - 2 入札希望者は、会場受付において、保証金**200万円**（一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円）を当社に預け入れる必要があります。保証金の質入れ、債権譲渡は禁止します。
 - 3 当社は、保証金と引き換えに預り証を発行し、保証金を預け入れた者（以下「預託者」といいます。）にパドルをお渡しします。
 - 4 保証金の返却は、預託者本人がパドルを返却する際に、預り証と引き換えに行われます。なお、保証金には利息がつきません。預託者と預り証の返却者が異なる場合、または預り証を紛失された場合等当社が保証金の返却を行うべき者を明確に認識できない場合には、当社が保証金の返却を行うべき者が明らかになるまで、当社は、その保証金の返却を拒むことができます。なお、保証金返却までの間、保証金に利息はつきません。
 - 5 競売品の落札により購入代金の支払いが必要となった場合は、預かった保証金を優先的に代金支払に充当します。
 - 6 落札できなかった場合に、当社は保証金を利息を付けずに、預託者に返還します。その際、預託者は預り証とパドルを提示しなければならず、いずれか一点を提供できない場合、当社は保証金の返却を行うべき者を特定できないと判断し、特定できるまで保証金を返還しません。
 - 7 当社は、入札希望者がオークションの運営に支障をきたすと判断した場合、参加の登録を拒否し、登録後であっても登録を抹消することができます。
 - 8 参加登録を行うことにより、入札希望者が当社に対して売買契約の媒介を委託する準委任契約が成立します。
-

第7条（パドル）

- 1 当社は、第6条の参加登録をした者に対し、競売当日、オークション

- 会場の受付において保証金と引換えにパドルを交付いたします。
 - 2 パドルは他人に貸し渡すことはできません。参加登録者が勝手にパドルを他人に貸し渡し、その貸し渡された者が競売品を落札した場合には参加登録者は落札代金全額を支払う義務があります。
 - 3 パドルの番号は、競売人が入札者を特定するために用いられるため、競売人が入札者に対し、パドルを掲げて見やすくするように求めたときは直ちにその指示に従わなければなりません。
 - 4 入札希望者は、自らのパドルの番号を常時認識し、競売人が随時述べるパドル番号に注意を払わなければなりません。
 - 5 パドルを紛失したときは直ちにオークション会場の当社係員に通知し、入札参加資格の失効手続を行ってください。
 - 6 途中退場時または競売終了時にはパドルを当社に返還しなければなりません。
 - 7 1つのパドルを2名以上で取得してはなりません。パドルの登録申請者は1名のみです。オークション参加者は、パドルを適切に保管するものとし、譲渡や貸出、他者の代理でオークションに参加したり、落札したりしてはなりません。このような行為が発見された場合、当社は、オークション会場にて、当該違反者の参加資格または当該オークションに関連する契約を取り消す権利を有します。また、本項において前述した要因により生じたあらゆる損失については、オークション参加者自らが負担することになります。なお、パドルを紛失した場合は、速やかに当社にご連絡頂き、当社の所定の方法により紛失手続を行ってください。
-

第8条（オークション会場における競売方法）

- 1 萬邦オークションの競売は、登録参加者のみ入札することができます。入札は、競売当日に当社より交付したパドルを上げる方法により行います。なお競売における入札額は当社の手数料および手数料に対する消費税を含まない価格で行われます。競売品を落札した者は、第12条の定めによる購入代金を支払います。
- 2 当社は、競売人に、オークション会場における自由な裁量によるオークションの運営の権限を一任いたします。競売におけるスタート価格の決定は競売人がその裁量により行い、競り上げ価格の幅の決定、落札者の決定、拒否等についてすべて競売人の裁量が認められます。オークション参加者を含むすべての関係者は、競売人の裁定に従わなければなりません。また、オークション会場に投影される競売品番号、画像、価格が、競売人の進行と差異を生じた場合であっても、競売人に従わなければなりません。また、表示される外国通貨の金額は、あくまでも目安であり価格を確約するものではありません。
- 3 入札者は自らの入札行為が競売人に認識されないと判断したときは直ちに競売人の注意をひくべき行動をしなければなりません。入札行為が競売人に認識されず、落札できなかった場合であっても、当社はその責任を負いません。
- 4 入札者はオークション会場へ入場して参加できます。書面電話委託、オンライン入札による参加も可能です。書面、電話委託、オンライン入札はそれぞれ本規則9条、10条、11条の規定に従うものとします。
- 5 競売人により最終的に最高額入札者と認定された者が、落札者となります。競売人はハンマーを打ち下ろして落札者を決定いたします。この時点で、当社を代理人とする売主と落札者との間の売買契約が成立いたします。

- 6 当社は、競売人に、次の事項を決定する権限を与えます。

- (1) 入札を拒否すること。
 - (2) 競売品の出品を撤回すること、競売品を分割しあるいは併合してオークションにかけること、入札単位を増減させることその他オークション進行の方法を決定すること。
 - (3) 落札者を決定すること。
 - (4) その他オークションの進行に必要と判断する措置を行うこと。
- 7 当社は、競売品に最低額を設定して、入札額が最低額に達しなかった場合に、競売を不成立とすることができます。当社は、競売の不成立について一切責任を負いません。
- 8 当社は、競売品に対して予想落札額を設定することができ、かついつでも予想落札額を修正することができます。如何なる予想落札額も参考のためにのみ利用され、法的拘束力はありません。
- 9 当社の判断により入札者や入札の状況を録音・録画させていただく場合があります。

第9条（書面による入札）

- 1 入札の方法は、当日オークション会場での入札を原則としますが、会場に来場できない方も、書面による入札が可能です。
- 2 書面による入札希望者は、当社に書面による入札希望である旨を申し込み、当社の指示に従わなければなりません。
- 3 書面による入札希望者は、所定日までに保証金（金額は原則として**200万円**としますが、一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円を請求することがあります）をお振り込みください。所定日までに保証金の入金が確認できない場合は、書面による入札参加の申込みは無効となります。
- 4 書面による入札の申込みは、書面入札委託書に必要事項を記載し、所定日までに当社宛てに郵送またはFAXでお送りください。
- 5 落札者の決定は、オークション会場における入札の場合と同様に、オークション会場において競売人が最高額の入札者を定めハンマーを打つことにより行われ、この時点で売買契約が成立します。
- 6 同一の競売品に対し、同一の額を最高入札額とする複数の書面による買受けの申し出があった場合は、先に当社に到着したものが優先します。なお、書面入札委託書の到着が同時であった場合および到着の先後が不明の場合には、抽選により入札者を決定します。

- 7 当社は、書面による入札に対し、理由を問わずこれを拒否できます。その際、当社は、拒否の理由を当該入札者に対して告げることを要しません。なお、当社の拒否の意思表示が当該入札者に到達しなかった場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
- 8 手違いその他理由のいかんを問わず、書面による入札に不備があった場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
- 9 第3条第3項に規定するカタログ記載の説明等が変更された場合、書面による入札は変更後の説明等に従って行われたものとみなします。
- 10 当社は、できる限り前項の変更を通知する努力をしますが、当該変更が予め書面による入札の申出をした者に伝達されなかった場合であっても、一切の責任を負いません。
- 11 書面による入札者が落札者となった場合、その旨を同人に通知します。

第10条（電話による入札）

- 1 入札の方法は、当日オークション会場での入札を原則としますが、会場に来場できない方も、オークション会場と直接結ばれ電話を通じて入札に参加することが可能です。

- 2 電話による入札希望者は、当社に電話による入札希望である旨を申し込み、当社の指示に従わなければなりません。
- 3 電話による入札希望者は、所定日までに保証金（金額は原則として**200万円**としますが、一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円を請求することがあります）のお振り込みと参加者登録を済ませてください。保証金の入金が確認できない場合は、入札申込みは無効となります。
- 4 電話による入札の申込みは、電話入札委託書に必要事項を記載し、所定日までに当社宛てに郵送またはFAXで送る方法で行います。なお、電話入札委託書に記載の連絡先に連絡しても何らかの理由で連絡が取れなかった場合、当社は一切の責任を負いません。
- 5 落札者の決定は、オークション会場における入札の場合と同様に、オークション会場において競売人が最高額の入札者を定めハンマーを打つことにより行われ、この時点で売買契約が成立します。
- 6 当社は、電話による入札に対し、理由を問わずこれを拒否できます。その際、当社は、拒否の理由を当該入札者に対して告げることを要しません。なお、当社の拒否の意思表示が当該入札者に到達しなかった場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
- 7 次の各号の理由により入札ができなくても、当社は当社の故意または重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。
- (1) **回線トラブル、機械トラブル等による通信不良**
 - (2) **当該競売品の競売時に何らかの理由で申込者と連絡が取れなかった場合**
- 8 会場での競り上がりに対応しきれない等競売人からそれ以上高額での入札意思がないと認定された場合その他申込者の入札意思がないと当社が認める場合
- 9 第3条第3項に規定するカタログ記載の説明等が変更された場合、電話による入札は変更後の説明等に従って行われたものとみなします。
- 10 当社は、できる限り前項の変更を通知する努力をしますが、当該変更が予め電話による入札の申出をした者に伝達されなかった場合であっても、一切の責任を負いません。
- 11 電話による入札者が落札者となったときは、その旨を同人に通知します。
- 12 電話による入札の内容は、申込者の入札意思の確認のため、当社の判断により電話の内容を録音させていただく場合があります。

第11条（オンライン入札）

- 1 入札者は、原則として、オークションのために直接会場に来場する必要があります。ただし、来場できない場合には、オンライン入札を通じて入札をすることができます。
- 2 オンライン入札を通じて入札を希望する入札者は、オークションが開催される日の**5日前に当社に申請し**、当社の指示に従うものとします。
- 3 オンライン入札を利用する入札者は、保証金**200万円**（一部競売品の保証金は1000万円もしくは3000万円）を当社に預ける必要があります。前記保証金は、指定された期限までに当社が指定する口座に送金し、登録手続きを完了させる必要があります。指定された期限までに当社が入札者からの保証金の振り込みを確認できなかった場合には、入札者のオンライン入札の申請は無効とみなされます。
- 4 オンライン入札を利用する者は、QRコードを長押しやスキャンで「オンライン入札登録票」に必要な情報を記入し、指定された期限までに当社に送る必要があります。また、上記登録票に記載されている連絡先によっても入札者と連絡が取れないことにより、オンライン入札者に損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

5 オンライン入札の落札者を確定する方法は、オークション会場での方法と同じです。即ち、競り上げにより競売人がハンマーを打ったことが確認された後に、売買契約が成立することとなります。

6 当社は、理由を告げることなく、入札者によるオンライン入札の申請を拒否できます。当社は、書面による拒否の決定が入札者に達したか否かにかかわらず、一切の責任を負わないものとします。

7 当社は、以下の理由により、入札が成功しなかった場合、又は入札者に損失が生じた場合、一切の責任を負わないものとします。

- (1) オンライン入札中に、当社又は入札者のネットワーク接続が切断された場合
- (2) オンライン入札ソフトウェアの障害又は問題による場合
- (3) インターネット接続、電卓、モバイルデバイス、又はシステムの障害又は問題による場合
- (4) デジタル画像の画質エラーによる場合
- (5) 入札プロセスにおける入札者の操作ミスによる場合
- (6) ネットワーク遅延による情報受信遅延の場合

8本規則3条3項に規定するカタログに記載されている内容が変更された場合、オンライン入札を申し入れた入札者は当該変更を了承し、同意したものと見なします。

9 当社は、前項に規定するカタログの変更について、通知するよう努力します。しかし、オークション前にオンライン入札者に通知が到達しなかった場合においても当社は一切の責任を負いません。

10 オンライン入札者の落札が確定した後、当社はすみやかにその旨通知します。しかし、競売人がハンマーを打ったときに売買契約が成立することとなりますのでオンライン入札者はいかなる理由をもって売買契約の成立を取り消すことはできません。

11 当社は入札プロセス中いつでもオンライン入札者の入札権を取り消し又は無効にする権利を有します。

第12条（購入代金の支払い）

1 落札者が当社に支払う購入代金は、競売品の落札額に加えて、当社の買主仲介料として第2条第9号に定める金額、および当社の買主仲介料に対する消費税を合計した総額（以下「購入代金」といいます。）となります。

2 落札者は、当社に対し、競売開催日当日、日本円による現金または所定のカードにより決済を行わなければなりません。但し、当社が認めた場合に限り、後日振込による決済を行うことができます。

3 振込による決済の場合、その際の支払いは、オークション終了後7日間以内（ただし、土曜日・日曜日および国民の祝日に関する法律に規定する休日を除きます。以下この期間を「支払期間」といいます。なお、この期間内の各日は、当社の営業時間内に限ります。以下同じ。）に行ってください。振込手数料は落札者の負担となります。

4 前2項に規定する支払期限を過ぎても入金されない場合は、購入代金の全額から既払金を控除した額に対し、年14.6%の遅延利息が加算されます。

5 落札した競売品は、当社が認めた場合を除き、いかなる理由があってもキャンセルすることはできません。キャンセルとなった場合には、その理由のいかんを問わず、落札額の30%が違約金として課されます。

6 代金の支払いについて話し合いによる解決が困難な場合には、法的措置によって処理することになります。その結果生じた裁判費用（印紙代、郵券代を含みます）、仲裁費用、弁護士費用等のすべての費用は落札者の負担とします。また、当社は当該落札者に対し参加登録の抹消および今後の参加を禁止する措置をとります。

第13条（落札競売品の引渡しおよび受領義務）

1 当社は、落札者による購入代金の支払い完了後、お支払い清算書と引き換えに、落札競売品を落札者に引き渡します。但し、落札者が購入代金のほかに、当社に対し履行期に達している他の債務（第16条第3項に規定する保管費用を含みます）を負担している場合は、購入代金及びその他の全ての債務（以下、購入代金及び履行期に達している当社に対する全ての債務を「購入代金等」といいます。）を履行するまで、当社は競売品の引き渡しを拒むことができます。

2 落札者は購入代金等を完済した後、支払期間内に競売品を受領しなければなりません。落札者が当社指定期間内に競売品を受け取らない場合、競売品ごとに1日当たり1000円の保管費用を支払わなければなりません。

3 競売品の引き渡しの場所は当社または当社の指定する場所とし、引渡費用は落札者の負担とします。当社は売買成立時点以降の事故（滅失、紛失、盗難、毀損、汚損等）について、当社の故意または重大な過失による場合以外一切の責任を負いません。

4 落札者の希望による後日発送については、原則としてお受けいたしません。落札者の求めにより例外的に当社が運送業者を斡旋した場合、斡旋は全く当社の好意によるものであり、落札者は自ら保険を付す等するべきものとし、当社は運送業者選定の当否も含め外一切の責任を負いません。なお、落札者は自らの判断と責任、負担において、適当と考える梱包をしなければなりません。当社は競売品の引き渡しの際に梱包をすることがありますが、当社が好意により適当と考える梱包をするのみであり、当社の行った梱包について、当社は一切その責任を負いません。

5 日本国外への配送をご希望の場合は、地域にもよりますが、到着までに3カ月以上かかる場合があります。また、支払い期間経過後の競売品の保管に関する費用は落札者の負担となります。

6 落札者は受領にあたり競売品を検査できます。落札者が現実に検品したか否かを問わず、当社が競売品を落札者に引き渡したときは、落札者は、引き渡し時点以降、競売品違いおよび引き渡し時点以前の競売品の毀損、汚損の主張並びに競売品違い、毀損、汚損の原因とする契約解除、その他一切の請求を当社に対してすることができません。但し、当社が誤って別の競売品を引き渡した場合、その返還を当社が求めることを妨げるものではありません。

7 日本法、国際条約及びその他の関係法令により輸出が規制され

る競売品(象牙、珊瑚、サイの角、沈香等)について、落札者は慎重に処理しなければならず、これらによって法的紛争が生じた場合、落札者は自ら一切の責任を負わなければなりません。輸出が許可される競売品について、落札者は日本の関係規定に従い自ら海外への持出しに関する手続をしなければなりません。

第14条 (危険負担)

売買成立の時(競売人が最高額入札者を落札者と認めハンマーを打った時点)以降競売品に生じた滅失、紛失、盗難、毀損、汚損等の損害については、落札者がその危険を負担し当社は一切の責任を負いません。

第15条 (所有権移転)

落札者が購入代金等の支払いを完了し、かつ、当社が競売品を落札者に引き渡すまでは競売品の所有権は落札者に移転せず、落札者が購入代金等を完済した後、当社が競売品を落札者に引き渡した時点で当該競売品の所有権は落札者に移転します。

第16条 (落札競売品の保管)

- 1 支払期間終了後の競売品の保管は、当社の裁量により、当社が適当と認めた方法で保管します。落札者への引き渡し以前に競売品が滅失、紛失、盗難、毀損、汚損等した場合、当社は当社の故意または重大な過失によるものである場合以外、一切の責任を負わないものとし、落札者は購入代金等の支払義務を免れません。当社は、この間当該競売品に保険を付す義務を負いません。
- 2 落札者は、購入代金の支払期間内は、保管費用を支払うことを要しません。
- 3 落札者は、支払期間内に競売品の受領ができなかった場合、支払期間終了後受領時までの保管費用(競売品ごとに1日当たり1000円)を支払わなければなりません。

第17条 (盗品、遺失物)

- 1 当社が落札者に競売品の引き渡しをする前に、当該競売品が盗品、遺失物であるとして真正な所有者と主張する者から返還請求があった場合または法令の定める売買禁止物(所持の禁止を含みます)であることが判明した場合、当社は催告をせずに売買契約を解除できます。この場合、当社は落札者から保証金等の金銭の支払いを受けているときは当該金銭を無利息で返還しますが、落札者は当社に対し損害賠償等名目のいかなを問わず当該金銭の返還以外の一切の請求をすることができません。
- 2 警察本部長等が古物営業法第21条の規定により当社に対し保管を命じた場合、その保管の期間の満了日まで当社は競売品の引き渡しをいたしません。この場合、警察本部長等が保管を命じた期間の満了日から30日以内に当社は競売品を引き渡し、落札者は競売品を引き取る義務を負います。また、落札者は、警察本部長等が保管を命じた期間の満了日から30日間は、落札した競売品の保管費用を支払うことを要しません。落札者が、警察本部長等が保管を命じた期間の満了日から30日以内に、購入代金等の全額を支払わないときは、落札者は、債務不履行責任を負います。

なお、この理由により引き渡しが遅滞しても当社はその遅滞に起因する結果について一切その責任を負いません。落札者は、警察本部長等が保管を命じた期間の満了日から30日を経過した場合は、競売品ごとに1日当たり1000円の保管費用を支払わなければなりません。

第18条 (解約)

- 1 当社は、落札者が次の各号の一つに該当したときは、催告なしに直ちに、当該オークションで成立した売買契約の全部または媒介契約を解除することができます。
 - (1) 破産・民事再生または会社更生等の申立があったとき
 - (2) 第三者から強制執行等を受けたとき
 - (3) その他信用状態の悪化が認められるとき
 - (4) 競売が成立した日から60日を経過しても、落札者が購入代金等の全部または一部を支払わないとき、または、競売品を受領しないとき
- 2 落札者が前項に定める事由に該当したときは、当社は落札者に対し、媒介契約に関する違約金として当該オークションの落札額総額の30%に相当する金銭を請求することができます。また、当社が当該オークションの落札額総額の30%を超える損害を被った場合はその損害を賠償することを請求できます。
- 3 落札者が支払期間内に購入代金等の一部を支払わないときは、次の各号の定めに従い損害額を算定し処理します。
 - (1) 落札者は、支払期間終了日の翌日から購入代金等(保管費用を含みます。)の支払済みに至るまで、購入代金等の全額から既払金を控除した残金について年14.6%の割合による遅延損害金を支払わなければなりません。
 - (2) 当社が購入代金等の支払いを催告しても落札者が支払わない場合、当社は売買契約を解除できます。落札者への催告および解除の意思表示は当社に登録または通知のあった落札者の住所への発信をもって到達したものとみなします。
 - (3) 前号その他理由のいかなにかかわらず、落札者の債務不履行により売買契約が解除された場合、落札者は、解除に伴う損害賠償金として、当該オークションの落札額総額の30%に相当する金銭を支払わなければなりません。
- 4 当社は、本規則に基づき売買契約を解除した後、競売品を再度オークションに付することができます。

第19条 (規則の変更)

当社は本規則を変更でき、規則の変更は、カタログに記載する方法その他当社が適当と認める方法により行います。規則の変更はその時から効力を生じます。

第20条 (免責条項)

- 1 当社とその従業員は、次の各号に定める場合に一切責任を負いません。但し、当社とその従業員に故意または重大過失がある場合にはこの限りではありません。
 - (1) 当社及びその従業員が過失により入札者に損失を与えた場合
 - (2) 当社が、原因のいかなを問わず、オークションにおいて予定通りに入札を行わなかった場合

- 2 落札者が当社に対し請求できる賠償金額は競売品の落札額を上回ることができません。
- 3 当社は、天災地変、戦乱、核燃料物質、争議行為等に起因する損害について、一切の責任を負いません。

第21条（真贋保証義務の不存在）

当社は、競売品の真贋及び品質について一切責任を負いません。入札者は自己の判断において入札をしなければなりません。落札後のキャンセルはできません。

第22条（守秘義務）

当社は、オークションの業務に関して知り得た一切の情報について守秘義務を負います。当社は本人の事前の同意がない限り当該情報を第三者に開示できません。但し次のいずれかの場合には、第三者に当該情報を開示できます。

- (1) オークションを運営するため及びオークションに関連する業務を遂行するために必要な場合
- (2) 公官庁または裁判所の指示により情報を開示しなければならない場合
- (3) 税理士、公認会計士等の専門家に当社の方針、管理、融資、財務、業務分析または財務諸表の連結決算を依頼するために必要な場合

第23条（著作権）

本規則及び入札者登録表、書面・電話入札委託書、その他本規則関連資料及びカタログ等萬邦オークションに関連して創作された著作物に関する一切の著作権は、当社に帰属します。当社の書面による許可を得ない限り何人も当該著作物の複製その他の利用をすることはできません。

第24条（資格制限）

- 1 当社は、次の各号に該当する者に対して一切の取引に応じず、また次の各号に該当する者と判明した時点以降は、その者と一切の取引を行いません。
 - (1) マネーロンダリング等の行為を目的とする者、反社会的勢力等違法・不当な方法、暴力的威力、詐欺的手法を駆使して資金獲得活動を行う者及び勢力またはその関係者（以下「反社会的勢力等」といいます。）
 - (2) 反社会的勢力等を伴ってオークションに参加する者または紹介により反社会的勢力等をオークションに参加させようとする者
 - (3) 役員の中に反社会的勢力等に属する者がいる法人
 - (4) 当社との取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力等を用いる者
 - (5) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて当社の信用を毀損しまたは当社の業務を妨害する行為等をする者
- 2 当社は、前項各号に掲げるほかこれらに類するやむを得ない事由があると判断した場合には、当該事由に該当する者との取引を中止でき、以後の取引を拒否できます。

第25条（準拠法、管轄及び仲裁合意）

- 1 本規則は、日本法を準拠法とし、日本法により解釈されるものとし、本規則に定めがない事項については日本法に従い処理するものとします。
- 2 本規則に定めるオークションに関連して、当社と入札者等との間に生じたすべての紛争については、まず当社と入札者等の協議により解決します。協議が整わないときまたは協議ができないときは、一般社団法人日本商事仲裁協会の商事仲裁規則にしたがって、日本国東京において仲裁により最終的に解決されるものとします。仲裁言語は日本語とし、仲裁手続きにおいて、当社及び入札者等は文書の提出又はその他のディスカバリーを求める権利を有しないものとします。
- 3 仲裁判断は、事件の終局的判断であり、当社は入札者等の住所地等を管轄する裁判所に強制執行を申請することができます。
- 4 その結果生じた裁判費用（印紙代、郵券代を含みます）、仲裁費用、弁護士費用等のすべての費用は入札者等の負担とします。
- 5 仲裁申立の際、仲裁申立書その他書面の送達場所は、オークション参加登録時の現住所とします。

第26条（通知）

- 1 本規則に関する通知は参加登録時の現住所への郵送FAX または電子メールによって実施します。
- 2 当社が次の方法により発送した通知は以下のとき相手方に到達したとみなします。
 - (1) 郵送で発送する方法 投函日から7日が経過したとき
 - (2) FAXで発送する方法 FAX通信レポートに記録された発送時間
 - (3) 電子メールで発送する方法 電子メールの送信済み時間
 - (4) 人を派遣して送達する方法 指定した住所に届けたとき

第27条（雑則）

- 1 本規則に基づき、入札者等の関係者が当社に対し有する権利、義務および地位は第三者に譲渡できずまた担保に供してはなりません。
- 2 本規則に定めのない事項、または本規則の解釈について疑義が生じたときは、誠意をもって協議のうえ解決します。
- 3 当社は本規則を変更でき、規則の変更はカタログに記載する等その他当社が適当と認める方法により行います。規則の変更は変更時から効力を生じます。
- 4 競売注意事項、入札者登録表、書面・電話入札委託書その他本規則関連資料は本規則の一部になり、本規則と同等の効力を有します。
- 5 本規則には、日本語版と中国語版があります。当オークションは、日本語版を基準として行います。中国語版は中国語翻訳にすぎません。
- 6 本規則の解释权は当社に帰属します。

作成期日：2023 年 11月

萬邦拍賣株式會社 競投人規則

萬邦拍賣會是由萬邦拍賣株式會社（以下簡稱“本公司”）依據本規則的相關內容舉辦的拍賣活動。凡參加本公司所組織的拍賣活動的競投人、買方以及其他參加人（以下簡稱“競投人等”），視為完全接受並同意遵守本規則以及競投人登記表、書面・電話競投委託書、網絡競投登記表等與本規則相關的其他各項規定。但，競投人等與本公司另行達成協議的，優先適用另行達成的協議。

第 1 條（總則）

- 1、萬邦拍賣會為公開舉行的拍賣會，任何人均可通過事前向本公司提出競投申請，並進行登記手續後，參加本公司舉辦的拍賣會。同時，本公司依據具體情況，在無需告知理由的情況下，有權拒絕競投申請，並在必要的情況下隨時有權對本規則進行修改。
- 2、本公司作為賣方代理人通過拍賣的方式出售拍賣品。賣方與買方是拍賣品買賣合同的當事人。買方不得以任何理由撤銷已落槌拍賣品的交易。參加者委託本公司舉辦拍賣會以及買賣合同之居間服務。
- 3、拍賣會場內禁止拍照、攝像以及錄音等行為。
- 4、除非本規則有特別約定外，拍賣會的費用均以日元支付。

第 2 條（定義）

本規則中的下列用語以如下解釋為準：

- 1、「競價」系指在拍賣會上競投人等針對拍賣品提出買入價格的行為；
- 2、「出品」系指賣方委託本公司出售拍賣品的行為；
- 3、「拍賣日」系指本公司公佈進行拍賣交易之日；
- 4、「成交日」系指拍賣官落槌或以其他慣用方式宣佈拍賣成交的日期；
- 5、「拍賣官」系指代表本公司主持拍賣並決定落槌的人；
- 6、「落槌價」系指拍賣官落槌或以其他慣用方式宣佈拍賣成的最高競投價；
- 7、「賣方」系指委託本公司出售拍賣品的任何出售方；
- 8、「買方」系指拍賣品的買受人，拍賣官接納的作出最高競投價的競投人；
- 9、「買方佣金」系指本公司從買方收取的佣金。當落槌價的 18%（消費稅另收）。
- 10、「競投號牌」系指本公司向完成登記手續的參加拍賣會之競投人交付的號碼牌。
- 11、「拍賣品」系指賣方委託本公司進行拍賣的物品，如美術品珠寶首飾等。
- 12、「參考價」系指作為落槌價的預測，本公司在圖錄上所標示的拍賣品的參考落槌價。
- 13、「拍賣品號」系指拍賣品之號碼。每一個拍賣品或一組拍賣品將付一個號碼。拍賣活動原則上按照該拍賣品號碼的順序進行。

第 3 條（拍賣品以及圖錄）

- 1、拍賣品以拍賣時的現存狀態進行出售，以現存實物為準。本公司對拍賣品的汙垢、劃痕以及其他的物理及法律上的瑕疵缺陷等均不負任何責任。
- 2、本公司制作刊載有拍賣品的圖錄，並發給有意參加拍賣會的競投人。該圖錄是為方便競投人及其他參加者進行競投制作而成，該圖錄上所刊載的說明（作者、年代、尺寸、重量、素材、技法、真實性、來歷、狀態等）僅為本公司的單方評價及參考意見。因此，對於圖錄所刊載內容的不準確以及與實物不相符等情況，本公司不承擔任何責任。同樣，圖錄上所刊載的照片如與實物存在色調、色彩或者層次上的誤差，以現存實物為準，本公司不承擔任何責任。
- 3、該圖錄所刊載的內容，本公司有權在不事先通知的情況下，在拍賣會現場進行修改。屆時，依據現場張貼或者口頭宣布的修改內容進行拍賣活動。
- 4、如本條第 2 款所述，競投人應熟知本圖錄以及知曉本圖錄未完全刊載拍賣品的全部信息的情況下，參加本拍賣會。因此，競投人應盡可能的參加本公司舉辦的預展會，親自過目想競投的拍賣品，並基於本人的判斷和責任進行競投。成交後，不能以圖錄上所載信息與成交拍賣品存在差異為理由要求解除買賣合同。
- 5、本公司在圖錄上記載有拍賣品的參考價，參考價是以日元的形式分別表示拍賣品的最高價與最低價（此價格不含有本公司的買方佣金以及買方佣金的消費稅）。此參考價是本公司基於拍賣品的市場價格等因素僅供競投人參考而適當制定的價格。落槌價不受參考價的約束，可高於參考價也可低於參考價。且，如圖錄上的參考價分別用日元和其他貨幣分別表示的，優先適用日元表示的價格。

第 4 條（瑕疵擔保責任）

本公司對買方不承擔任何關於拍賣品的瑕疵擔保責任。

第 5 條（預展會）

- 1、本公司在拍賣會之前會舉辦預展會，有意參加拍賣會的競投人可對拍賣品進行鑒閱。具體的時間及內容，本公司將會在定期發行的宣傳材料及廣告中予以告知。
- 2、有意參加拍賣會的競投人，對於符合自己要求的拍賣品請務必親自確認（包括是否存在瑕疵、缺陷等），基於本人的判斷和責任參加拍賣會。有意參加拍賣會的競投人在有必要之時可對拍賣品進行調查，但未經本公司的允許不得觸碰拍賣品。

- 3、本公司有權要求希望參加預展會的競投人提交本人的身份證明，並且根據具體情況，本公司有權依據其判斷，在不告知理由的情況下拒絕競投人參加預展會。
- 4、預展會禁止拍照，攝影及錄音等行為。

第 6 條（登記）

- 1、有意參加拍賣會的競投人在參加預展會當日，需依照本公司的要求提供本人的身份證明（能確認本人現住址及照片的證件），並在登記表上填入必要的信息，完成登記手續。
- 2、有意參加拍賣會的競投人需在拍賣會場的前臺預交保證金 200 萬日元（一部分拍品需繳納保證金 1000 萬日元或 3000 萬日元）。禁止保證金的質押，債權轉讓等行為。
- 3、競投人向本公司交付保證金後，領取保證金發票以及競投號牌。
- 4、保證金返還時本人需持競投號牌和保證金發票進行領取，且保證金不產生任何利息。如申請保證金返還人與保證金發票記載人不一致，或者保證金發票丟失，導致本公司無法判斷其身份的，在確認其身份為止暫不退還保證金。
- 5、競投人購得拍賣品的價款優先從保證金中支付。
- 6、若競投不成功，本公司會將競投保證金（不包括利息）還給競投人。屆時，競投人需提供保證金發票及競投號牌，不能提供其中任何一個的，本公司將視為無法判斷其身份，在確認其身份為止暫不退還保證金。
- 7、本公司如認為競投人等的行為不利於拍賣會順利進行的情況下，有權拒絕為申請登記人辦理登記手續，如已辦理則有權撤銷該登記。
- 8、完成登記手續後，競投人與本公司之間成立居間合同。

第 7 條（競投號牌）

- 1、本公司於拍賣會當日在拍賣會場收取保證金後會根據第 6 條向已經完成登記的競投人交付競投號牌。
- 2、競投人不得將競投號牌借與他人。如因將競投號牌擅自借與他人，而他人又利用該競投號牌購得拍賣品的情況下，競投人對於該拍賣品有全額付款的義務。
- 3、競投號牌是為方便拍賣官準確認識競投人而制作，競投人應根據拍賣官的要求進行正確的舉牌行為。
- 4、參加拍賣會的競投人，應牢記自己的競投號牌的號碼，並應時刻注意拍賣會場內的競投號牌的變化。
- 5、丟失競投號牌時應立即通知會場的本公司員工並辦理註銷競投人資格的手續。
- 6、中途退場或拍賣會結束之後應將競投號牌歸還本公司。
- 7、同一競拍號碼無法由 2 名以上競投人取得。競拍號碼的註冊申請人僅限一名。參加競拍的競投人須妥善保管競拍號碼，不得轉讓、出借、或由他人代理出席競拍并落槌。如發現上述行為，本公司有資格取消違反人員之競拍權利並有權解除其合同。因本款上述理由導致一切損失，均有競投人自行承擔。並且當發生遺失競拍號碼時，應立即聯繫本司，按照本司規定遺失手續予以處理。

第 8 條（拍賣方法）

- 1、拍賣會僅允許競投人進行競投行為。拍賣會當日競投人通過高舉本公司交付的競投號牌的方式進行競投。且，競投人的出價不包含本公司的買方佣金以及買方佣金所涉及

費稅。競投人應在買賣合同成立後，依照本規則第 12 條的規定向本公司支付拍賣品所涉及的買方佣金以及買方佣金的消費稅。

- 2、本公司賦予拍賣官在拍賣會場內依據其自由裁量運營拍賣會的權利。起拍價由拍賣官決定，拍賣官有權決定提高或降低競投幅度，確定買方，以及拒絕競投行為等。包含競投參加人在內的一切相關人員必須服從拍賣官的指揮。並且，在拍賣會場內投影屏幕所顯示的號碼，畫像，價格與競投人信息的更新不一致的情況下，須聽從拍賣官的裁定。另外，拍賣會上所表示的外幣價格，僅供參考，不代表本公司對於此價格的承諾。
- 3、競投人認為拍賣官沒能發現其做出的舉牌競投行為時，競投人應自行及時有效地採取可引起拍賣官註意的補救行為。拍賣官沒能發現其競投行為導致競投失敗的，本公司不承擔任何責任。
- 4、競投人可直接前往拍賣會場進行競投，也可通過書面、電話委托或網絡競投的形式進行競投。書面或、電話委托或網絡競投參照本規則的第 9 條、第 10 條及第 11 條的規定。
- 5、買方是指被拍賣官最終認定為最高應價的競投人。拍賣官以落槌的方式或其他慣用方式確認買方，此時，即表明委托本公司作為代理人的委托人與買方之間的買賣合同成立。
- 6、本公司賦予拍賣官以下權限：
 - (1) 拒絕任何競投；
 - (2) 拍賣進行的方式，包括撤回拍賣品、將拍賣品分開或合併拍賣、提高或降低競價階梯以及其他拍賣方法；
 - (3) 決定成功競投的競投人；
 - (4) 採取其他拍賣官認為適當的措施。
- 7、拍賣官對所有拍賣品均設定底價。若無競投人出價或競投價低於底價，拍賣品將不會被出售。在任何情況下，本公司均不會就拍賣中無競投人出價或競投價未達底價而承擔任何責任。
- 8、本公司有權在拍賣會前對拍賣品設定參考價，並隨時修正參考價。任何參考價僅作參考，沒有法律約束力。
- 9、本公司認為有必要的情況下，可對競投人、競投情況進行拍攝、錄音。

第 9 條（書面委托競投）

- 1、競投人原則上應親自到會場參加拍賣會。如無法出席，可通過書面形式委托本公司代為競投。
- 2、採取書面委托申請的競投人，應向本公司進行申請並應遵從本公司的指示。
- 3、採取書面委托申請的競投人，須在指定日前以匯款形式交納保證金（原則上為 200 萬日元，一部分拍品需繳納保證金 1000 萬日元或 3000 萬日元）。以上保證金應在指定期限之內匯至本公司指定的賬戶內，如本公司未在指定期限內收到競投人的保證金，則視為競投人的書面委托申請無效。
- 4、採取書面委托申請的競投人，須在《書面、電話競投委託書》上填寫所需信息，並在指定期限內郵送或者傳真至本公司。
- 5、確定書面委托拍賣的買方之方法與現場拍賣會場內的確定方法一致，即會場內出價最高的競投人經拍賣官落槌的方式確認後，買賣合同成立。
- 6、若兩個或者兩個以上的競投人以相同最高競投價委托本公司競投同一件拍賣品，則最先將書面委托申請書郵寄或者傳真至本公司的為本件拍品的競投人。如同時到達本公司，則通過抽選的方式確定競投人。

- 4、超過前 2 項規定的付款期限仍未付款的，買方在應付款項的基礎上還需承擔年利率為14.6%的延遲利息。
- 5、除本公司同意外，買方不得以任何理由撤銷已落槌拍賣品的交易。已撤銷交易的，不論任何理由，買方應支付落槌價30%的違約金。
- 6、關於購買金額未支付問題，在協商無果的情況下，本公司可采取法律手段進行解決。屆時，買方需承擔一切相關費用（如印紙費、律師費等），且本公司有權撤銷買方的會員資格並禁止其再參加本公司以後所舉辦的拍賣。

第 13 條 (拍賣品之交付及領取義務)

- 1、買方全額支付購買金額後，本公司立即交付拍賣品。但，買方除了購買金額外，對本公司負有其他到期債務（包括第 1 6 條第 3 項規定的保管費）的，買方履行其他到期債務後本公司方可交付拍賣品。以下，購買金額及其他到期債務統稱為“購買金額等”。
- 2、買方完全支付購買金額等之後，必須在支付期限內領取拍賣品。超過期限未領取拍賣品的，以 1 件拍賣品 1 日 1 千日元的標準收取保管費。
- 3、拍賣品的交付場所為本公司內或本公司指定的其他場所，交付所需費用由買方承擔，買賣合同成立之後，除因本公司的故意或重大過失導致外，本公司不對拍賣品的風險（滅失、丟失、失盜、毀損、汙損等）承擔任何責任。
- 4、本公司原則上不接受遲延發貨要求。根據買方的要求，本公司出於好意可為買方介紹運輸公司，買方應自行投保，本公司不對因運輸公司的原因等造成的買方損失承擔任何責任。且對貨物的包裝方法等，買方應充分考慮，自擔後果。本公司可為買方提供包裝及處理的服務，因此發生的任何風險由買方承擔，本公司不承擔任何責任。
- 5、收貨目的地為日本國外的，根據目的地的不同，到達目的地可能需要 3 個月以上。支付期限到期之後繼續存放貨物的，

其保管費由買方負擔。

- 6、領取拍賣品時，買方可驗收拍賣品。不論買方對拍賣品實際驗收與否，本公司對買方交付拍賣品後，買方不得以拍賣品不一致或領取之前拍賣品已損毀、汙損等理由主張解除與本公司的買賣合同，或提出其他請求。但，上述規定不適用於因本公司錯誤交付拍賣品而請求買方返還的情況。
- 7、根據日本國法律、國際條約及其他相關規定，限制出口的拍賣品（象牙、珊瑚、犀牛角、沉香等），請買方慎重處理，如若產生法律糾紛，買方將自行承擔一切責任；關於允許出口的拍賣品，買方應根據日本國有關規定自行辦理出境手續。

第 14 條 (風險轉移)

買賣合同成立（拍賣官對於最高競投價的落槌之時）以後，拍賣品發生滅失、丟失、失盜、毀損、汙損等損害的，由買方承擔其風險，本公司不承擔任何責任。

第 15 條 (所有權的轉移)

在買方全額支付購買金額等後，本公司將拍賣品交付買方之前，拍賣品的所有權不發生轉移。在買方全額支付購買金額等，且本公司將拍賣品交付買方之後，買方方可取得拍賣品的所有權。

第 16 條 (拍賣品的保管)

- 1、支付期限到期後的拍賣品，本公司依據判斷，可採取認為適當的方式予以保管。如買方領取之前拍賣品發生滅失、丟失、失盜、毀損、汙損等情況，除本公司有故意或重大過失行為之外，本公司不負任何責任，同時買方繼續負有支付購買金額等的義務。在此期間，本公司沒有對拍賣品進行投保的義務。
- 2、支付期限內，買方無須承擔拍賣品保管費用。
- 3、買方在支付期限內無法領取拍賣品的，領取之時需支付从支付期限到期後至領取拍賣品之時為止的保管費用（拍賣品 1 件 1 日 1 0 0 0 日元）。

第 17 條 (被盜品、遺失物)

- 1、本公司將拍賣品交付買方之前，如該拍賣品被主張為被盜品或遺失物從而真正所有者提出返還請求的，或者查明是法律禁止買賣的物品（包括禁止攜帶物品）的，本公司無需催告即可解除買賣合同。發生上述情況，買方已支付價款的，本公司無息退還價款，買方對本公司不得提出損害賠償和其他任何請求。
- 2、警察署長基於古物營業法第 21 條的規定命令本公司保管拍賣品時，所定保管期間結束為止本公司不交付拍賣品。若發生上述情況，本公司將在警察署長命令的保管期間結束後的 3 0 天之內交付拍賣品，買方有義務接受拍賣品。買方無需支付警察署長命令的保管期間結束後 3 0 天之內的保管費用。警察署長命令的保管期間結束後 3 0 天之內買方拒絕支付價款時，買方需承擔債務不履行責任。因買方的債務不履行導致本公司遲延交付或其他後果的，本公司不承擔任何責任。警察署長命令的保管期間結束後 3 0 天之日起，超出 1 日以 1 件拍賣品 1 0 0 0 日元的標準收取保管費。

第 18 條 (解約)

- 1、買方發生下列任何一項時，本公司有權無需催告即可單方解除該次拍賣會上成立的買賣合同或居間合同：
 - (1) 申請或被申請破產、重整或重組時；
 - (2) 被強制執行時；
 - (3) 發生其他本公司認為信用低下情況時；
 - (4) 買賣合同成立之日起超過 6 0 日，買方仍未支付全額購買金額等或不領取拍賣品時；
- 2、買方發生前款規定的情形時，本公司有權要求買方支付與該次拍賣會落槌價總額 3 0 % 的金額相等的居間合同之違約金。另，本公司蒙受的損害額超出上述金額時，本公司有權要求買方另外賠償其超出部分損失。
- 3、買方在規定的期限內未完全支付購買金額時，根據下述各項規定計算本公司蒙受的損害金額：
 - (1) 買方應承擔，付款期限到期後第 2 天始至實際付款（包括管理費等）之日為止的，對未支付部分（不含消費稅）依照年 14.6% 的利息支付延遲損害賠償金的義務。
 - (2) 買方經催告仍不付購買金額等的，本公司有權解除買賣合同。本公司的解除通知或催告狀將根據買方登記或通知本公司的住址發出時將被視為已到達。
 - (3) 無論前項規定如何，因買方的債務不履行導致解除買賣合同的，買方應支付該次落槌總額 3 0 % 的賠償金。

4、本公司根據本規則解除買賣合同後，可再次拍賣該拍賣品。

第 19 條（規則的修改）

本公司有權變更本規則，並將變更後的規則通過圖錄或其他方法公佈。規則的變更於公佈之時發生效力。

第 20 條（免責條款）

- 1、發生下列情況時，本公司及員工不承擔任何責任。但，因本公司及員工的重大過失或故意導致的除外。
 - (1) 因本公司及員工的過失導致競投人等蒙受損失的；
 - (2) 無論其原因如何，本公司未能按照預定進行拍賣會的；
- 2、買方請求本公司賠償的金額不得超出拍賣品的收益金額或評估價。
- 3、天災地禍、戰亂、核燃料物質、罷工等不可抗力原因引起損害的，本公司不負任何責任。

第 21 條（無真假保證責任）

本公司特別聲明不保證拍賣品的真偽及品質，對拍賣品的瑕疵不承擔擔保責任。競投人應親自審看拍賣品原物，對自己競投拍賣品的行為承擔法律責任。一旦競投人競投成功，便不可取消買賣合同。

第 22 條（保密條款）

- 1、本公司為經營拍賣會及處理相關業務的過程中會向賣方、買方、競投人、入場者或其他第三方收集資料，或者會以其他方式取得上述人士的資料（例如在拍賣過程中錄音、錄影或拍攝）。本公司對因拍賣會相關業務所知悉的所有信息有保密責任，在未獲提供信息的一方同意前，不得向其他任何第三方披露，但下列情況除外：
 - (1) 進行拍賣會或拍賣相關業務所需要的；
 - (2) 根據具管轄權的有權部門或法院的命令披露資料的；
 - (3) 本公司向稅務師、會計師等專業顧問為其本身的決策、管理、信貸、財務或業務分析、或合併財務報表，作出的資料披露。

第 23 條（著作權）

本公司對本規則、競投人登記表、書面●電話競投委託書、及本規則所涉的文件、以及萬邦拍賣會相關創作的宣傳品及前述所有作品的內容享有版權。未經本公司許可，任何人不得複製、存儲、傳送或以其他任何方式利用前述作品以獲取商業利益。

第 24 條（資格限制）

- 1、本公司不與以下幾項規定的人進行一切交易，發現參加競投人是以下幾項規定的人時，本公司有權停止與其進行一切交易。
 - (1) 洗錢等為目的者，反社會勢力等使用違法、不當的方式，暴力、欺詐等方法獲得資金者及勢力或其他有關聯的人（以下簡稱“反社會勢力等”）。
 - (2) 反社會勢力等陪同下的競投人，或企圖介紹反社會勢力

力等參加競投的人。

- (3) 高級管理層中有反社會勢力等的法人。
- (4) 與本公司進行交易時使用脅迫言論或暴力等的人。
- (5) 使用流言等誹謗本公司的人，或妨害本公司業務等的人。

2、本公司查明參加競投人有前項規定的各種情況以外的類似於這些情況的，有權中止交易，且此後有權拒絕與其進行一切交易。

第 25 條（準據法、管轄及仲裁協議）

- 1、本規則以日本國法律為準據法，適用日本國法律予以解釋。未規定之事項根據日本國法律解決。
- 2、本公司與競投人等之間就本規則所規定的拍賣事宜產生的一切爭議，應首先通過協商解決。未能自行解決的，任何一方可將有關爭議提交一般社團法人日本商事仲裁協會，按其現行有效的商事仲裁規則在日本東京通過仲裁進行最終解決。仲裁語言應當為日語，在仲裁程序中，本公司及競投人無權請求披露文書或其他證據開示。
- 3、仲裁裁決是終局性的，對各方皆有約束力。仲裁裁決可由裁決敗訴方或其資產所在地的法院或司法機關強制執行。
- 4、該項仲裁以及執行裁決有關的費用，包括仲裁委員會或法院的費用、律師費、專家費、證人費、差旅費等，均由買方承擔。
- 5、仲裁申請書及其他文書的送達場所為競投人等參加拍賣會時所登記的現地址。

第 26 條（通知）

- 1、本規則相關通知將郵寄至競投人等登記時的現住址或以傳真、電子郵件方式送達。
- 2、本公司以下列方式送達的通知在下列時間視為送達：
 - (1) 如果是以郵寄方式發出的，則為郵寄日之後第 7 日；
 - (2) 如果是以傳真形式發出的，當傳真報告確認發出時；
 - (3) 如果是以電子郵件形式發出的，當電子郵件發出之時；
 - (4) 如果是專人送遞的，當送到有關方之地址時。

第 27 條（一般事項）

- 1、競投人等皆不得轉讓、授權他人享有或承擔其基於本規則對本公司享有或承擔的任何權利、義務或責任。
- 2、關於本規則未盡事項或本規則的解釋發生分歧時，各方應協商解決。
- 3、本公司有權變更本規則，並將變更後的規則通過圖錄或其他方法公佈。規則的變更於公佈之時發生效力。
- 4、競投事項須知、競投人登記表、書面●電話競投委託書以及其他本規則相關資料是本規則的構成部分，與本規則具同等效力。
- 5、本規則有日文版及中文版，以日文書寫為準，中文僅為譯本。
- 6、本規則的解釋權屬於本公司。

版本日期：2023 年 11 月

- 7、本公司有權在不告知理由的情況下拒絕競投人等的書面委托申請。該拒絕的書面決定無論是否送達競投人之處，本公司不負任何責任。
- 8、無論原因如何，如本公司未能依照《書面、電話競投委託書》所載價格競投成功的，本公司不承擔任何責任。
- 9、本規則第3條第3款所規定的圖錄上記載的相關內容被修改後，視為提出書面委托申請的競投人也已了解並同意該修改內容。
- 10、對於前款所述的圖錄修改，本公司會盡力完成通知義務。但如未能在拍賣會之前通知到提出書面委托申請的競投人，本公司不承擔任何責任。
- 11、本公司在為競投人競投成功後，會盡快將結果通知其本人。

第 10 條 (電話委託競投)

- 1、競投人原則上應親自到會場參加拍賣會。如無法出席，可通過電話委託的形式委托本公司代為競投。
- 2、希望通過電話委托的方式進行競投的競投人，應向本公司提出申請，並應遵從本公司的指示。
- 3、採取電話委托申請的競投人，須在指定期限內以匯款形式交納保證金（原則上為 200 萬日元，一部分拍品需繳納保證金 1000 萬日元或 3000 萬日元）並完成競投人的登記。以上保證金應在指定期限內匯至本公司指定的賬戶內並完成登記手續，如本公司未在指定期限內收到競投人的保證金，則視為競投人的電話委托申請無效。
- 4、採取電話委托申請的競投人，須在《書面、電話競投委託書》上填寫所需信息，並在指定期限內郵送或者傳真至本公司。且，無論理由如何通過上述委託書記載的聯繫方式聯繫不到委託競投人的，本公司不負一切責任。
- 5、確定電話委托拍賣的買方之方法與現場拍賣會場內的確定方法一致，即會場內出價最高的競投人經拍賣官落槌的方式確認後，買賣合同成立。
- 6、本公司有權在不告知理由的情況下拒絕競投人的電話委托申請。該拒絕的書面決定無論是否送達競投人之處，本公司不負任何責任。
- 7、如本公司因下列理由未能競投成功的，除本公司故意或重大過失外，本公司不承擔任何責任。
 - (1) 線路等機械問題引起的通信故障；
 - (2) 因在該件拍賣品拍賣時無法與競投人取得聯繫；
 - (3) 拍賣官落槌之前，競投人通過電話沒有及時向本公司工作人員準確地傳達出價信息，或者本公司認為競投人沒有繼續加價意圖的其他事由。
- 8、本規則第3條第3款所規定的圖錄上記載的相關內容被修改後，視為提出電話委托申請的競投人已了解並同意該修改內容。
- 9、對於上條所述的圖錄修改，本公司會盡力完成通知義務。但如未能在拍賣會之前通知到提出電話委托申請的競投人，本公司不承擔任何責任。
- 10、本公司在為競投人競投成功後，會盡快將結果通知其本人。
- 11、為保證電話委托的準確性，本公司根據具體情況可對電話委托過程中的內容進行錄音。

第 11 條 (網絡競投)

- 1、競投人原則上應親自到會場參加拍賣會。如無法出席，可

通過網絡競投形式進行競投。

- 2、希望通過網絡競投方式進行競投的競投人，應在拍賣會舉辦 5 日之前向本公司提出申請，並應遵從本公司的指示。
- 3、採取網絡委托申請的競投人，須交納保證金 200 萬日元(一部分拍品需繳納保證金 1000 萬日元或 3000 萬日元)。以上保證金應在指定期限內匯至本公司指定的賬戶內並完成登記手續，如本公司未在指定期限內收到競投人的保證金，則視為競投人的網絡競投申請無效。
- 4、採取網絡競投申請的競投人，須在《網絡競投登記表》上填寫所需信息，並在指定期限內郵送或者傳真至本公司。且，無論理由如何通過上述申請表記載的聯繫方式聯繫不到網絡競投人而造成網絡委託人損失的，本公司不負一切責任。
- 5、確定網絡競投拍賣的買方之方法與現場拍賣會場內的確定方法一致，即網絡出價最高的競投人經拍賣官落槌的方式確認後，買賣合同成立。
- 6、本公司有權在不告知理由的情況下拒絕競投人的網絡競投申請。該拒絕的書面決定無論是否送達競投人之處，本公司不負任何責任。
- 7、如因下列理由未能競投成功的或造成競投人損失的，本公司不承擔任何責任。
 - (1) 在線競投時，本公司或競投人的網絡連接發生任何中斷
 - (2) 在線出價軟件出現故障或問題
 - (3) 任何互聯網連接，計算機，移動設備或系統出現故障或問題。
 - (4) 由於數碼圖像的質量引起的任何錯誤
 - (5) 競投人在競投過程中的操作失誤
 - (6) 網絡延時造成的信息接收延遲
- 8、本規則第3條第3款所規定的圖錄上記載的相關內容被修改後，視為提出網絡委托申請的競投人已了解並同意該修改內容。
- 9、對於上條所述的圖錄修改，本公司會盡力完成通知義務。但如未能在拍賣會之前通知到提出網絡競投人，本公司不承擔任何責任。
- 10、網絡競投人競投成功後，本公司會盡快將結果通知其本人。買賣合同在拍賣官落槌之時即已成立，網絡競投人不得以任何理由取消買賣合同。
- 11、本公司有權在競投過程中隨時禁用或停用網絡競投人的競投權力。

第 12 條 (付款)

- 1、買方支付給本公司的價款應包括，落槌價，本公司的買方佣金（本規則第2條第9項）以及買方佣金的消費稅的總合計金額（以下簡稱為“購買金額”）。
- 2、買方應在拍賣會當日，以日元現金或銀行卡的方式向本公司支付購買金額。但，經本公司同意可在拍賣會結束後通過匯款的方式支付購買金額。
- 3、採取匯款方式付款的，應在拍賣會結束之日起 7 日內（不包含周末或者法定節假日，以下簡稱“付款日期”，付款時間須在本公司的營業時間內完成）進行匯款。匯款所涉及的手續費由買方承擔。

書面・電話 購買競投委託書	
番 號 札	

氏名：	身分証明書番号：
住所：	
TEL：	FAX：
E-MAIL：	
支払い方法	☐ 現金 ☐ クレジットカード ☐ 銀聯 ☐ その他

No.	LOT番号	作家名・作品名	最高限度額(JPY)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

【確認事項】

- ・ 萬邦オークション入札者規則を了承の上、書面通り入札を委託することとします。
- ・ 落札が成立した場合、入札者規則に規定された落札額、買主仲介料及び買主仲介料に対する消費税を10日以内に支払うものとします。

【注意事項】

- ① 入札に必要な保証金をお支払い後に、本委託書をご使用ください。
- ② 委託書の記入について、カタログのLOT番号、作品名、最高限度額を明確に記入してください。LOT番号は昇順にご記入ください。
- ③ 本委託書の到着後に、弊社からご本人様へ直接ご連絡する場合がありますので、連絡先を必ずご記入ください。
- ④ 本委託書は郵送・FAX・メールにてオークション開催5日前に当社に届くようお願いいたします。

住所

〒104-0033
東京都中央区新川1-23-5新川イーストビル11F
TEL：03-6260-3991 FAX：03-6260-3990
E-MAIL
一般&入札：bids.japan@united-auction.com
落札関連：service@united-auction.com

本人署名：	擔保人：	年	月	日
-------	------	---	---	---

書面・電話
購買競投委託書

番號札

氏名：身分証明書番号：

住所：

TEL：FAX：

E-MAIL：

支払い方法☐現金☐信用卡☐銀聯☐その他

No.	LOT番號	作家名・作品名	最高限度額(JPY)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

【確認事項】

- ・我接受萬邦オークション株式会社の拍賣規則，并按照以上文字內容委託競投。
- ・成交後，我將於10日內交付落槌價以及拍賣規則所規定的成交佣金和所需消費稅。

【注意事項】

- ① 請務必支付拍賣登記所需保證金之後再使用委託書。
- ② 填寫時，請明確記入圖錄上的編號。如是書面委托請務必記入最高限度額。
- ③ 此書面文到本公司後，根據需要會聯係本人，請務必填好聯繫方式。
- ④ 本委託書請於拍賣前5天以郵寄・傳真・電子方式送達到本公司。

住所

〒104-0033
東京都中央區新川1-23-5新川イーストビル11F
TEL：03-6260-3991 FAX：03-6260-3990

E-MAIL

咨詢與競投：bids.japan@united-auction.com
售後與服務：service@united-auction.com

本人簽名：

擔保人：

年 月 日

戰國 青銅錯金銀變形鳥紋壺





UNITED AUCTION
萬邦オークション株式会社